昭和24年3月19日　第3種郵便物認可　昭和37年9月20日印刷　昭和37年9月25日発行　第43輯9号（毎月1回25日発行）

建築と社会

9

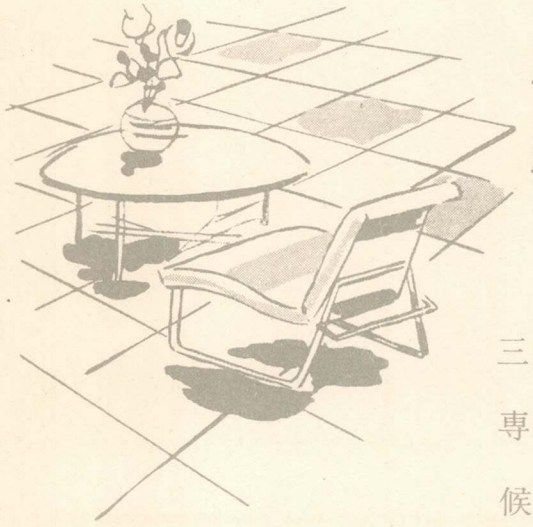
1962

工場建築特集



日本建築協会

明るい床材
三星プラスタイル



三星アスファルトタイル
三星Pタイル（2耗厚）
三星マチスタイル

規格寸法　304.8㎜×304.8㎜　厚サ 3.2㎜

価格　3.3平方米　2,300円 ～ 4,800円（材工共）

三星の弾性床タイルは何れも製法の専売特許品で、日本の多湿多雨の気候でも優れた性能をもつ、舶来品の追随を許さない製品です。

●屋外には使用出来ません

●各製品毎のカタログ見本
技術報告書を御請求下さい

◆特　徴

施工後故障が少い・工期が早い
価格が手ごろである・手入掃除が簡単
色彩が自由に選沢出来る・永持ちする

三星ルーフイングの

田島応用化工株式会社

工場小台営業所　東京都足立区小台町633　TEL (911) 1181(代)
本社神田営業所　東京都千代田区神田岩本町13　TEL (866) 6101(代)
大阪出張所　大阪市西区京町堀1の74　TEL (441) 5951(代)
夜間管理人室用　TEL (441) 9910(代)



すまいをカラー設計する美しい床材

●程よい弾力性
●美しい色彩
●工事が簡単
●価格が手頃

ビニラート VINYLART タイル

各種製品　リノリューム・リノタイル・Nタイル・スポンジシート

TOYO LINOLEUM MFG CO.LTD

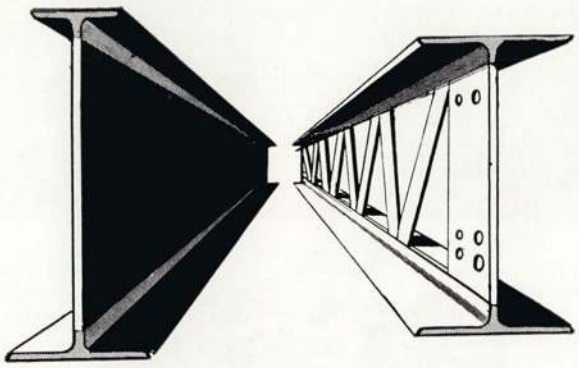
美しい床材をつくって40年

東洋リノリューム株式会社

大　阪・大阪市南区順慶町通り4丁目（三和ビル）TEL 271－5051（代）
東　京・東京都中央区銀座4丁目（三和ビル）TEL 561－1701. 2564

新時代の建設には新時代の形鋼

NKK-T形鋼



用途
- ■ 各種I，H，T形鋼用
- ■ 各種オープンウエブ材用
- ■ 非対称断面形鋼用

特長
- ■ 溶接が容易
- ■ サイズが豊富

NKK

日本鋼管

本　社　東京都千代田区大手町
大阪営業所　大阪市東区今橋5の23

あなたの会社の合理化は

平川～MPボイラで

製品のコストダウン　直ちにOK！

あなたの工場での蒸気単価はいくらですか？
MPボイラでは560円/TONを保証致します。



MPボイラ 500型 スーパー

株式会社 平川鐵工所

本社・工場	大阪市大淀区大仁西2の1	TEL (458) 3631～5
東京営業所	東京都中央区八重洲6の7	TEL (272) 2721(代)
九州出張所	小倉市富野545	TEL (52) 4862
滋賀工場	滋賀県野洲郡野洲町三上	TEL 野洲局405

● あなたの忠実な…

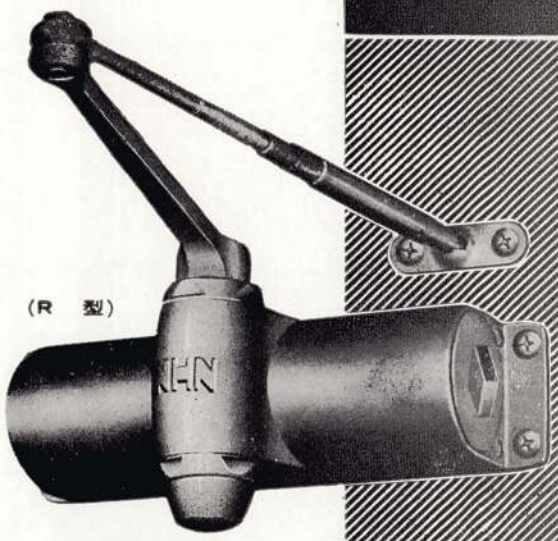
ドアーボーイ！

NHN

＊紫綬褒章に輝く＊

日・米・英・独，各国特許

ニッカナ ドアーチエック



日本金具製作所

製造元 ダイハツ工業株式會社

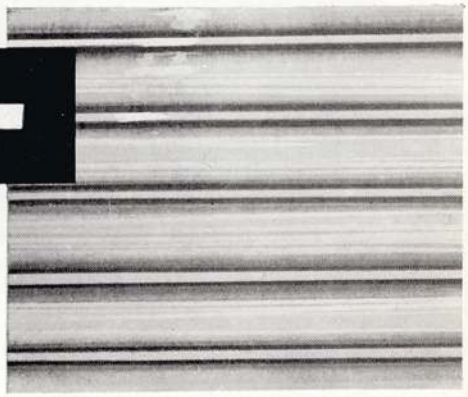
型状優美
故障絶無

亜鉛鍍金の上に塗装した

東洋シヤッター

キングスプリングシヤッター

見えない所まで心をくばった……



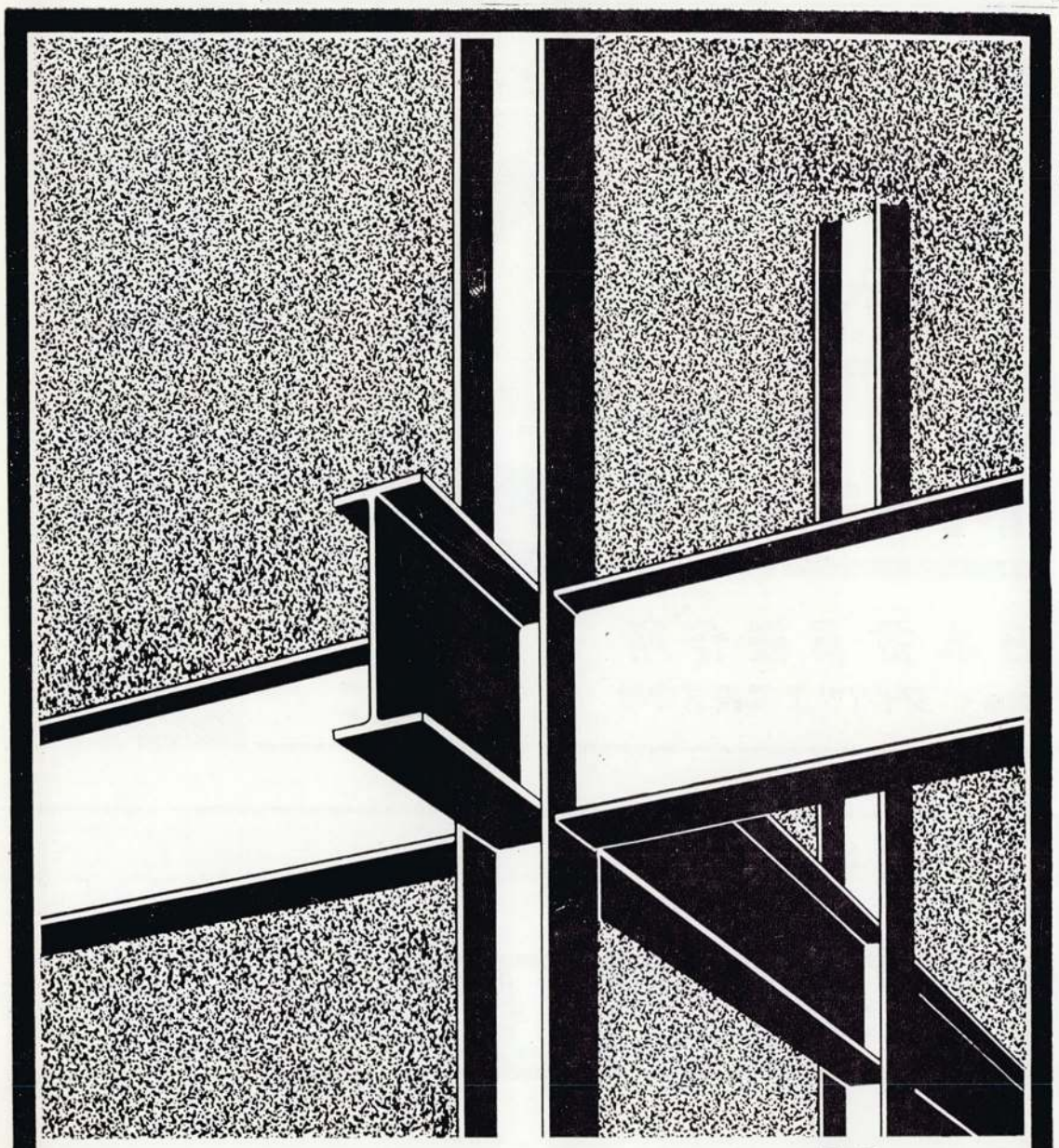
■スプリングシヤッター ■重量スプリングシヤッター

■自動シヤッター ■手動電動スチールシヤッター

東洋シャッター株式会社

本社・工場 大阪市西成区川北4ノ33 TEL㊀−2812〜3-3116-0414
東京支店 東京都大田区新井宿5ノ547 TEL (771)−1171
名古屋支店 名古屋市中区下日置町2丁目7番地 TEL㊁5954-6324
出張所 岐阜、京都、神戸、横浜、津、福岡
その他出張所特約店は全国主要都市にあり

詳細カタログ呈上



これがH形鋼の魅力です

●八幡のH形鋼は、能率的なH形の断面を生かして、信頼性の高い構造物を経済的に建設いたします。

●構造用H形鋼、基礎杭用H形鋼の2種類があり、用途に最適の製品をご使用いただけます。

八幡製鐵

あなたの働きを楽しく　暮らしを豊かに　夢を育てる……鉄

“鉄をつくり 未来をつくる”住友金属



“軽い”しかも“強い”！
さすが住友製と好評

産業活動の大動脈——鋼管。
その鋼管と四つに組んで半世紀！
“鋼管なら住友”と欧米を初め世界各国で折り紙つき！　その住友が総力を結集してつくりあげた角形鋼管。
“強い”鉄鋼は“重い”という常識を破って“軽く”しかも驚異的な“強さ”！
ビルや学校など不燃建築物の柱材および部材などにスバラシイ人気です。

住友の角形鋼管

住友金属工業

本　社／大阪市東区北浜５の１５（新住友ビル）
支　社／東京都千代田区丸の内１の８（新住友ビル）
営業所／福 岡・広 島・名 古 屋・仙 台・札 幌



驚異的低価格

性能も乗心地もトップレベル
中高層建築に最も理想的な

規格型乗客用昇降機

パブリベータ

定　　員　6人用・8人用
運転条件　交流可変速度45m／min
操作方式　セレクチブ、コレクチブ
　　（運転手なし乗合全自動式）
位置表示　フラッシュライト式
扉　　乗場、カゴ共1枚片引自動扉
　　（セフティーエッヂ付）
乗場寸法　760㍉×2050㍉

◆クマリフトP－6の機構、制御方式等に画期的な設計を採り入れ面目一新しました。
此の機会に呼称を**パブリベータ**と改めました。

規格化と量産
然も総てに画期的な

特許 クマリフト ジュニアー

J－30
食堂・喫茶店向
三相・単相　100V／200V¼HP
積載量　25kg　毎分速度　20m
カゴ鋼製　有効500×500×600㍉
押釦式全自動運転・各階上下引分扉付
出入口　三方向自由
全機構が整付のため通路工事簡易

特許 クマリフト マスター



M－50
食堂・旅館向
三相交流　200　V¼HP
積載量　50kg　毎分速度　30m
カゴ鋼製　有効 600×600×750㍉
押釦式全自動運転・各階上下引分扉付　出入口三方向自由

M－100
料理店・ホテル・学校給食・商店・工場向
三相交流　200V　1HP
積載量　100kg　毎分速度30m
カゴ鋼製　有効750×750×900㍉
押釦式全自動運転・各階上下引分扉付　出入口三方向自由

M－200
三相交流　200V　2HP
積載量　200kg　毎分速度　30m
カゴ鋼製　900×900×1050㍉
押釦式全自動運転・各階扉付

M－300
三相交流　200V　3HP
積載量　300kg　毎分速度　30m
カゴ鋼製　1,000×1,000×1,200㍉
押釦式全自動運転・各階扉付

クマガイ　日本エレベータ協会々員

クマガイ工業株式会社

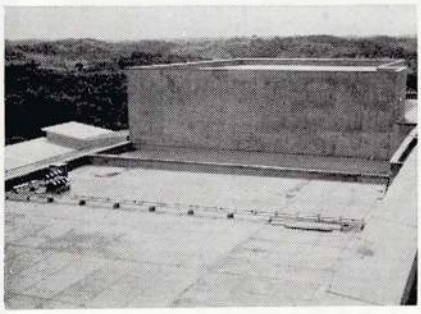
大阪市西区京町堀二丁目三十番地
電話 441－4748・0209・7788　381－0822・2686・4527

東京支店　東京都北区岸町1－9　TEL東京（911）4253・（919）3062
名古屋支店　名古屋市中区東陽町7－2　TEL　名古屋（24）0372
京都営業所　京都市中京区二条通西洞院西入　TEL　京都（23）3560

完全防水は 日独合弁ヘキスト合成株式会社と技術提携により完成した 樹脂防水剤 エバレヂン

Ever Resin

（カタログ進呈）



毎日放送千里丘総合社屋 屋上エバレヂン防水工事

株式会社エバレヂン工業所

大阪市北区鳴尾町10 TEL (341) 6260

エバレヂンチェインストアー

東京エバレヂン工業株式会社	東京都渋谷区代々木町2－20	TEL (361) 6593
京浜エバレヂン株式会社	東京都太田区蒲沼2－1	TEL (731) 2713
中部エバレヂン工業所	名古屋市西区花ノ木町3－5	TEL (53) 5911
東大阪エバレヂン工業所	布施市永和2－9－0	TEL (721) 8725
池田エバレヂン工業所	池田市畑町126－2	TEL (6) 7644
神戸エバレヂン工業所	神戸市東灘区住吉町道ノ下1459	TEL (85) 5566
和歌山エバレヂン工業所	和歌山市宇順365	TEL (2) 8427
北陸エバレヂン工業所	石川県小松市龍助町3	TEL 小松 1948
岡山エバレヂン工業所	岡山市栄町1－4	TEL (2) 5258
広島エバレヂン工業所	広島市比治山本町1180	TEL (4) 4967
高松エバレヂン工業所	高松市浜ノ町4－5	TEL (2) 7713
松山エバレヂン工業所	松山市朝美町1辻の前4	TEL (2) 7035
今治エバレヂン工業所	今治市宮下通1521	TEL (2) 3320
高知エバレヂン工業所	高知市宮前町1－2	TEL (2) 8470
福岡エバレヂン工業所	福岡市春吉1－854三光ビル	TEL (76) 5319
長崎エバレヂン工業所	長崎市桜馬場町1－4	TEL (2) 3094
沖縄エバレヂン工業所	那覇市重民町1	TEL (8) 1877

完全な防水に…

レオパノールBA

- 永久に老化しない
- 伸びる（伸長率 500%）
- −30°C〜+70°Cの範囲で完全に使用し得る
- 酸、アルカリに強い

ドイツと技術提携により国産化完成
製造元 タキロン化学株式会社

防水のコンサルタント

各種防水の設計から施工まで

日本綜合防水株式会社

取締役社長 山崎慎二

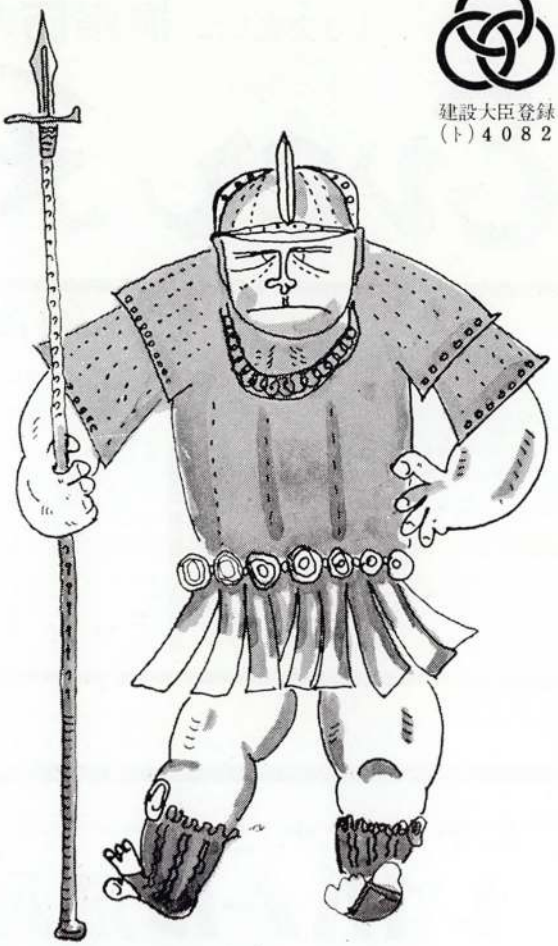
本社 東京都千代田区神田猿楽町1の9（大平舎ビル2階）
電話 (201)7691(代表)
大阪営業所 大阪市東区道修町1－4（橋井ビル）
電話 (202)6884
工事々務所 東京都板橋区板橋町6の3356 電話 (961)9089

地盤の注入に…（薬液注入工法）

特許 ケ・ミイ・ゼクト工法

- 地盤の固結と沈下防止
- 地下水の遮断阻止と漏湧防止
- 隧道地下室、貯水池ダム等の漏湧水防止

建設大臣登録
(ト)4082



出入口をまもる！

鉄の鎧に身を固め門を見張ったのは昔の話、今は**三和シヤッター**が出入口をガッチリとまもります。盗難、火災、天災には心配はもういりません。
堅牢、あけしめが簡単で、しかも美しく、近代感覚のあふれる**三和シヤッター**を御使用ください。

三和シヤッター

甲種・乙種防火シヤッター
電動式・手動式・スプリング式
其他のシヤッター全般

三和シャッター株式会社

本店 尼崎市久々知字コエ23 電代表(401)5341

札幌支店	札幌市琴似町琴似522 電(4)4161~3	大阪支店	尼崎市久々知字コエ23 電代表(401)5341
旭川営業所	電 5097	大阪南営業所	電 (671)5412
東北支店	仙台市土樋112 電(3)3296・9618	大阪北営業所	電 (351)2300
青森営業所	電 (2)7102	神戸営業所	電 (22)0189
盛岡営業所	電 (2)7407	京都営業所	電 (22)0900
秋田営業所	電 2783	金沢営業所	電 (6)5481
郡山営業所	電 1766	彦根営業所	電 2053
新潟営業所	電 (4)1443	高松営業所	電 (3)4290
平駐在所	電 3303	高知営業所	電 (2)1576
東京支店	東京都板橋区新河岸町38 電代表(933)7156	徳島出張所	電 (2)0659
広島営業所	電 (4)3756		
新宿営業所	電 (341)2478・9678	神田営業所	電(251)6278(291)3841~4
岡山営業所	電 (3)9049		
品川営業所	電 (441)1300	横浜営業所	電 (2)7278
高崎営業所	電 2166	宇都宮営業所	電 7722
甲府営業所	電 2442・6292	水戸営業所	電 8635
九州支店	福岡市渡辺通5丁目92 電(75)5181・6901		
名古屋支店	名古屋市東区主税町3-6 電(94)2846	小倉営業所	電 (5)3201
熊本営業所	電 (2)0893		
静岡営業所	電 (3)2846(2)6931	長野営業所	電 (2)5292
宮崎営業所	電 2314	鹿児島営業所	電 (2)6762

アスファルト防水は年限保證する
日本アスファルト防水工業会の仕様による
経験と技術の工業会員へ

日本アスファルト防水工業会員名簿　（イロハ順）

地区別	会社名	住所	電話
北海道地区	日本スレートKK	札幌市北三条東4－1	②3458・4426
東北地区	大和工業KK 仙台出張所	仙台市二日町1－2	③7790・②0335
関東地区	井上瀝青工業KK	東京都中央区銀座東2－13	(541)1974-5
	伊藤建材KK	東京都台東区浅草田島町77	(871)5311(841)5729
	北条瀝青工業KK	東京都中央区湊町3－7	(551)2676・4382
	YK金岡興業	東京都新宿区柏木5－1172	(361)5947・(371)1337
	高山工業KK	東京都千代田区神田小川町1－8	(251)0161-3・1301-2
	瀝青建材KK	東京都中央区銀座東3－11	(541)6945・7834
	桑原建材KK	東京都文京区新諏訪町6	(921)0448・0647
	大和工業KK	東京都荒川区南千住6－42	(891)1144-6・7155-7
	マサル瀝青工業KK	東京都台東区新坂本町61	(841)8501・(871)2851
	藤井工業KK	東京都文京区林町94	(941)0271・2582
	KK三柏商会	東京都千代田区神田同朋町3	(251)8867・7517
	KK金港商店	横浜市西区高島町1－1	㊹7846・8476-7
東海地区	中央建材工業KK	名古屋市中区南久屋町3－12	㉔0496・2066・8700
	日本建材興業KK	名古屋市西区南押切町5－12	㊺6860・2574・0415
近畿地区	日新工材KK	大阪市西区新町北通1－17	㊶3785-6・2721
	マルエス工業KK	大阪市福島区上福島南1－152	㊺2360・2030
	KK新光商店	大阪市南区塩町通2－13	㉖7195-7・4467
	高山工業KK 大阪営業所	大阪市北区老松町2－19	㊶5976-8
	清水興業KK	大阪市北区鶴野町34	㊶0251-3
中国地区	豊永建材KK	広島市南竹屋町103	④3567
	東中國防水工業YK	岡山市磨屋町22	③2211・6302
四国地区	大三工業KK	高松市内磨屋町7	②8697
	KK山本商会	松山市萱町2－95	②2717・8422
九州地区	日新興業KK	延岡市本小路74	4305
	大同工業KK	宮崎市橘通6－82	8155-6
	KK工材社	門司市大里東通10丁目	㊽1468-9
	安藤工事KK	福岡市大浜1丁目新町95	②6968・③5765
	KK北原建材商会	鹿児島市上之園町62	④0001-2

日本アスファルト防水工業会関西事務所

大阪市西区新町北通1-18　日新工業KK大阪営業所　㊶ 5281-3



ミヅシマ
株式会社 水島商店

大阪・大阪市西区北堀江上通一丁目 TEL (531) 3514・8246
京都・京都市中京区蛸薬師烏丸西入 TEL (22) 5363・0214
福岡・福岡市下対島小路一二八 TEL (3) 2 7 0 6
工場・京都市右京区西院松井町八 TEL (84) 1 6 9 7

アルミパールタイル
ヤハズラス
新
木モセメント板
カラーベストス

ボード
建
スロール

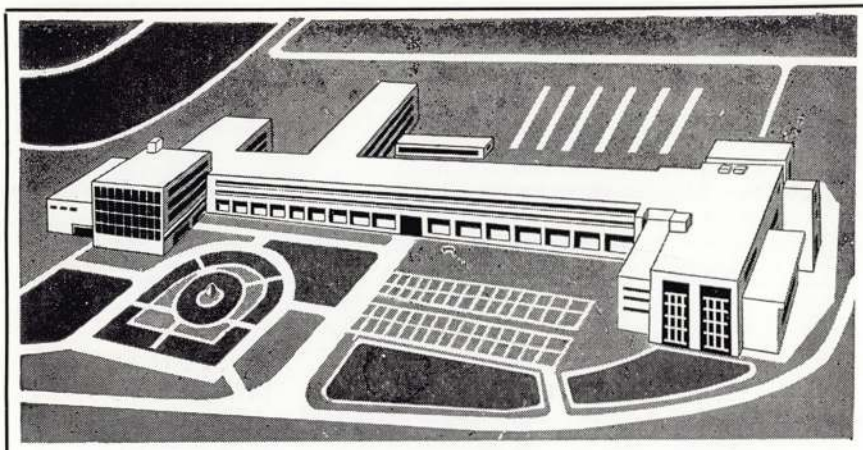
ビニール加工板
メラミン加工板
材
ビニ床タイル
プリント合板

ロッカ
ウモト
生きる近代建築に
魂ある文化材

30メーカー代理店

モデルハウスと展示
すまいの用救店
西区立花通2電(531)2843

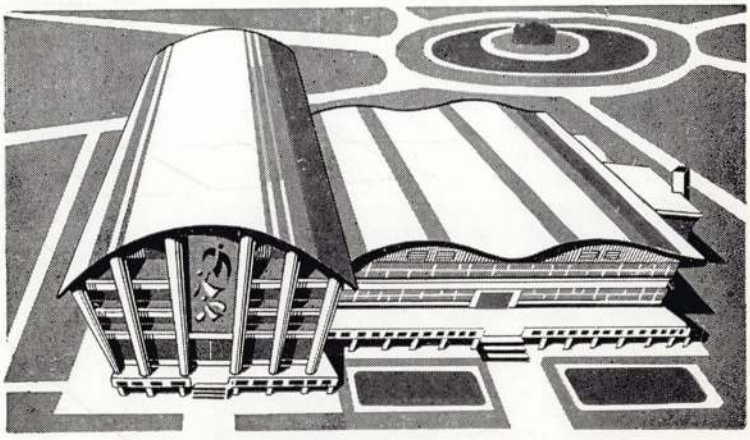
大阪・四ツ橋
株式会社 山本建材社
TFL (541) 1861～5・2131・2233・7060・7161



軽量.緩勾配屋根に
軽快な近代建築材

日泝スーパーアルソイド
日泝ゴールデンルーフイング

伸縮目地材　エキスパンタイト
　　セロタイト
コーギング材　シールセメント

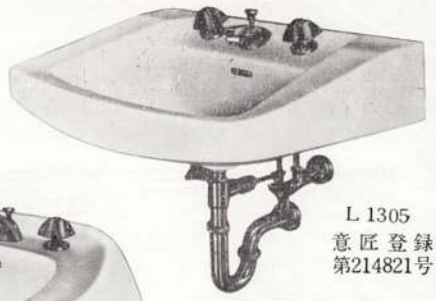


日泝化学工業株式会社

本　　社　東京都中央区八重洲1—3
　　TEL(271)7000・5463～5
営業所及東京工場　東京都荒川区尾久町6—101
　　TEL (807) 代表 0161～5

大阪営業所及大阪工場
　大阪市東淀川区堀上通り3—39
　TEL (391) 0924～5・2045・2079

'62
新形洗面器のトリオ



L 1305
意匠登録
第214821号

ジュピター
タナ、ソデ付洗面器
陶器、金具セット
1級　¥ 15,400
並級　¥ 13,900



L 1223
意匠登録
第214819号

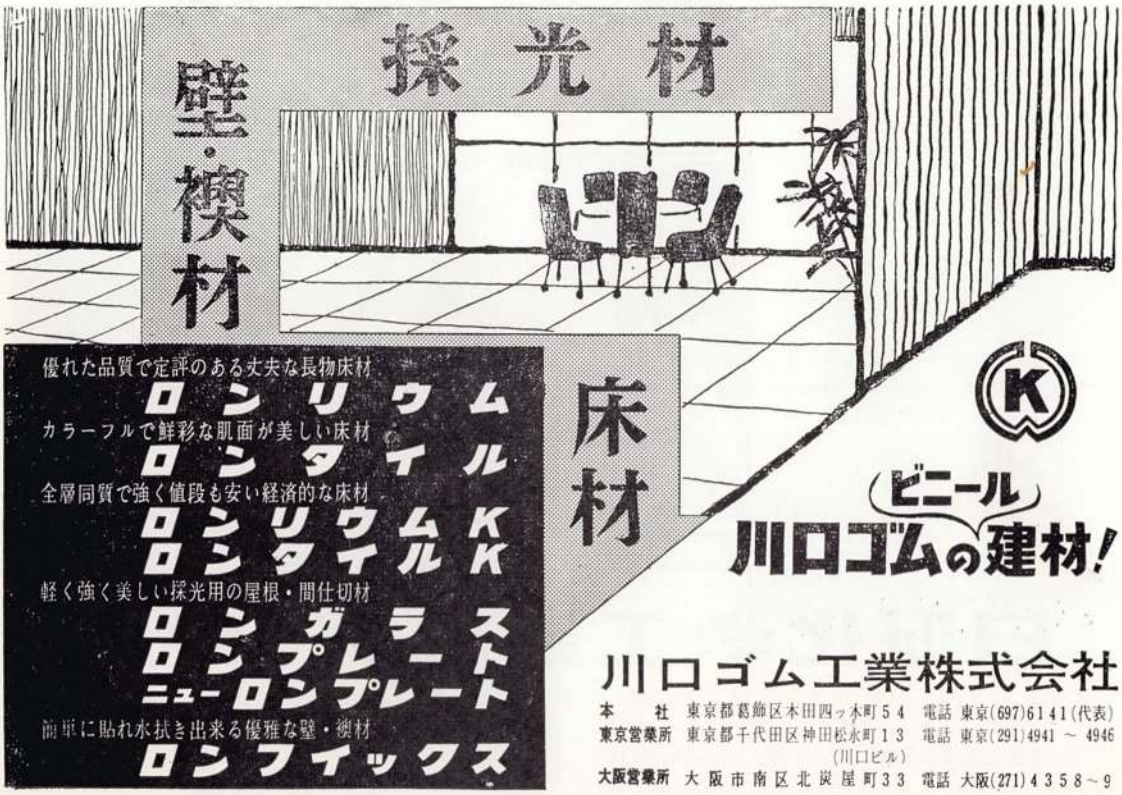
ヴィナス
前丸洗面器
陶器、金具セット
1級　¥ 15,000
並級　¥ 13,560



L 1306

アポロ
タナ付洗面器
陶器、金具セット
1級　¥ 14,200
並級　¥ 12,700

Toyotoki
東洋陶器株式会社
本社／小倉　工場／小倉、芽ヶ崎、滋賀
大阪営業所／大阪市東区高麗橋 Tel (231)4518～9
1424



採光材
壁・襖材
床材

優れた品質で定評のある丈夫な長物床材
ロンリウム
カラーフルで鮮彩な肌面が美しい床材
ロンタイル
全層同質で強く値段も安い経済的な床材
ロンリウムKK
ロンタイルKK
軽く強く美しい採光用の屋根・間仕切材
ロンガラス
ロンプレート
ニューロンプレート
簡単に貼れ水拭き出来る優雅な壁・襖材
ロンフイックス

ビニール
川口ゴムの建材!

川口ゴム工業株式会社
本　社　東京都葛飾区本田四ッ木町54　電話 東京(697)6141(代表)
東京営業所　東京都千代田区神田松永町13（川口ビル）　電話 東京(291)4941～4946
大阪営業所　大阪市南区北浜屋町33　電話 大阪(271)4358～9

ニュース：国立(京都)国際会館競技設計をめぐって

京都の宝ケ池に建設予定の「国立国際会館」の設計問題について，河野新建設大臣の発言から，公開コンペの線が指名コンペになる気配が打出された。これをめぐって，東京では，浜口隆一氏，その他，若手建築家を中心として，公開競技を要求する促進会議がもたれ，日本建築家協会，建築士会，学会にも働きかけがなされているが，地元の関西においても，新建築家集団（NAC）が9月6日における委員会において，公開コンペの方がよいとの意向を示したほか，大阪，京都の個々の建築家も，このコンペ問題についていろいろ意見をだし始めている。詳しいことは，日刊建設通信紙上その他，週刊建設ニュース（9月第1週）にその経過がのせられているが，以下ニュースとして，公開競技促進会議のよびかけ文と，「経過と展望」をのせることとする。

私たち建築家，設計者は，公共建築の設計に当って，国民的関心のもとに，すぐれた創造力が生かされるためのルールの1つとして，公開競技が行われることが必要であると考え，常にこの機会が増えるよう望んできました。

国立国際会館は，その性格から，設計を公開競技により求めることが特に望ましい，主要な建築の1つであると考えます。すでに，日本建築家協会をはじめ，日本建築士会連合会，日本建築学会などで，この公開競技の実現を促進するための努力が続けられていますが，私たちは，これらの努力に対して賛意を表明するとともに，ここに，この問題に関心を寄せるすべての建築家，設計者があらゆる組織と機会を通じて，国立国際会館設計の公開競技が実現するよう，努力することをよびかけます。

1962・9・10

公開競技促進会議

経過と展望

公開コンペの方針

国立国際会館（国際会議場）の建設は昭和34年，岸内閣のとき，当時の経済企画庁長官，河野一郎氏の熱心な推進によって実現ときまった。敷地も京都市宝ケ池にきまった。

建設の実務は，建設省営繕局にひきうつされたが，しかし，その後は，内閣も変り，政治情勢の変化や河野氏が農相になったりして，あまりはかばかしくは動いていなかったようである。

それでも，営繕局当事者たちの間では，パレスハイツの国立劇場と平行して，その実現計画が煉られてきた。

設計方針についても，かなり話はすすんでいた。三会設計競技合同委員会の会長伊藤滋氏は，国際会議場という建物の性格上ぜひ公開コンペによるべきであるとして当時の建設省営繕局長，川合貞夫氏に正式に申しいれをしており，これに対して，建設省当局は，文書による確約ではないが，その方針に賛成して，担当官もその線で事務をとりまとめつつあった。こうした経緯は，建築界にも伝えられ，建築界としては，いずれ国際会館は公開コンペに出されるものと期待していた。

これが，この7月ごろまでの事情である。ところが，8月になって状況が急変した。

河野建設相の発言

内閣改造によって，建設大臣に就任した河野一郎氏は阪神国道建設促進協議会への出席，および関西財界人との懇談のために西下した際，8月1日，京都宝ケ池の国際会館の敷地現場を視察し，おなじく現地で記者会見をした。

河野建設相の談話は，すぐその日の朝日新聞（大阪版）京都新聞などの夕刊紙面に報道された。

ほぼ，同じ報道は，8月4日づけの日刊建築ジャーナリズム（建設通信，建設工業新聞，建設産業新聞など）に現われた。その内容については，それらの新聞をみていただくとして，ここに必要なポイントを次に記しておこう。

- 国際会館の総工費は約60億円，工事は2期にわかれ，第1期は40億円。
- 着工をできるだけ急ぐこと。
- この急ぐことに関連して，設計方式のことがフット・ライトをあびてきた。この点についての建設相の言葉は，新聞によって若干の喰いちがいがあって，次のとおり

「設計案は，これまで通り，一般から公募するが，同時に数人の専門家にも，設計を依頼して，よいのを選ぶ」（朝日8・1）

「年内には設計競技の段階にはいる。設計については日本で有力な設計家を数人指定したい。」（京都新聞8・1）

「設計公募もよいが，会館を早く着工，完成するために著名な建築家に依頼してもよい。しかし，著名な設計家に依頼することになっても，公募で参加したいものがあれば，それも加えてよい。営繕局で，もっとも妥当な

設計方式を早急に検討せよという指示を与えた」（建設工業新聞８・４）

「著名な設計家の方々に依頼するのがのぞましい。しかし応募する者は拒まない」（建設通信）８・４

「従来の一般公募だけにすることなく，委託方法もとりいれるように，このほど事務当局に指示した」（建設産業新聞８・４）。

設計方式の検討

いずれにしても，建設当局としては，設計方式の至急の検討を迫られたことは確かで，当局としては大いにあわてたようである。なによりも，同相の「急げ」という言葉が，強く響いたわけである。

当時の責任者である，川合営繕局長は事態をなんとかすべく，まず内田祥三氏（東大名誉教授）に相談した。

ところがほとんど同時に例の大人事異動があり，すぐ８月７日には川合局長は更てつされることになり，問題は一時小休止の状態になり，事務当局としては，新局長のもとで改めて検討にはいることになったようである。

この間の事情について，建設工業新聞８・16は，次のように報道している。「いままで同省が国際会館設計の方針としてきた公募競技は，設計を急ぐという意味から，ほとんど可能性はないようで，もっとも有力とみられているのは，数名の指名制による設計競技とされている。」

公開競技への動きはじまる

こうした状況の推移は，実のところあまり一般の建築家には気ずかれないままに進行していた。しかし，国立劇場の公募コンペが正式に発表されたりして，コンペについての関心がたかまるにつれて，国際会館についても注目されるようになった。そしてことの重大さに，ややガクゼンと目が覚めはじめたというあたりが事実でありそれとともに，もとのとおり公開競技の線に，もどしてゆこうという動きが現われた。

この動きには，２本の線があったようである。１本は三会設計競技合同委員長，伊藤磁氏を先頭とするもので，主として建築家協会の役員級メンバーの人たち。

もう１本は，≪公開競技促進会議≫である。この会議は８月30日の夜，国際文化会館に有志数名が集ったところから始まった。数時間にわたるディスカッションの結果，上のような名称の会議を結成して，ひろく建築界，社会にはたらきかけることを決意した。その趣旨は，当日起草された「声明」にはっきりと盛られているとおりである。そして，９月10日，第１回の拡大集会をもつことも決めた。

つぎに，もう１本の運動線である三会合同委員会の動きについて記しておきたい。

伊藤滋氏および建築家協会の動き

三会設計競技合同委員長，伊藤滋氏は，前記のようにはじめから，この問題について，建設省当局とコンタクトしてきていた。かつ，公開コンペという線ですすめてきた。しかるに，河野発言以後の約１カ月間，ツンボサジキに置かれてきたことも事実である。

伊藤滋氏が，公開コンペが難しくなりつつあるということを知ったのは，８月末であり，氏は卒直に，ことの意外に驚いたことを話している。

旅行先から，急いで帰京した伊藤氏は，「促進会議」の有志と，９月１日，ホテル，オークラで懇談した。

伊藤氏は，あらためて公開コンペの線が好ましいということを確認するとともに，その実現のために，できるだけの努力をしましようということだった。と同時に，促進会議の運動についても，賛成，支持を証明された。伊藤氏の動きにつれて，建築家協会も積極的に動きだすことになった。

９月５日，同協会は緊急に企画委員会をひらいて，この問題についての方針を協議した。結果としては，公開コンペの実現を要望するという線にほぼまとまったようである。このときの委員会には，伊藤滋，大江宏，前川国男，坂倉準三，芦原義信，松田軍平，郡菊男などの諸氏が出席した。それにしても建築家協会としての正式な態度は，理事会をまたねばならず，それは村野藤吾会長の上京をまって，13日に開かれることになっているという。これまでの状況からいって，国際会館の設計方式としては，公開競技が好ましいということを確認し，さらに建設省当局にたいして，公開競技の実現を要望するということになるのではないかと観測されている。

したがって，促進会議としては，建築家協会を主軸とする三会合同委員会の動きと，よく連絡をとりながら，共同戦線をつくってゆくべきだといっている。

全国の建築家たちの動き

さらに，加えておきたいのは，この問題について，東京在住の建築家だけでなく，全国の建築家たちが，同じ立場で，公開競技促進にたちあがっていることである。その声の一部については建設ジャーナルと建設通信にすでにのせられているし，今後一そうひろがってゆくだろう。全国の建築設計者たちの，連帯をつよく育ててゆくことは，コンペ問題にとっても，もっとも正しい方向であり，さらに現代日本の建築家のあり方を高めてゆく，もっとも正しい方向だといえよう。

第7回現場実務講習会開催について

本会では，学校を卒業して新採用された若い建築技術者を対象に，現場実務に役立つ実際的な知識を一連の系統的な内容の講義および現場見学などで昭和32年より毎年継続して標記講習会を開催いたしております。本年は第6回講習会として9月17日より10月2日までの会期（詳細は前月号会告で発表）で受講者を募集いたしましたところ定員以上のお申込みがありましたので，定員を超えられた受講希望者を中心として引続き**第7回講習会**を下記要項で開催いたします。会員各位のご受講をお願い申上げます。

■第7回現場実務講習会要項

1. **目　的**　学校を卒業し新に採用された技術者を対象として学校教育における一般知識の不足を補い，現場実務において直ちに役立つ実際的知識を，各方面におけるそれぞれのエキスパートによる一連の系統的講習によって会得せしめ，従来の長期を要した経験的知識の習得期間を短縮し，かつ確実に把握せしめることによって，より有用な技術者を養成しようとするものである。
2. **対　象**　本年及び昨年学校を卒業した者。
3. **会　期**　昭和37年10月22日→27日　11月10日（8時30分→12時30分）11月7日→9日（8時30分→17時）延50時間
4. **会　場**　大阪建設会館6階集会場（大阪市東区京橋3丁目天神橋南詰・大阪郵政局向い）
5. **申　込**　9月29日までに申込書に受講料（1,800円）を添えて本会事務局へ申込のこと。尚会場の都合により定員（120名）に達した際は先着順で締切ります。
6. **日時・科目・講師**

日　時	科　目	講　師（敬称略）
10月22日(月)	建築工事の着工から竣功までの業務総論（契約，支払などの事務手続を含む）	大阪府営繕課主幹　板垣　精治郎
22日(月)　23日(火)	労務管理と安全管理	鹿島建設(株)大阪支店総務部次長　岸田　成計
23日(火)　24日(水)	仮設物と仮設材料	(株)松村組監査役　政岡　基次
24日(水)	現場に関する諸法規とその手続	大成建設(株)神戸営業所長　大久保　登
25日(木)	材料の検収とその管理	(株)鴻池組工務部副部長　近藤　史郎
25日(木)　26日(金)	工事機械と工器具類	(株)大林組機械課長　依田　潔
26日(金)　27日(土)	施工計画	大成建設(株)大阪支店作業所長　松岡　照夫
27日(土)	現場製図	(株)浅沼組工事部次長　篠崎　一郎
11月7日(水)	地下工法	(株)竹中工務店技術部長　北山　二十三
7日(水)	土工事，基礎工事，排水工事	(株)間組大阪支店建築課長　渡辺　勇
7日(水)　8日(木)	鉄筋コンクリート工事，鉄骨工事	清水建設(株)大阪支店工事主任　安井　猛
8日(木)	木工事，屋根工事，金属工事，雑工事	鹿島建設(株)大阪支店建築部長　岩下　久哉
8日(木)　9日(金)	石工事，タイル工事，ブロック工事	(株)藤木工務店工務部長　矢野　豊作
9日(金)	防水工事，左官工事，塗装工事	(株)銭高組建築課長　武藤　藹吉
9日(金)　10日(土)	設備工事	(株)竹中工務店設備部長　石黒　次郎

7. **現場見学**　11月6日(火)午前9時「津村別院」を予定しております。

▶ 10月22日には開講式・11月10日には終講式を挙行して終了証書を受講者にお渡しします。

▶ 講習時間割は受講お申込の際お渡しします。

▶ テキスト（講義の項目を記載したもの）を各講義毎にお渡しします。

主催　社団法人　日本建築協会



新発売

カラーテンパ

熱処理で強化された着色ガラスです。いつまでも褪せない美しい色。衝撃に強く 150℃までの温度差にも耐えます。

用途…カーテンウォール建築の腰板・家具・ドア・カウンター・浴室に

色……12色（白・黒・クリーム・レンガ・ダークグレー・グレー・うす茶・チョコレート・青磁・赤・黄・紺）

旭硝子株式会社

本　社　東京都千代田区丸ノ内2の16(明治生命館)
電話 東京 281～大代4821(20)

大阪支店　大阪市北区堂島船大工町53(毎日大阪会館)
電話 341～代6851(10)


愛媛　豊島邸

ふるさとのすまい

日本民家集

■編集発行　日本建築協会　大阪市東区北浜3丁目　tel. 231-9648・9649・9640

■定 価 960円　■体 裁 18×17cm・上製本・260頁・総グラビア　■発 売 7月末日



鈴鹿の木地屋部落　滋賀



八丈島の高倉



武蔵野の農家　東京

■序文　今 和次郎　竹内芳太郎　小倉 強　蔵田周忠　石原憲治　伊藤ていじ

木曾谷の石置屋根　長野



■日本のいのち・民族の誇り
■滅びゆく民家への郷愁
■各県を網羅した民家の案内書
■現代に生きる創造のデザインソース
■民家研究への新らしい意欲
■総グラビアによる鮮明な写真
■全ての平面と主なる断面の貴重なる集録
■民家研究者総力の結晶

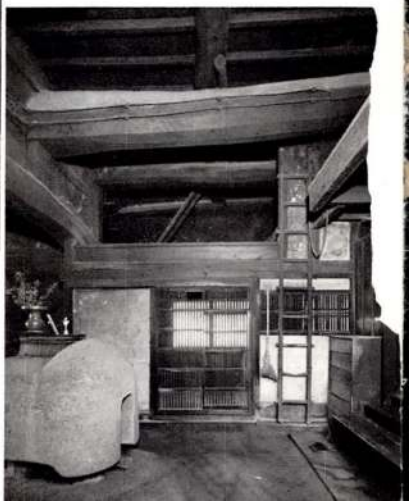


笄棟の家　富山

■編集委員　浦辺鎮太郎　足立 孝　浅野 清　白木小三郎　川島宙次　西沢文隆　佐野正一　岩本博行　多比良敏雄　恒成一訓　沖田誠一　辻野純徳　小林邦雄



厚萱葺の家　京都　伊佐邸



Dan to

DK

最高の設備と技術が生んだ

ダントウタイル

淡陶株式会社



ホテルオークラ



ダントウタイルの御用命は この照明看板の店で!!

全国1000店を超えるダントウタイル代理店は
皆様の御相談御用命をお待ちしております。

暮しの中に生きる淡陶の製品

- ダントウタイル
- 耐寒タイル
- ダントウフロアータイルP
- ダントウサーモタイル

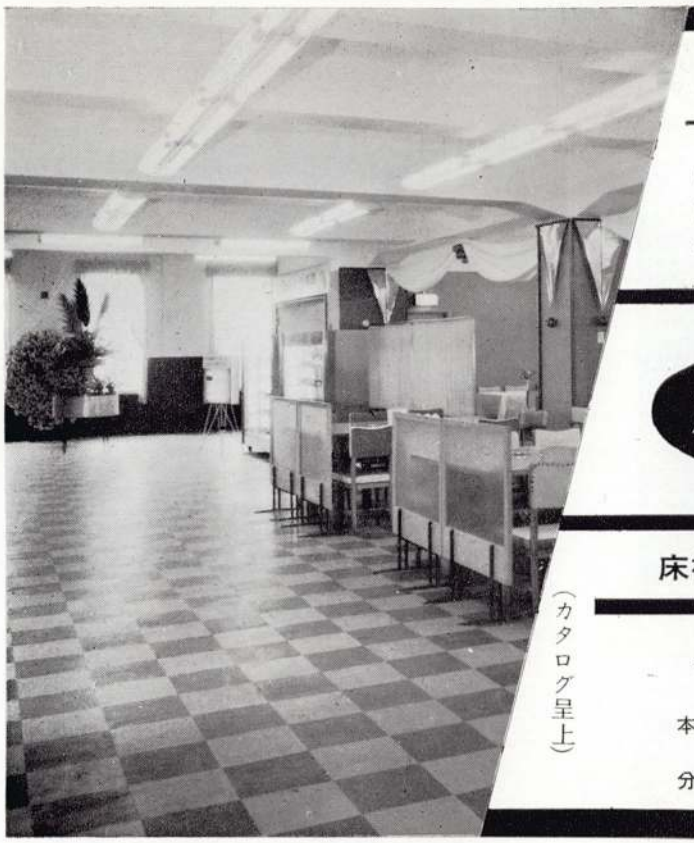
カタログ進呈

誌名ご記入の上大阪支店までお申込み下さい。

ダントウ平面タイル

スッキリした仕上げといった点からみて御需要家各位から求められるのは平面タイルです。弊社では常に研鑽を重ねタイル製造中の諸困難を克服し絶対釉ダマリの無い平面タイルを造っております。
特に色タイルの平面は他のメーカーの追随を許さないものと自負しております。

淡陶株式会社
本　店　兵庫県三原郡南淡町伊賀野
東京支店　東京都中央区日本橋浜町3の3
電話代表　(860) 1266
大阪支店　大阪市西区阿波座南通り1の1
電話代表　(541) 8523
工　場　阿万(兵庫県)・福良(兵庫県)・宇都宮



美しい床……

しかも永い間耐える事が特長です。優れた製品として皆様に御満足頂ける様、最高の施工技術を持って弊社で責任施工を致しております。

桂のビニールタイル

床材料の販売・工事（責任施工）

（カタログ呈上）

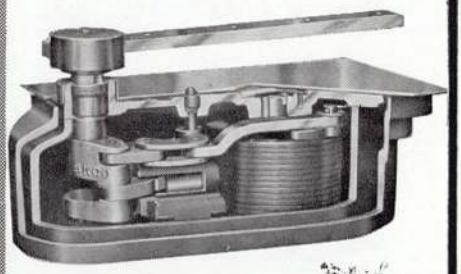
株式会社 **桂 商 会**

本社 大阪市大淀区国分寺町1丁目1番地
電話 (351) 6625・7778－9
分室 大阪市大淀区天満橋筋六丁目12

S.K

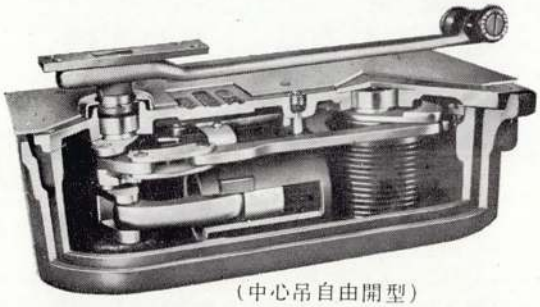
近代人の感覚にマッチする

ユートピア印



（片開持出吊り型）

フロアーヒンヂ　ピポットヒンヂ



（中心吊自由開型）





上枠・上扉　　下枠・下扉
（ピポット・ヒンヂ持出し吊り型）
（カタログ御入用の節は御申込下さい）

製造元

敷島金物株式会社

大阪府布施市横沼町1の46　電話布施　(721) 7713～4
東京都千代田区神田三崎町2の26　電話東京 (332)5310 (301)0403



●美しい色とムードのあふれる**アクリドアー**はフレーム・ヒンヂ・ハンドルも組み合せたセット品となり一層お使い易くなりました

●御予算に応じて普及品と標準品が……

●お部屋の雰囲気にマッチした美しい色も多数取揃えてあります

●新しい建築には新しいセンスのドアーをお選び下さい

新建築の名演出家（ディレクター）

三菱レイヨンの

アクリドアー

アクリライトをつくって25年

三菱レイヨン株式会社



鋼管構造建築
重量型鋼建築
軽量型鋼建築

広瀬式組立建築
インスタントハウス　から本建築まで!!

最新の設備と
優秀な技術を誇る

工場
倉庫
ガレーヂ
事務所
労務宿舎
体育館
移動教室
その他

綜合建設業
建設大臣登録　(ト)第4133号
設計・製作・施工・販売

広瀬ハウス工業株式會社

本　社　大阪市西区西長堀北通3丁目2の3　TEL(531) 9351代表 (541) 7721代表
東京支店　東京都中央区日本橋小舟町2の7（小舟ビル）TEL(661)4974.4844
大阪工場　大阪市港区北福崎西之町8　TEL(571) 5137
玉船工場　大阪市西区九条中通4丁目400　TEL(541) 3041代表
東京工場　東京都江東区北砂町6丁目148の2　TEL (644) 7854

建築と社会

9

工場建築特集

1962年・第43集・9月号・目次

作品作風

淡路町ビル……監理：吉村梧郎建築設計事務所…1
設計施工：大成建設KK大阪支店

住友生命保険相互会社本館……設計：日建設計工務株式会社…4
施工：KK竹中工務店

建築の眼……6
担当50音順：猪沢 徳忠・田村 克好・針崎 権蔵・藪内 幸雄

本文

工場建築の諸問題……東畑 謙三…7
工場建築計画における建築家の参画問題……浦辺鎮太郎…8
工場工期の問題点……篠田 駿二…10
工場建築の構造……髙橋 慶夫…13
工場実例……17
1. 神戸製鋼所茨木工場……18
2. 住友機械大府工場……20
3. 久保田鉄工枚方機械工場……22
4. 中川電機藤沢工場……24
5. 住友電気工業横浜製作所通信ケーブル工場……26
6. 松下電器産業厨房器事業部ガス器具工場……28
7. 倉敷レイヨン中条工場……31
8. ダイハツ工業池田第二工場……34
9. ハリス小田原工場……38
10. 日糖飲料本社工場……40
11. 大阪市清掃局住吉工場……42

近代建築調査委員会報告 33
尾山神社神門……近藤 豊…45

会報（7月分）……48

7月号の63頁の「公開質問：千里丘陵住宅地区開発計画における住宅棟の配置について」にのせた配置図のカットは上が北方位でなく，左側が北方位です。（8月号のこの欄の訂正）

建物クリーニングと管理の店

住宅美素工事の創始者

ビルディングの洗浄工事
木造建築洗浄・美素仕上工事

株式会社 **美素工業所**

（登録商標）

大阪市東区瓦町二丁目（三和ビル）
電話（231）5888. 4938 （771）8050

ビルディング清掃・一般管理

美素建物管理株式会社

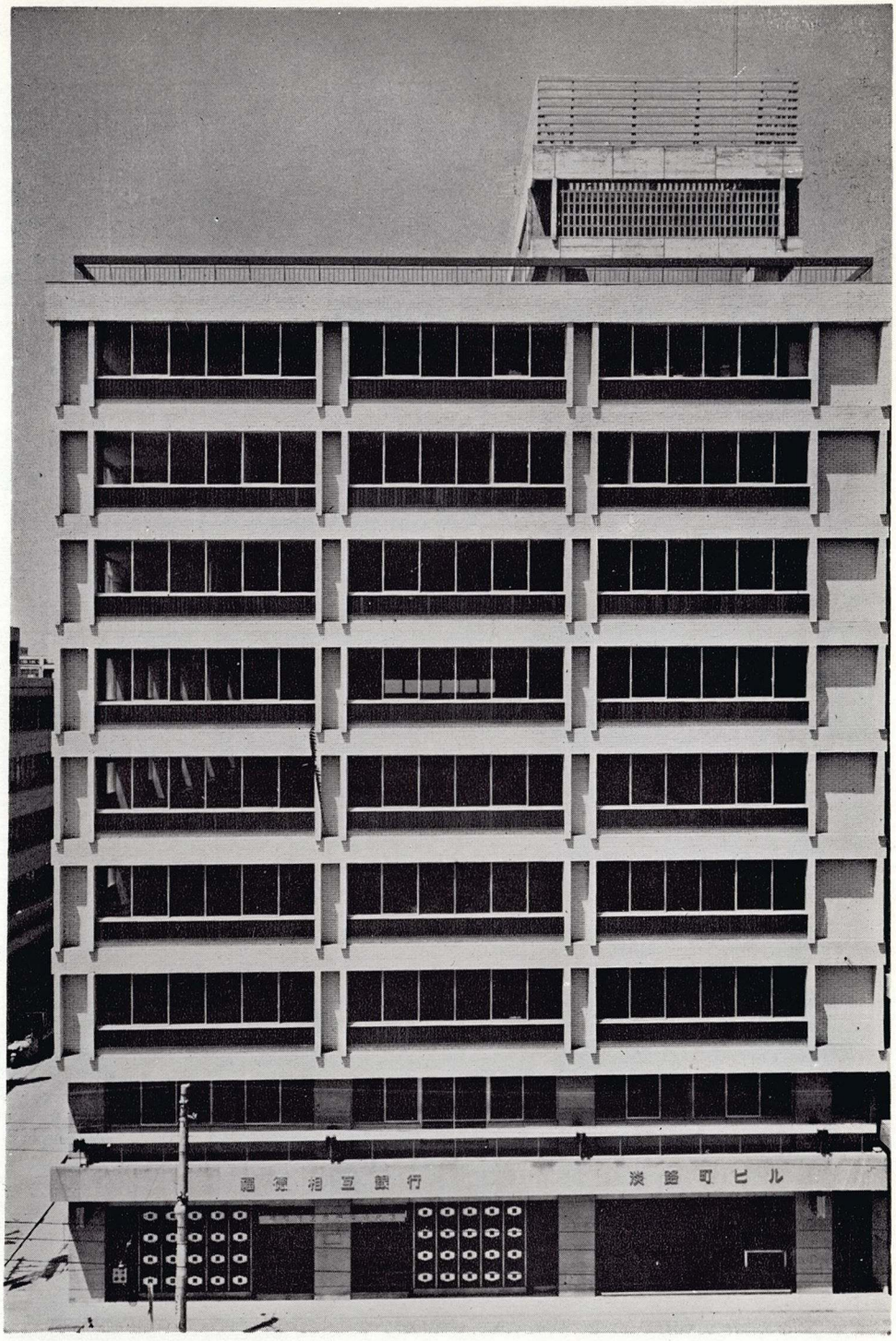
大阪市東区本町二丁目五
電話 （261） 4070・4079

9

表紙デザイン：表紙デザイン小委員会
SMデザイングループ

© 建築と社会
第43集
1962

買価 1部 180円・送料共
昭和37年9月20日印刷
昭和37年9月25日発行
編集人 松井昭光
発行所 社団法人 日本建築協会
大阪市東区北浜3丁目37
電話 大阪㊀ 9648・9649・9640番
振替口座 大阪 39975 番
発行人 沖田誠一
印刷所 株式会社 研文社
大阪市北区堂山町66
電話㊀ 2091～3番
印刷者 網野栄



淡路町ビル

監　　理：吉村悟郎建築設計事務所
設計施工：大成建設株式会社大阪支店



淡路町ビル

監　　理：吉村悟郎建築設計事務所
設計施工：大成建設株式会社大阪支店

建築位置	大阪市東区淡路町２－44
敷地面積	1,196.386m²
建物面積	延床面積 10,900.141m² 地下２階　898.270m² 地下１階　910.986m² １　階　940.217m² ２～５階　997.135m² ６～９階　998.887m² 塔屋１階　108.410m² 塔屋２階　58.170m²
軒　高	パラペット上端マデ　31m 塔屋パラペットマデ　40m
構　造	基礎　鉄筋コンクリート造ベタ基礎 主体　鉄骨鉄筋コンクリート造 地下２階，地上９階，塔屋２階
工　期	着工　昭和36年２月１日 竣工　昭和37年７月27日
外　装	
１～２階	柱型および庇型花崗石本ミガキ，袖壁，垂壁，腰壁花崗石ツツキ仕上，１階窓ステンレス（スチールシャッター付），２階窓アルミニウムブルーペン硝子入
３階以上	梁型壁部分ネオタイル，方立および塗部分石目ネオタイル，窓スパンドレルともアルミニウムブルーペン硝子入
塔　屋	柱型および梁型コンクリート打放し，壁化粧コンクリートブロック積ミ　塔屋屋根スチールルーヴァ取付



全　景

写真説明（上）
銀行入口両脇壁：外国産黒ミカゲ本ミガキ，六角形：外国産白大理石，ガラスブロック嵌込，目地ステンレス
１階庇型および２階見上天井：アルミスパンドレル
２階手スリ：外国産白大理石および外国産黒ミカゲ，立子：ステンレス



地下２階

1. 電気室
2. 機械室
3. ボイラー室
4. 発電機室
5. 貨倉庫



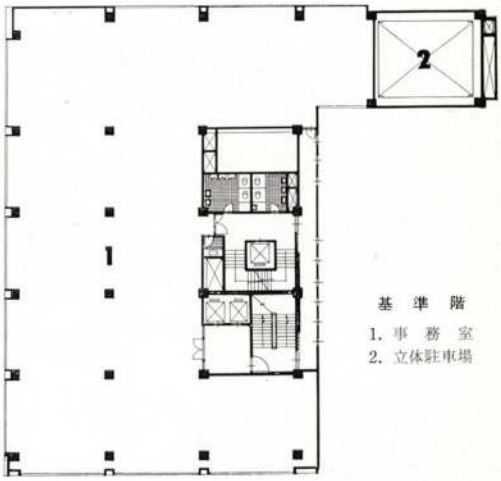
１　階

1. 銀行営業室
2. 自動車通路
3. ターンテーブル
4. 立体駐車場



地下１階

1. 食堂
2. 理髪室
3. 銀行部分



基準階

1. 事務室
2. 立体駐車場



階段蹴込およびボーダー大理石（清流），手スリ：塩地およびステンレス，壁：鉄砂タイル貼，スクリーン：ステンレスおよびネリベニヤ



１階ホール
床：花崗石（滝野）水磨キ
壁：外国産大理石
天井：アルミスパンドレル貼



住友生命保険相互会社本館

設　計：日建設計工務株式会社
施　工：株式会社　竹中工務店

■設計者のことば

これは青い建築である。吸熱硝子の青い色が出発点となったからだといってもよい。外部は青，白，銀からできている。ヒシクールよりも緑味の勝ったブルーペイン，青磁色のポリテラ，同色のモザイクタイル，濃緑色のモザイクタイル，北木のみかげ石，ステンレススチールからできている。内部も青が主調となっている。大理石も緑色のイタリー産86号を使ってある。エレベーター内部のオレンヂ色などが青い色の対比となっている。

この建物全館に使われているステンレス鋼のサッシは第一期の設計に着手したときは，まだ一般的ではなかった。普通のスチールサッシよりも値段も相当の開きがあったが，採用することに踏切られた建築主に敬意を表さねばならない。

吸熱硝子と並硝子を複層硝子にして全館に使用してあるのもこの建物の一特徴といえよう。

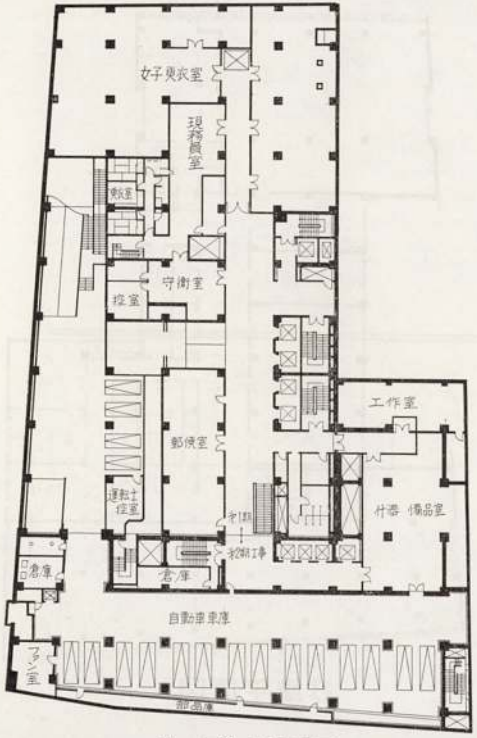
（岡橋記）

建築位置	大阪市北区中之島16番地
敷地面積	4,203.093m²
建築面積	3,119.498m² (1,444.231m²)
延面積	36,910.498m² (17,398.667m²)
地4階	1,399.963m² (1,399.963m²)
地下3階～1階延	10,599.715m² (4,518.506m²)
地上1階～8階延	23,798.577m² (11,029.462m²)
塔屋1階～3階延	1,112.242m² (450.736m²)
	（ ）内は第二期工事分
建物高さ	軒高　GL＋31.000m 塔屋　GL＋42.290
建物深さ	GL－18.750

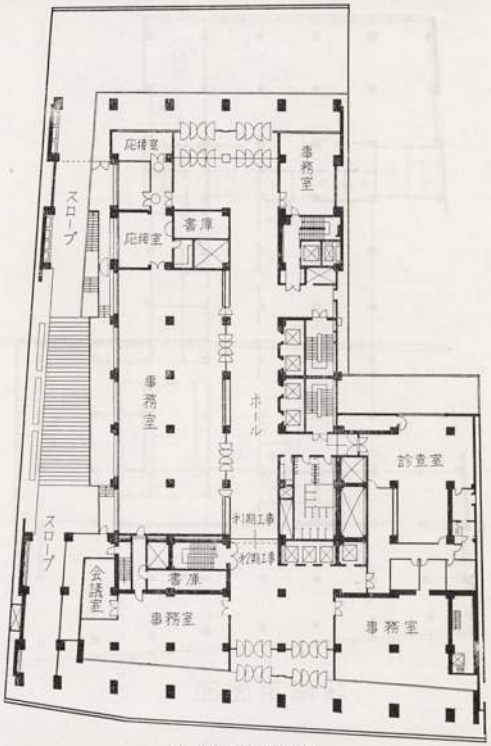
工期	第一期 着工　昭和31.10.18 竣工　昭和33. 7.22 第二期 着工　昭和35. 8.10 竣工　昭和37. 6.30
基礎	第一期　井筒工法 第二期　べた基礎
主体構造	鉄骨鉄筋コンクリート造
外装	玄関：北木花崗石，正面ポリテラ 側面：40×40タイル貼ステンレス製サッシならびにブルーペン複合硝子使用

（注：第一期工事分は本誌1959年6月号参照）

住友生命保険相互会社本館平面図

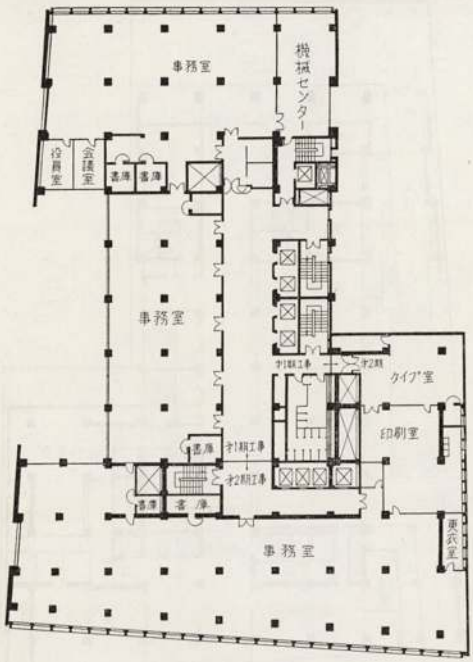


地１階平面図

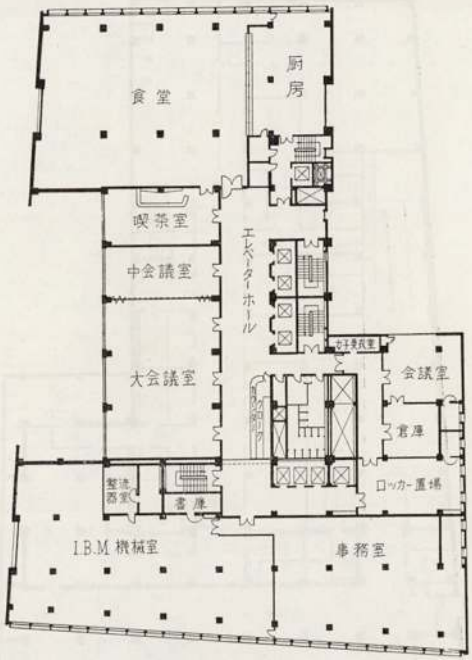


１階平面図

住友生命保険相互会社本館平面図



3階平面図



8階平面図

住友生命保険相互会社本館

設　計：日建設計工務株式会社
施　工：株式会社　竹中工務店

■施工者のことば　住友生命保険相互会社本社社屋第2期増築工事
株式会社竹中工務店作業所長　宮崎正雄

本工事は第1期工事に引つづいて計画されたものでありますが，第1期工事完成後第2期工事着工までは約2カ年の期間を経過したので当初の計画を少し変更しました。すなわち当初地下3階を計画したものを，地下4階とし，直接天満層（砂礫層）まで堀り下げることとしました。地下構築工法として竹中深礎工法が新阪急ビルに引つづいて採用されました。今本工事を支障なく完遂して第1期工事以来本工事を担当しました私は実に深い感銘を覚えております。とくに地下構築において，土留となったオーガ杭の間隙にC.Sグラウトを施して土砂を固め，その閉塞に効果を得たり，また，地下1階以下の逆打ちコンクリートの打継ぎの間隙をセメントペーストのグラウトによって顕充することをたしかめえたことなども，その喜びの一つであります。ここに完成に当りまして関係されたすべての方々に，あらためて深甚の謝意を申上げます。ほんとうに皆さまいろいろありがとうございました。



地下食堂



中央監視盤室

工　場　と　農　村

最近農地に建設されつつある工業都市を見るとき，わたくしどもは次の点に照合して見る必要がある。

○現状分析　遠近隣都市と相つながるには次のものが必要。

—力の源　資材の源　新らしい輸送手段，時速4kmが50km～音速の速度の利用と新らしい保存手段 冷凍設備

—交通の準線　同心円的放射状都市と直線的工業都市

—工業と農業　両者各々発展とおたがいの有益な接触

○都市の縦断面　工業的機能と都市の結び付

○都市の横断面　居住の機能と農民生活の結び付

○三つの機能　仕事，居住，心身の調和ある育成

○工業の3つの単位　基礎工業，加工工業，奉仕工業各々の結び付き

○緑の工場　工場労働者の心理生理的安穏と幸福の反応

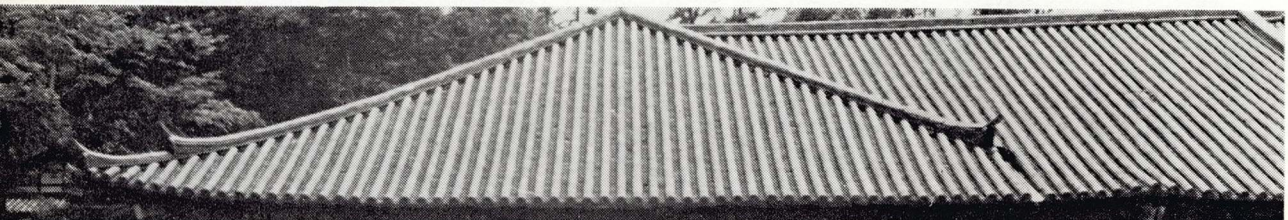
を起こさせる場であり農村にあっては開発単位として以上の観点より見て，現状の工業都市の設計は少なからず問題があるようだ。　(IN)

看　板　と　建　築

私は街を歩いたり車を見たりして，街中といわず郊外といわず，ところかまわず看板のあまりに多いのに驚くことがあるが，自然を愛するわれわれ国民性としてあまりにも，色，型をただ見えれば良いと無造作に設けられた場合が多いように思われる。

建物に付属した看板でも，営業上のＰＲのため絶対必要なことなのだろうが，入口一つにしても，シャッターに扉にまたその上の壁にもと，おたがいが競って目立つように，建物にお構いなく付けられているような感じがするが，さてその建物を知っている人でもどこにどんな看板が付いていたかは案外覚えている人は少いようだ。

それよりも，特殊建物や老舗などのようにＰＲは少くても，それに変る何物かがあれば，人は近寄るのではないだろうか。だから耐風などで心配するよりも，昔に較べ夜の照明やネオンの色が随分変ったように，昼間の看板もデザインされた建築や店内装飾を充実して人々をアッピールした方がよいのではないかと考えさせられる。　(TK)



けんちくの眼　担当５０音順：猪沢徳忠・田村克好・針崎権蔵・簔内幸雄

（本号と次号は上記の新しい執筆者に担当してもらいます）

若　い　眼

街を歩いても，車中の窓からも移りいく外の変化をたのしみながらも，だれよりも強くそして鋭く眼に映るものはいわゆる建物である。たとえそれがすばらしいものであろうがなかろうが，異常なまでも視線を止める種族は少なくとも建物を創作し，育て愛していこうとする建築家と称する若い世代の人々であろう。この習性は無意識のうちにも職業的潜在意識というやつが，何かを求めようとする眼である。外観，材質，技術などに独創的とも思える表現や手法を用い，道往く人々の眼を一時的にも止める建物，平凡にして，ともすれば見逃しやすいようであるが，去り難い魅力とその内容を秘めた建物 etc……。

われわれは限られた小さな地域社会の中であまりにも種々雑多な建物を見過ぎて整理しきれずに迷い，そして疲れている。その迷いがそのまま自己の設計態度や作品そのものに現われる結果となる。これは今の私にとって偽ざる気持であり迷いでもあるが，若い世代の人々が一度はつき当る壁ではないだろうか。　(HK)

宇宙開発と都市開発

ソ連の衛星船ボストーク３号，４号の成功は，全世界の人々，とくに関係科学者に宇宙開発の将来に明るい希望を持たせたが，一方われわれの生活する都市の現実は，なお汚れた空気と喧騒と混雑に満ち，庶民の願う明るい大陽と緑に包まれた生気のある豊かな都市とは程遠いところにある。

われわれの生活の場，都市を住みよいものとするために，多くの学者，都市計画家，建築家，役人がたえず努力を続けているが，その成果は必ずしも芳ばしいものとはいえない。やろうとすれば宇宙開発も可能な時代にあって出来ないというのは，やろうとしないからである。海上都市，富士山ろく都市，あるいは人工土地といった提案が将来の夢をかきたててはいるが，単なる夢に終らすことなくこれを育てて理想都市を造るべく，都市計画において政治，行政面で強力な筋金を通してもらいたいものである。　(YY)

特別広告掲載業者目次

（順不同）

昭和37年9月号

◀淡路町ビル関係

大成建設ＫＫ……作品頁

大阪建材工業ＫＫ…… I

ＫＫ相互ポンプ製作所…… I

田島応用化工ＫＫ…… II

美工装飾ＫＫ…… II

ＫＫ木下謹三商店…… II

日本冷却塔ＫＫ…… III

富士輸送機工業ＫＫ…… III

◀住友生命保険相互会社本館関係

ＫＫ竹中工務店……作品頁

小野田セメントＫＫ…… IV

日本建鉄ＫＫ…… IV

ＫＫ鈴木シヤタア商会…… IV

ゲルカ工業ＫＫ…… IV

ＫＫ矢橋大理石商店…… IV

ＫＫ大阪電気商会　大阪暖房商会…… V

近畿電気工事ＫＫ…… V

田島応用化工ＫＫ…… VI

◀ダイハツ工業池田第二工場関係

ＫＫ大林組……本文

◀松下電気産業厨房器事業部ガス器具工場関係

鹿島建設ＫＫ……本文

◀神戸製鋼所茨木工場関係

大成建設ＫＫ……本文

◀大日金属工業ＫＫ垂井工場関係

ＫＫ浅沼組…… VII

◀日本安全硝子ＫＫ京都工場関係

ＫＫ銭高組……VIII

玄関 GOAL
事務所
間仕切に.

近代建築には
ゴール
ユニロック



部品はプレス製品で
堅牢.永遠の耐久力

新製品
ゴールのホープ
ユニ-P
簡単な取付
手頃な価格

扉錠の専門メーカー
株式會社 谷山製作所

本社工場 大阪市東淀川区三津屋北通四丁目四四
電話 代表大阪(301) 5 2 3 1
東京営業所 東京都港区芝浜松町四丁目五
電話 東京 (431) 8708. (581) 6709

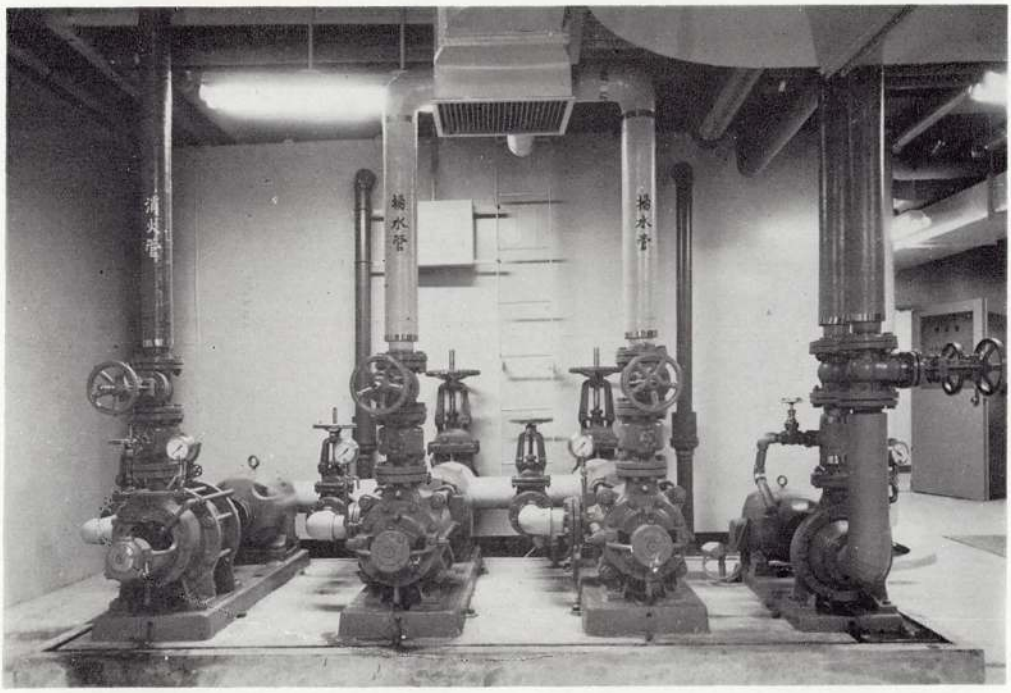
淡路町ビル



サッシ工事全般

大阪建材工業株式会社

衛生・冷暖房用ポンプ　　株式会社　相互ポンプ製作所



淡 路 町 ビ ル



1階福徳相互銀行営業室：
ソフトンタイル
全階段：ソフトンタイル

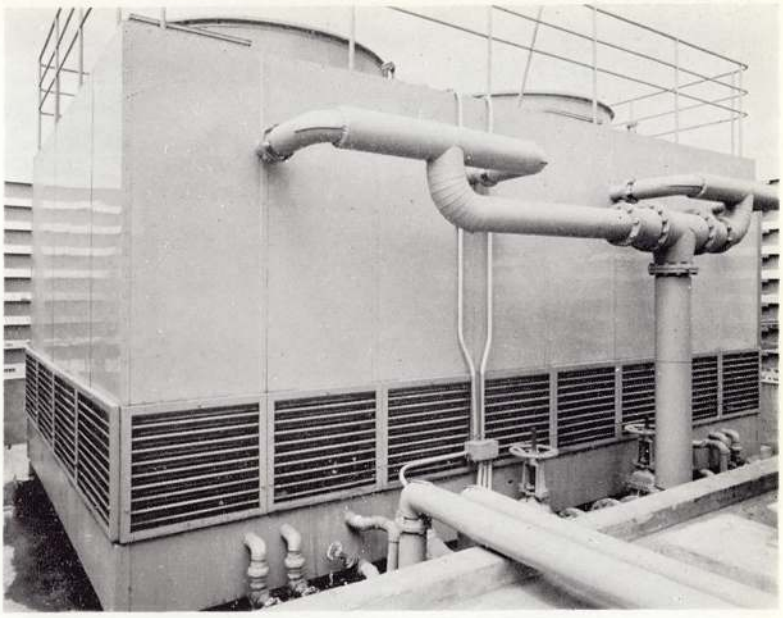
田 島 応 用 化 工 株 式 会 社



1階福徳相互銀行客溜：
マーブロン

施 工
美 工 装 飾 株 式 会 社
株式会社 木 下 謹 三 商 店

淡路町ビル





CS-335型　クールソン冷却塔

日本冷却塔株式会社



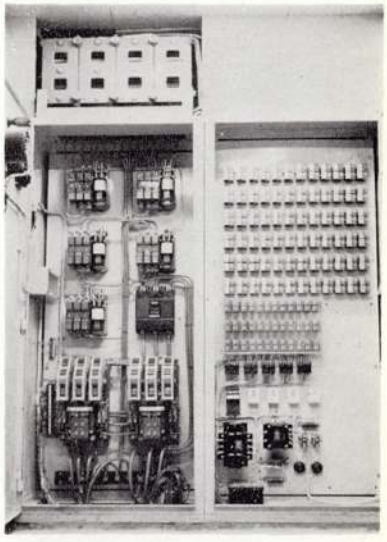
・立体駐車場「フジハイパーク」

能　力　大型車24台収容

操作方法　① 手動の時：右または左回転の押釦を押す間，運転
② 半自動の時：目的ゲージ番号の「キー」を操作すれば入口にて自動停止
③ 全自動の時：使用ゲージの「キー」を抜き運転釦を押せば，近距離の空ケージが下におりて自動停止

・ターンテーブル

操作方法　① 自動の時：「フジハイパーク」と連動
② 手動の時：押釦にて任意に運転



立体駐車場「フジハイパーク」用

左：電磁盤
右：継電器盤

富士輸送機工業株式会社



住友生命保険相互会社本館

小野田セメント使用

小野田セメント株式会社

鋼製建具工事　日本建鉄株式会社

シヤタア工事　株式会社 鈴木シヤタア商会

ゲルカセメント防水　ゲルカ工業株式会社

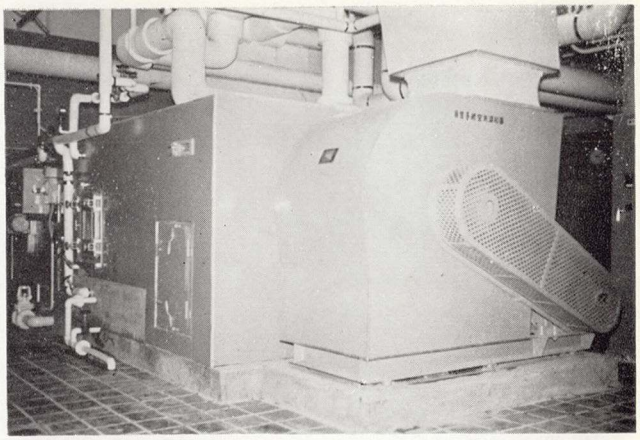


大理石工事

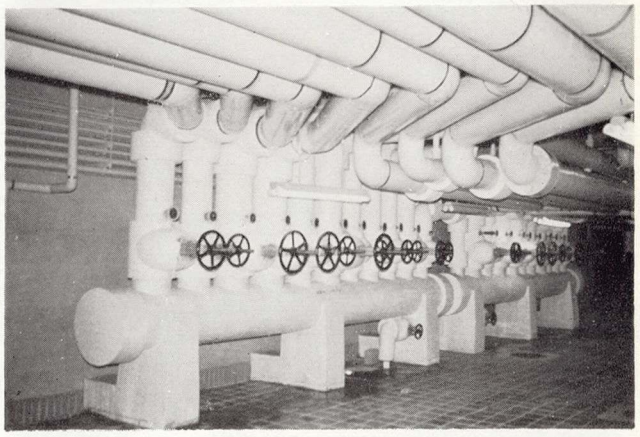
株式会社 矢橋大理石商店

住友生命保険相互会社本館

食堂系統空気調節器▶



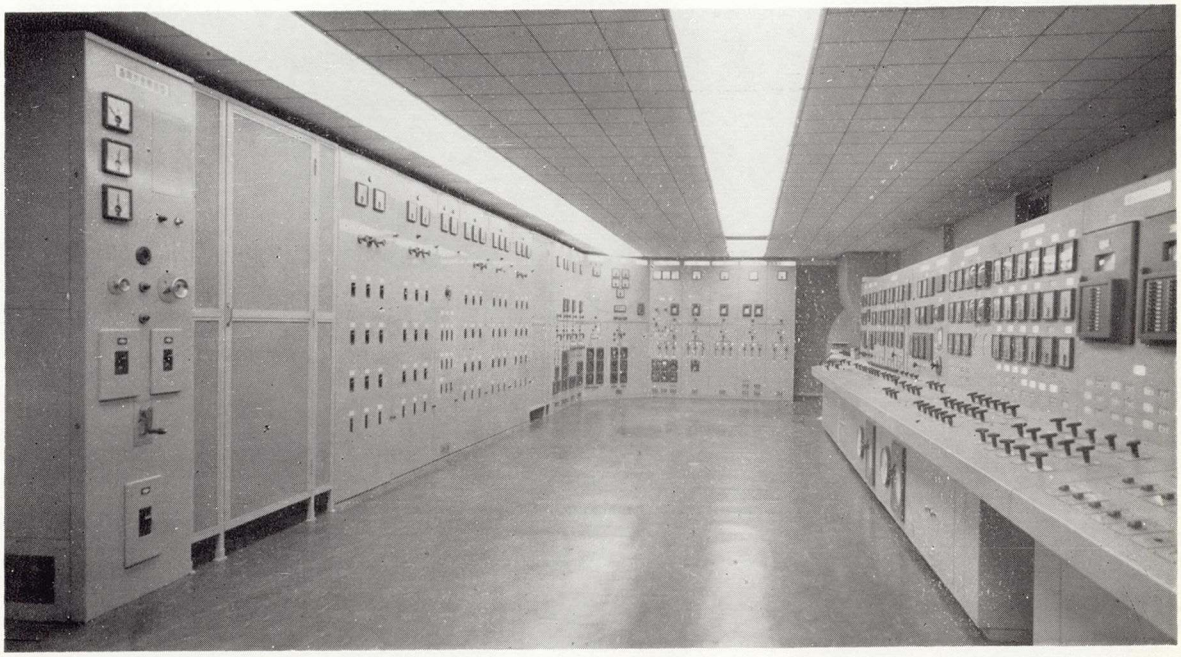
冷温水ヘッダー▶



株式会社

大阪電気商会　　大阪暖房商会

電気工事　近畿電気工事株式会社





住友生命保険相互会社本館　　8階IBM室天井：ロックスター　　田島応用化工株式会社

工場建築特集

工場建築の諸問題

東畑謙三

工場建築の諸問題を考える前に，まづその対象ともいうべき生産工業とはどんなものかを考える必要がある。生産工業とは，かいつまんでいえば，設備と労働との二つの要素をもってある低位の材料より高位の製品を創る一つの過程といい得られよう。どんな時代でも，またどんな社会でもこの生産工業はあった。すなわち，われわれの生活に役立つものを創る過程は神武の時代よりあったのだが，この過程の変化が問題である。

低位の材料より高位の製品を創るのによりよき機械力を使ったり，より短時間にできたりして常に変化して行くというのが問題の一つである。最近のオートメーション装置の進歩やハイドラフト方法の実施は目まぐるしきものがある。

また低位の材料ならびに高位の製品そのものにも変化がある。われわれの生活が高くなるにしたがって，製品の水準が次第に高級化され，またその数量にも根本的に変化する。数年の間にたらいの製造がなくなり電気洗濯機の生産が急増したのも一つの例である。もし将来洗濯しなくてもよいような衣服ができたならば，あるいは衣服のよごれを落す方法がより簡単な方法が用いられたら，こんにちの洗濯機の工場は桶屋さんの立場とならざるを得ないであろう。すなわち時代の進歩と社会情勢の変化とによって材料ならびに製品そのものに変化があるということが問題の二つである。

この二つの問題をとらえてみれば一言にしていえば，生産工業とはその時代の流れに沿って常に流動している。換言すれば“生きている”のである。工場建築とは広義に解釈すれば，この生きている生産工業をよくとらえて設備と労働との配置を創意工夫してある一定の生産目標に向って組織立たしめる術であるといい得られよう。現在の大学工学部の学問の分類は十数学科に分れて教育されている。しかしこの産業組織学的な術はやはり現在の学科分類からみても，従来の建築学科がやらなければ他にやる人がないのではなかろうか。単に風雨をしのぐに過ぎぬとか，機械のおおいに過ぎぬとか，低廉をもって良建築とするかという考え方でなしに，常に材料より製品ができるかを大局的に注意して合理的に組織立たしめなければならぬ。しかもその対象は生きているのである。

もとより工場建築を製作する建築材料は鉄やセメントであり，生命のない木石である。この生命のない材料をもって生きた生産工業をいかにして把握するか，ここに建築技師の芸術的な創作があるのではなかろうか。素朴的な考え方によると，工場建築には劇場はモニュメントのような，いわゆる美術建築に比して芸術的な創作のよろこびがないというが，絵画彫刻的な創作力を満さないかも知れないが，合理主義的な創作のよろこびを満すには工場建築ほどよい課題はなかろう。

問題をさらに分析してみよう。こんにちの経済機構のなかにあって，生産工業の目標にできうるかぎりの低生産量をもって，できうるかぎりの短時間にできうるかぎりの良製品を創ることである。この目標に向って設備と労働とを組織立たしめることが工場建築であるならば，具体的な建築技術の方向よりこれを分析してみれば，第一には機能的に考究すること，すなわち生産の過程がいかなるものか，いかにしてよどみなく組織立たしめるかを創案することである。第二には経済的に考究することである。すなわち建築費の低廉，維持費の僅少，製品運搬の容易，拡張の容易，労働力の合理化等を考究することである。第三には保健衛生的に考究することである。すなわち採光照明を作業に適合せしめること，換気暖房を適当にして労働を快適にすること，防災方法を考えて労働力の安全を期すること，また福利施設を考えて労働力の沈滞を防ぐことなど，労働力をいかにして保全するかを考究することである。この機能的と経済的と保健的との三要素は工場建築技術の指導精神ともいうべきもので，この三者が生産工業の目標に向って一致合体有機的な機能を発揮したものが，よい工場建築といわなければならない。工場建築研究の諸問題またここにある。

（筆者　本会副会長・東畑建築事務所々長）

工場建築計画における建築家の参画問題

浦 辺 鎮太郎

大変むつかしい問題ではあるが，課題としていただくこととしよう。おそらくこんなむつかしい課題を私に与えた編集委員は何かの誤解があったのだと想像するが，日本の工業化が急テンポに進んでいるこんにちの好テーマを取り上げたものとして，私も討議の一員に加わることとする。

工場建築計画は単独に存在するものではなくて全工場——日本の場合は生産施設だけではなく尨大な福利厚生施設や研究所を含んでいる——の建設，増改築，保全を対象とした大きい社会的経済的行為の一部として存在するものである。金額の比率から見て10%から30%に当るであろう。これに対して建築家協会の規定する意味の建築家がどのような参画の仕方をしてきたか，あるいはすべきかということなれば，ズバリとした答を出すことがおかしいのであって Reality に根を置く人間にオイソレとできることではない。したがって私が倉敷レイヨンの営繕部長という立場から仮に一つの答を出したとしても一家言の範囲を出るものではない。とうてい一般的見解として建築界産業界に通用することになるはずがないであろう。私どもは建築家として産業界に当面する場合厚い壁に突き当るのである。この壁は突き当った人にはその存在が分るが，そうでない人には存在すら分らないかも知れない。私のように企業の内部に身を置きながら，その壁を破るには何十年の努力を要したのである。壁は一重ではなくて何重にもなっている。企業の外部から建築家という大構への旗印を打ち立てて建築理念やデザインや経歴の小道具に物いわせんと，勇ましくこの壁に挑でいる人があるが，必ずしもこの壁の攻略には成功しない。あるいはまた企業の内部に内応する援兵を用意しておいて，内外呼応して城の攻略にかかれば一重壁ぐらいは打ち破れることがあっても何処かで思わぬ壁がでてくるものである。建築家が工場建築計画に参画するといっても，まずこの何重壁を木戸ご免でまかり通るといったことになってはじめて可能なことである。そうでない状態でかかる問題を論じてみても Reality から離れた空理空論に終るであろう。

大工場建築の優れた実践建築家であり，私の尊敬する先輩でもある東畑謙三氏は，企業の壁を若冠にして打ち破り，木戸ご免の信用を得ている人の一人である。同氏は企業人との交渉に当っては，建築技師東畑謙三で通している。企業人には建築家という正姿勢が時に高姿勢に見えるし，高姿勢で強気一本で通すのは企業主のみに許される特権特質だとする気風がある。

「工場建築計画における建築家の参画の問題」といったテーマは相手あってのことである。相手の門に入らなければ進展しないことになる。したがっていかなる手段方法で入門するかの点が入門してどう振舞うかの点と同様に大切なところだ。元来は壁あるところ必ず門あり門あるところ必ず人の通れるところである。厚い壁に青年客気の勇をふるって乱入しようとするのは策の愚なるもの，成人建築家は企業家の心を把んで厳しい門に出迎を受けるまでになる。（私がここで青年とか成人とかいってみても年令だけで区分しているのではない。）短い紙面では充分に意をつくせないから現代企業界のホープである本田宗一郎氏の言葉を借りてこの間の機微にふれることとしたい。

1. アイデアは資本に優先する。
2. 時間は生命である。
3. 信用とは人に好かれること。約束を守ること。人に儲けさせること。
4. 人の心を知ることは物を造る根元である。

どうですか?! この端的。私が先に企業の厚い壁といったものは企業の方にだけあるわけではない。建築家の未熟で利巳本位の心の中に巣喰う何物かでもある。小智小策を弄するよりも高い理念をいだいて言葉に現わさずその作に現わすこと，常に技術革新に後れを取らず先走らずひたすら技をみがくことが工場建築家の本分。しかしそれだけならば建築家といわれる人間はだれしもやっていることだ。必要条件とはなっても充分条件とはならない。充分条件ということになれば，相手を知り人の心を知ることであろう。そうなれば本田流のイデオロギイ（本田氏は自らそういっている）に通じる道も開かれるであろうから，後はただ一つの言葉を勉強すればよい。

ただ一つの言葉——企業人に通じる共通語——それを私は仮に金銭語と呼ぶことにしよう。

建築家のアイデア，技術，デザインから人格までを金銭化して表現できる能力である。相手もまた金銭語以外は使わない。それで始めて短い時間に大きい計画が進展

するわけである。企業人を前にしていくらデザイン論をぶってみても通じるものではない。また相手が時に気まぐれなデザイン評論をやろうがこちらに通じるものではない。これではせっかく工場建築計画に参画するところまでは漕ぎつけても，その後がうまくいかないであろう。私はいつかも浜口隆一氏とこんな雑談をやった。多少上記ともからんでご参考にしていただきたい。

浜口――旅先で料理屋の女中に「建築評論家」だといったがさっぱり通じない。俺は日本一の建築の目ききだといってやったら　ああそうでございますかということになったよ。

浦辺――本当の目ききは金を払って建築を建てたクライアント――これはこわい。

建築のケの字も分らないクライアントが自分のふところから出す金でいざ自分の欲する建築を建てようとすれば，設計のことや図面のことは急には分らなくともできあがった建築の評価はみごとにやるものである。それから長時間の使用期間を通じて資金の効率を身をもって知るようになる。私が企業家はこわいというのはその点である。大きい企業体となれば，直接に建築家の相手となるのは必ずしも企業主ではなくて，組織の一員であることが多い。この組織の一員は，時にサラリーマン根生の人間で企業主の肚も気持も充分に呑み込んでいない場合がある。このようなサラリーマンを交渉相手にして建築家が一喜一憂してみてもはじまらない。企業体が建築家の案をそのまま呑みこんだと安心しておれば，ドッコイそうは問屋が卸さないよという場合がしばしば起るであろう。何故そんなことが起るかといえば，おそらく内情は建築家の立案そのものがどうのこうのということではなくて，予算とあまりにもかけ離れた案であるといった難点が問題となっておったのであろう。私が建築家の工場建設に参画する場合には，デザイン語や理念語でなくて金銭語でやるべきだという理由はこんなところにも存在する。建築家は相手の企業に対しては素人(シロウト)なのである。相手も建築に対しては素人。まして都市計画については全くの素人。この素人同志の話というものは金銭語以外にはない。一言の英語はしゃべれなくとも金さえあればどんな外国だって旅行はできる。何ケ国語に通じているからといっても無銭旅行はむつかしいものである。最近は無銭旅行記が旅行しているがよく内容を読んでみれば，彼等は「アイデアは資本に優先する」を地でいっているまでで無銭と旅行とは万人にはそのままは両立しない。成立しているのはかかる種類のアイデアか金銭そのものなのである。ただ無銭旅行者は一宿一飯に代え得る程度の小さいアイデアを持てば足りるが，建築家が企業家の金を引っぱり出すには，それに匹敵した大きいアイデアがなくてはならない。相手もこれならば儲かるという信頼感を呼び起せる位のアイデアを出なさくてはならない。少なくとも技術上あるいは金銭上の不安を与えるようでは，『参画』の資格はないであろう。世上往々にして耳にすることであるが，すばらしいアイデアを素人眼を眩惑するごとき図面にして，しかもそれが相手の予算内で所定の工期に間に合わせましょうといった結構ずくめの話に持ち込み仕事を取ったはよいが，金はかかる，工期はのびるで，相手の商機を一シーズンおくらせるだけではなく，相手の対社会的信用まで失わせてしまうごときことは，自分の一生の信用と名誉を失うだけでなくて類を建築界全般にまで及ぼす結果となる。工場建築に関するかぎり，「私は金のことは分りません」ということは，「私には工場建築をやる資格がありません」ということと同意語なる点を忘れないでいただきたい。しかし社会は種々な人間の存在を許しているから，星の数ほどある企業人のなかには「いくらかかってもよろしい。先生の理想を実現して下さい」と依頼する者も絶無とはいえまい。私はいまだかってこんな話を聞いたことはないが，仮にこんな話を聞いたとしてもそのままではお断りするであろう。相手が企業界から消めつして結局は設計料も頂戴できなくなることが予測できるからである。

以上で紙面もつきた。大阪色の濃厚な所説になったが，所説というよりは私の日頃の態度を反映しただけのことである。それ位きびしくやっていても倉敷レイヨン内の金を出す側では「浦辺部長の設計はよいが高い」といわれたものである。およそ際限のない話だ。外部の設計事務所の方が私共の単価を聞けば本当にしないかも知れない。こんなむつかしい話ばかりしておいては，建築家は工場建築計画に参画する意欲を失う恐れもあるので，今回はこれまでとしたい。

(うらべ・しずたろう　倉敷レイヨン営繕部長)

工場工期の問題点

篠田駿二

4ケ月余で7,000m²の工場を

筆者の周辺で，いまある大企業の新工場建設工事の入札のための準備が行なわれている。構造規模は大略次のようなものである。

鉄骨鉄筋コンクリート造三階建　延7,000m²
独立基礎90ケ所　既成コンクリート杭地業
長10m　400本
鉄骨　250屯
鉄筋コンクリートは柱の被覆床版及壁　2,500m³
一部二重天井あり，壁は吸音材吹付仕上など

これだけ一揃いあるものを4ケ月余でやるというのでこんなことに馴れている筆者らも，これにはいささか驚いて，何とかならぬかと申し出たが，延長まかりならぬという。入札日も迫ってくるし，仮設工事費の見積りもあるので月日に各工事を割り付けてみる。

この砂礫と粘土の互層地盤に400本の杭を10日で打つには，3〜4組の杭打機械を必要とする。不経済もさることながら，工事管理上にも重大な問題を生ずる。鉄骨工事にしてもしかり，鉄筋コンクリート工事においておやである。現場技術者は工程と仕様書の板挟みにあって狂奔する。一と月半で7,000m²に建具をつけ，モルタルを塗りペンキで仕上げる。どうして満足な結果が得られよう。時には工場の機能にさえ重大な障害をひき起すことも無しとはいえない。殺人的混乱の中に打たれた杭は設計通りに荷重を支持しないかも知れないし，コンクリートの壁はこの建物に必要な気密性を保てないかも知れない。

一体　事務所，百貨店などビル建築でいわゆる特命工事の場合には建設計画の当初から実際工事する立場から施工技術者が一枚加わっているので，合理的な工程に基いた計画を主張するし，また建築工事そのもののウエイトも大きいので，たとえ何かの理由から短時日が要求されるときでも，構造仕上施工法の変更などによってこの問題は比較的解決されやすい。これが一たび工場建築となると，様相はいささか変ってくる。もともとその企画の実現が非常に急を要するものであり，製品第一号の出荷時期は最高方針であって変えられない。その上基本計画から設計の段階で遅れ，施工期間にシワが寄ってくるのは衆知の通り。機械設備スタッフは発言力強く当初決められた工程を一歩も譲らない。施工者も工事の獲得競争は激しいし，達成の自信のないまま受注し着工してしまう。後は例の突貫地獄である。設計管理関係では工期問題には目をそむけることもあり，当然シビアな仕様の実行を迫る。いうのが現状であろう。すべての関係者にとってまことに悲しむべき事態である。

宇宙交信アンテナの風袋——企業の欲求

最近の米国のニュース映画とか雑誌などで，読者の目にも触れていることと思うが，写真は Andover にある通信衛星との交信用の超短波ホーン型アンテナを蔽う化繊製の布袋である。底部の直径 53m　高さ 70m という巨大な半球形ドームで，重さ20トン　送風機の風圧によって形を保ち，外部の風圧に従って内圧をかえるという。この厚さ 2mm の薄い膜は宇宙の微弱な電波をとらえるこのアンテナの機能をいささかも妨害することなく，この

某新工場建設工事工程表

各工事を月日に割込んだもの。激しいラップ作業をしても，なお主体工事完了後1ケ月余を残すのみ。

工事名称	数量	第一月	第二月	第三月	第四月	第五月	割当日数
杭打工事	400本						10
土工工事	2,000 m³						掘削 10 埋戻 20
基礎主体工事	500 m³						20
盛土工事	5,000 m³						25
鉄骨工事	250屯						鉄筋共20
一階主体工事	700 m³						15
二階主体工事	700 m³						15
三階主体工事	550 m³						12
屋階主体工事	100 m³						5
仕上工事							45

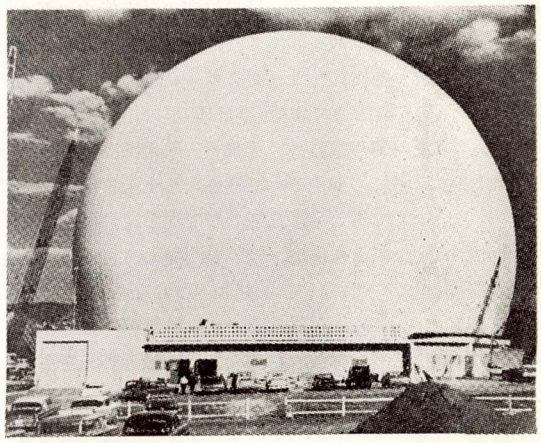
精密極まる電子機器を気温の激変，強風雨，凍結，塵埃の害から護っている。しかもこれは永久的なものであって，アンテナ建設時に用いられた同型のドームと交換するのにわずか36時間を要したのみという。

企業の工場建築に対する欲求をここにみる。機能の煮詰められた姿である。内包するものの機能を助長し，いささかも阻害することなく，外観は機能を美しく表現してみる人に強くアピールする。しかも建設期間は問題にならぬ程短い。企業の工場建築への欲求はこのように貪欲なるものであって，設備の機能を完全に発揮させるものであるのはもちろんのこと，経済性と施工の迅速性を要求する。この風袋のごときは今後のこの種の建築の一方向を示すものといっても過言ではなかろう。こんなことを念頭に，最近東海道沿線大船藤沢附近，京都大阪間などに続々建設される工場群を見ていると，新しい構造，仕上，施工法によって工期を合理的に短縮し，工場としての機能を高度に保持し，さらに機能美によって車窓の目に，そこで生産されるものを強く印象づけようとしているもののごとくみえる。このアンテナのカバーへの途上にあるもののように思われる。

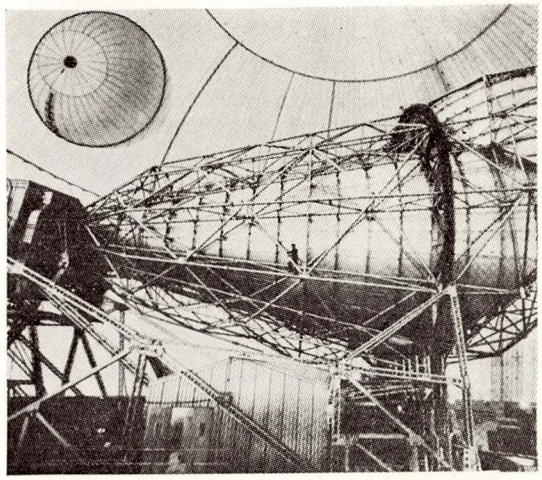
急転する歯車——企業の立場

近頃よく引き合いに出される例であるが，貿易自由化に備えて自動車業界が猛烈な鍔ぜり合いをやっている。A社が20,000台ラインを確定づける生産設備を完成し値下げすると，すぐB社もC社もその線を，さらにまたそれを上回る設備を確保しようとする。目前に取沙汰されている需要の減退など意に介さぬもののようである。ただただ自由化の日に生き残らんがための血みどろの戦いにみえる。

鉄鋼にしても同様である。金融政策で需要が減退した在庫が増え市況が悪化し，大手会社は炉に封印すると，うような非常事態に立ちいたってもなお，一方では新鋭製鋼設備の拡充を推進し，次の飛躍期に備えている。経済の巨大な流れを犇々と感ぜざるを得ない。常に競合し一瞬の遅滞さえも巨大企業の安定を脅すという時，新設備に投入された資金の回収が急がれるのは当然で，建設時間の短縮化はここに源を発しているといえよう。その善悪についてはここでは触れないが，この急テンポの歯車の回転を，現在の社会機構のなかではこれを理解し受け入れねばならぬだろう。これを理解せず，予見せず常



通信衛星用アンテナのカバー。径 53m，高さ 70m，合成加工ナイロン製。



その内部，ホーン型アンテナ。

に引張られる建設企業の現状は，この点でもその後進性を露呈しているのではないか。すでにわれわれはビニールの袋で蔽うという類いの極限的思想からとり残されかけているようにみえる。

日に40本の杭を打っても

この企業の厳しい要求に建設技術はいかに対処しているか。まず現有施工技術の向上も目覚しいものがあるといえよう。杭打工事に一例をとる。現今杭打工事の寵児となった観があるディーゼルハンマーが，こんにちのご

とく一般化するまで杭打といえば，小型杭には二本子などによる分銅打，大型杭には巨大な木製櫓を使用しての蒸気錘打だったため，日に10本もの杭を打つことは生やさしいことではなかった。

ディーゼルハンマー装備のクローラー型クレーンまたは自走櫓による作業が常識となったこんにち，条件によっては日に40本を打つことも不可能ではない。鉄骨工事においてもしかり。数年前，15屯程度の吊上能力のガイデリックで平均日に20〜30屯の鉄骨を上げていたものがこんにち，超大型クローラー型クレーン（最大吊上能力75屯）を駆使することによって1日100屯の組上実績をも有する。（最大200屯というクレーンも米国にはある。わが国でもいずれ出現するであろう。）土工事においてもコンクリート工事でも，凡ての面で建設技術は僅かな年月に数倍に達する高速施工技術を開発し，さらに不断の努力を重ねているが，工期短縮の度合は，既成の方法の追究によってのみ解決されるべき性質のものではない。新分野の開拓も行なわれつつある。最近脚光を浴びたPSコンクリート構法の工場建築への採用は，工場機能への貢献と同時に，工期の問題にも飛躍的発展をもたらすであろう。仕上工事における乾式工法も大幅な工期の短縮に貢献しよう。現今の工場建築では大工が一枚づつ張り上げた型枠に生コンを流し込んで固化するのを何週間も待つというような方法は，この急速回転の歯車の一つにはなれそうもない。筆者はかって第一期に鉄骨鉄筋コンクリート造それと全く同一の機械設備を内包する第二期工事に，屋根構造を変えて鉄骨の上にラスシート張モルタル塗とした某化繊工場の建設に従事したが，この軽構造の採用により経済性の確保はもちろんのこと，上下二重作業も可能となるなど，工程式に非常に有利になり，また鉄筋コンクリート工事は超短時日で施工するときのあの忌しいトラブルが少なくてすんだ。このように建設計画の当初に与えられた全建設期を勘案した構造設計が必要である。漠然としたカンや類似の実例からの推測などできめられた工期はその建築物にとってまことに不幸な結果をもたらす。

適正と無理

過去の幾つかの工事の実績を統計し，これを図表に移して最も密に見えるところをたどって一線を引き，これを適正工期として今後に及ぼすというやり方があるが，こういう物は今後受け入れられにくいであろう。

前述のごとく，工期は経済の大勢に直接支配され，われわれはそれを現実として受け入れて最高度に企業の要求を実現せねばならないが，その目的達成のためには各々の工法に最少限の必要な時間を与えなければならないのは言をまたない。そしてその施工精度を失わない範囲での最短工期というものは，その時の技術水準に照らしてみたとき初めて意義を持つものである。過去の実績から抽出されたもの必ずしも適正とはいえない理由はここにある。

わずか数年前には半年余で一つの工場建築をまとめるというようなことは許容し難いことであったが，現今ではそれほど珍らしいものでもない。無理な工期のもとでは満足な仕事はできない，という考え方は反趨の要があるのであって，無反省にこの言葉の蔭に安住するのは建設技術の進歩発展には害あって益なきものといえよう。

総合するもの

経済の急テンポをそのまま表現しているこの短い工場建設の工期も，特に入札工事はこの傾向が甚しい。これに反して特命工事の場合には，建設計画のスタートから運転開始までの短期間にもかかわらず比較的建築工期に無理な点が少ない。この場合には施工スタッフが計画の当初から参画して全工程にバランスを計っているからであり，前の場合には注文者と設計者で計画を進めるため現在の建設技術の一般水準に対する理解の不足，担当すべき施工者の技術の程度の無知，施工技術の誤解などで誤った工期を決定し全建設期間を律して来るからであろう。最近のごとく技術が複雑化され専門化されたとき，施工技術者が計画の当初からタッチするのが理想であって，建設業の設計施工というシステムではほぼこの状態に近づくが，昨今，新企業開発の原計画から資金の調達，建設，工場管理，経営まですべてを総合する工場建設コンサルタントの必要とされる所以である。米英では，すでにこの種のものは大いに活躍すると聞くが，最近わが国でも建設省あたりでコンサルタント業法制定のための調査が行なわれているので，この点については期待できよう。

再び4ケ月余の工期について

頭をめぐらせながら冒頭の例にもどる。この強大な機械力と労働力と尨大な資材の集中をもってしてもなお達成できない部分が随所にできるであろうことは推測に難くない。

構造計画が工期に適合せず，仕上法に何等の考慮が払われていないのであろう。この工期では左官の塗りたくる壁など存在し得ないのである。これをあえて採用し，施工させようとする点に建設技術への理解の欠除が認められる。

だがこれもいずれかの業者が落札し，やがて突貫地獄へと堕ちてゆく。建設業の宿命であろうか。

（筆者　KK大林組工務部）

工場建築の構造

高橋慶夫

昔から工場建築といえばその構造はだいたい鉄骨構造と相場が決っており，それ以外の鉄筋コンクリートなどの構造方式はごく少なかった。そして工場建築に対する評価もごくわずかの例外を除けば，単に生産機械の容器であり，上家であるという程度のものであった。

ところが近頃では，鉄筋コンクリート構造，PC 構造による工場が相次いで建設せられるようになり，今までの工場建築に対する一般の考え方がすこし変ってきたように思う。また従来と同じ鉄骨構造を採用している工場でも仔細にみると，柱の間隔をうんと広くしたり，空気調整を施したり，また建物の外観にも工夫をこらしているのが多い。もちろんこれら以外にも構造方式の目立った変りようとして，鋼管構造，立体トラス構造，吊屋根構造などの新しい構造方式の採用がある。

このような新しい事態が生じてきたのは，何といってもその裏付けとなる建設技術の進歩に起因することは疑を入れる余地がない。しかしそれ以外に一般企業家の工場建築に対する考え方，要求が変ってきていることも一つの大きな要因であると考えられる。

新らしい電子工業などで生産の場に要求される厳密な空気条件，技術革新の波に洗い去られないために絶えず行なわれる生産方式，生産品種の変更，企業そのものを PR の場に押し出すために要求される工場建家の外観，環境など，これらは企業家の工場建築に対する要求，考え方の変ってきていることを示すほんの一例と思われる。

このような考え方に立って工場建築に対する新しい要求と工場建築の構造との関連をすこし述べてみたいと思う。

空　気　調　整

紡績工場では従来も生産上の要求として温湿度の調整を行なうのが常識とされていたが，最近では前述した電子工業の他に食品，薬品などの軽工業を始めとして，鉄鋼，車輌など重工業の一部にまでも空気調整が行なわれるようになってきた。

このように空気調整が必要とされる第一の理由は製品品質の高度化およびそれに伴う品質管理上の要求であることはいうまでもないが，最近ではその他に使用する機器の性能上とか，作業能率を高揚するためという理由で空気調整が要求されることも多い。このような要求は構造とどのような関連があるのであろうか。

空調のため維持費を削減する目的で気積をできるだけ少なくすることと，熱遮断を有効に行なうことが最初に求められる。熱遮断をするためには鉄筋コンクリート構造が採用されるのは自然の成行きであり，その場合柱の間隔を広くするよう求められれば PC 構造の採用におもむくのも当然予想できる。さらに広い空間を必要とするときには新しいポリスチロールなどの優秀な軽量断熱材を使って鉄骨構造で計画されることも多い。一方気積を小さくするために鉄骨構造で新しい立体トラス形式を採用している例も 2，3 見受けられるようである。

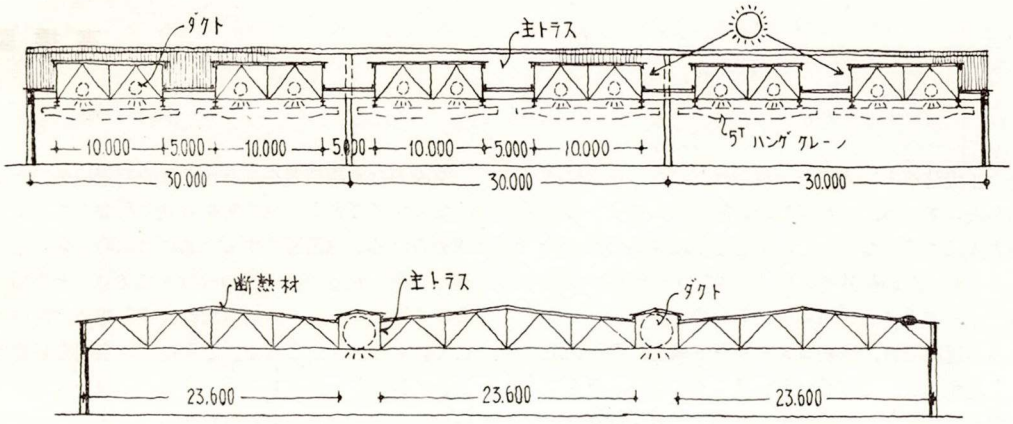
これらは原則的な事柄であるが，その他にも実際の設計ではキメの細かい解決を要求される 2，3 の問題がある。照明とダクトの問題である。照明を自然光に頼るのは熱遮断を必要とする原則と明らかに矛盾するが，さればといって簡単に無窓工場として人工照明に頼るのは附随的に起る建築，消防法規上の制約からくる建設費の増大を招き，いずれをも一律に評価することはできない。一方ダクトを何所に設けるかという問題も気積をすこしでも小さくしたいという要求と諸所で喰い違う。鉄筋コンクリート構造の場合には架構を大きなダクトが貫通するのは非常に困難であるが，鉄骨造の場合には相当大きなダクトでも割合簡単に架構の間を貫通することができる。しかし数多くの小さな部材を組立てた立体トラスではダクトの貫通は鉄筋コンクリート造の場合と同様に相当難しい。この場合にも照明の問題と同様に，大切なのは具体例についての総合的判断であって，簡単な原則論は通用しない。

大　空　間

今までも重工業関係の工場は製品の性質上，建家にクレーンを備え，そのはり間も相当広いのが多かったが，近ごろでは電子工業をはじめとして軽工業の分野において相当広い空間を要求されることが多い。

このような一見不経済とも考えられるような要求はどこから出てくるのであろうか。私はこれを製品の量産化に伴う流れ作業方式の全面的な採用にあると考える。もちろん流れ作業そのものは原則的に広い空間を必要としないかもしれないが，絶え間なく流れるベルトへ間断なく部品を供給し，組立て，製品品種の変更にもスムースに対応するには相当の空間が必要であり，さらに日本的にベルトの両側へ作業員が目白押しに並んだ状態では心

田熊汽缶製造KK京都工場



柱間隔が広く融通性がある。
主トラスにダクトを入れてある。
採光方式とハングクレーン支持方式に特長がある。

理的にも広い空間が要求されて当然と考える。またそれ以外にも工場の機械を自由に配置し，将来の拡張に対し製品の変更に対して融通性を持たせるために要求されることも多い。このような要求は構造とどのような関連があるのであろうか。

鉄筋コンクリート構造の場合にはこのような大空間を技術的に，また経済的に可能にするための方法としてシエル構造，さらに PC 構造の採用が最初に考えられる。この場合 PC 構造についてははり間にある限度があるがシエル構造はさらに大きな空間を得るに適している。しかし空調を同時に要求される場合にはシエル構造で気積を小さくするためライズを低くすればそれだけ経済性が損われるという悩みがある。

鉄骨造の場合には，柱間隔を拡げて大空間を得るのは技術的にはそれ程困難でないが，さらに経済的に行なうため，いろいろの工夫が行なわれている。集中的に大架構を架け渡す方法，鋼管の採用，鉄骨シエル構造，立体トラス骨組の試み，さらに吊屋根の採用などである。そしてこれらは互いに骨組み理論の発達，電子計算機の応用，鉄骨加工機械の精度向上，溶接技術の進歩，建設機械の大型化に伴う建方技術，および能率の進歩を背景として競争しつつさらに発展して行くものと考えられる。

そ　の　他

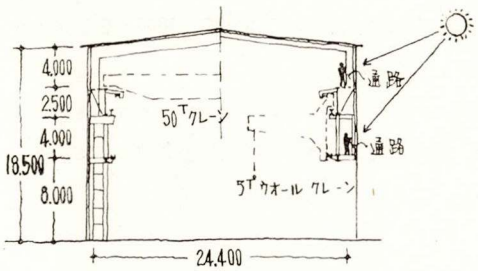
以上の他にも各種搬送機器類の発達による影響，法規の改制による影響その他があるが，比較的影響の大きいのは工場の外観，および内部の空間を近代的に明快に処理しようという意識である。近視眼的な見方をすれば利潤追求を目的とする企業意識と直接的にはつながらないにもかかわらず，企業家の間における流行というのか，PR意識の現われか造形的にすっきりしたものを求められる傾向が割合強くなってきているように感じられるがいかがであろうか。

これまでごく簡単に，企業家側の要求と建築の構造との関係を述べたが，私は構造方式をいかにすべきかという問題をいわゆる構造家が決めるべき問題でなく建築家として総合的に，建築的に決められるべき問題であり，さらに企業家の間にまで入って企業家としての立場も考えて総合的に決定されるべき問題と考える。

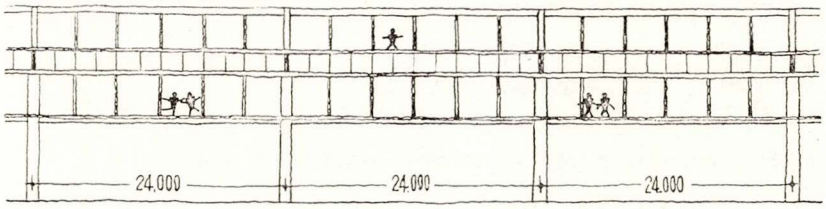
結びに代えてこれらの問題をうまく解決していると思われる例を 2，3 上に示す。

（筆者　KK大阪建築事務所社長）

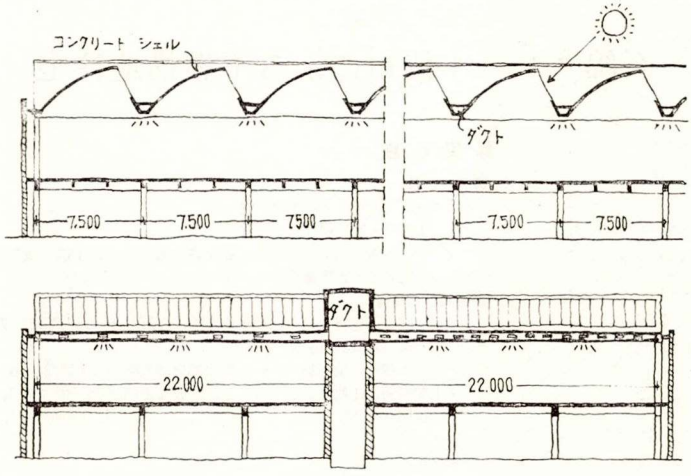
安川電機 KK 大型工場



柱間隔が広く融通性がある。
作業通路,見学者通路を考えてある。
筋違がなく明快が空間が得られる。
屋根とクレーンの支持方式に特長がある。



ZOEPPRITZ KK 毛布工場



PC 構造の BOX GIRDER をダクトに使っている。
円筒シエルの梁の所をうまく使っている。
鉄筋コンクリートの構造体をダクトに使っている所に特長がある。

国立劇場設計競技についてのご案内

多年，懸案となっておりました国立劇場は，このたび公開競技によって広く設計案を募集することになりました。この劇場は，古典芸能を正しく保存してわが国文化の向上に資するためのもので，1800名をを収容する公開施設と，芸能の保存，振興のための諸施設からなっております。

すぐれた計画が，数多く提案されることを期待してやみません。

なお，応募条件，設計条件などを詳細に説明した募集要項，応募手続の書類は，30円切手同封のうえ，下記の事務局まで，お早目にご請求下さい。

＜国立劇場設計競技募集要項の要約＞

主催者：建設大臣
事務局・東京都千代田区霞ケ関1の2・建設省営繕局内・国立劇場設計競技事務局

競技形式：公開設計競技

審査員：伊藤　喜朔　内田　祥三　河竹　繁俊　岸田日出刀　高橋誠一郎
谷口　吉郎　細川　護立　村野　藤吾　吉田五十八

賞金　1等1名 350万円，2等1名 150万円，3等2名各80万円，佳作5名各30万名

敷地・建物規模等：敷地・東京都千代田区隼町　敷地面積・約 32,700m²　建築延面積 24,000m²以内

応募資格：制限はないが，応募希望者は，事前に登録の手続をしなければなりません。

競技日程：募集要項配布・昭和37年9月1日より
登録・開始　昭和37年9月1日　締切　昭和37年10月31日
応募図書提出期限・昭和38年2月28日　入選発表・昭和38年3月下旬

文化財保護委員会・建設省

懸賞競技設計募集：　石綿スレート使用による不燃構造住宅

賞金　1等　1点　20万円
2等　1点　10万円
3等　1点　5万円
佳作5点以内1点につき1万円
アイディア賞，デイテイル賞
記念品（応募者全員）

審査員（イロハ順）
池辺　陽（工博　東大）
浜田　稔（工博　東大）
狩野　春一（工博　明大）
北村　昌敏（通　産　省）
碓井　憲一（工博　住公）
前岡　幹夫（建　設　省）
清水　一（大成　建設）
柴岡亥佐雄（建　築　家）
清家　清（工博東工大）

締切　昭和37年9月29日

主催　石綿セメントボード協会
波形石綿スレート協会
東京都中央区銀座7の3（朝日石綿ビル5階）
電話東京(571)1359・6914

◎ 募集明細

○ 課題
石綿スレート使用による不燃住宅
1戸建・連続建は問わない。
ただし1戸当りの床面積は 65 m² を標準とし，15%の範囲内の増減を認める。家族構成は4～5人とする。

○ 図面及び仕様書
・平面図（方位指示）1，屋根伏図1，立面図2（以上縮尺1/50）
矩計図（縮尺1/20）
うち外壁その他石綿スレート使用部分詳細図（以上縮尺1/10～1/5）
・上記図面は1枚におさめること。必要な説明は図面中に記入すること
透視図（模型の写真でもよい）1，（ただし上の図面内におさめてもよい）
・寸法はメートル法により記入すること
・図面は青図を原則とすること
・図面の大きさは53cm×77cmとし，板に貼つたりしないこと，図面には右肩に作品記号のみ記入し，氏名は記入しないこと，図面には特定の会社名，商品名を記入しないこと
・住所，氏名，年令，職業，略歴，作品記号等を記入した申込書を添附すること。

○ 応募連絡先
大阪石綿スレート同業会　大阪市北区絹笠町46堂ビル5階
電話（361）0269

工場実例

鉄鋼機械	1. 神戸製鋼所茨木工場
	2. 住友機械大府工場
	3. 久保田鉄工枚方機械工場
電　器	4. 中川電機藤沢工場
	5. 住友電気工業横浜製作所 通信ケーブル工場
	6. 松下電器産業 厨房器事業部ガス器具工場
合　繊	7. 倉敷レイヨン中条工場
自動車	8. ダイハツ工業池田第2工場
食　品	9. ハリス小田原工場
	10. 日糖飲料本社工場
焼却炉	11. 大阪市清掃局住吉工場

工場名のうち「株式会社」は省略しました。

神戸製鋼所茨木工場

設計施工：大成建設株式会社大阪支店

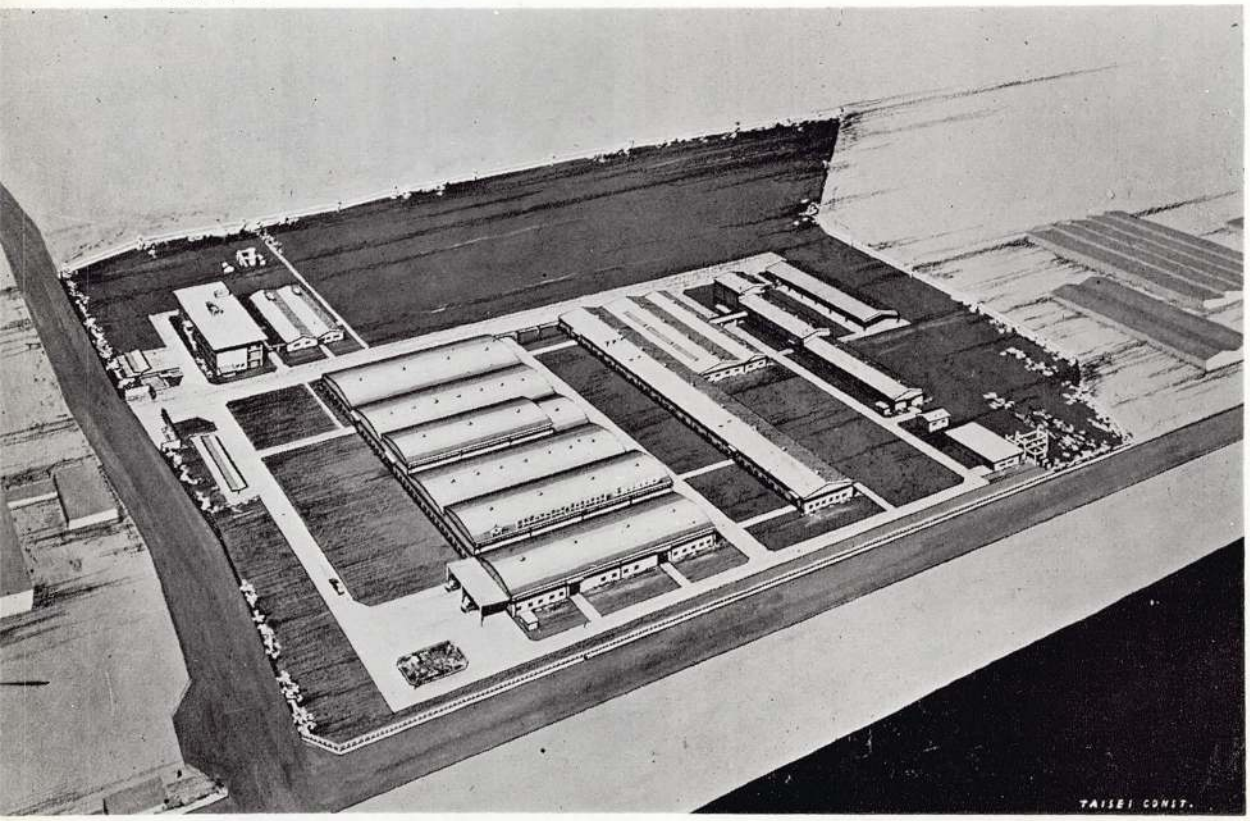
1 溶接棒工場

特徴：大成トラス

■ 施主のことば

一般産業の景気後退の中にあって，溶接棒事業は順調な伸びをみせている。当社の製品は現在わが国における使用量の過半数をしめているが，さらにこの需要に応えるべく，既設の山陰日高工場，昨年竣功した神奈川の藤沢工場に続いて当茨木工場を建設することになったものである。敷地が東海道線に沿っており，車窓から視野に入るところであるので，工場の機能もさることながら，建物全体の美観というものを考慮に入れて計画をたてたつもりである。工場は大きくわけて，いわゆる溶接棒（電弧棒）工場と鍍金（特線）工場に区別される。いずれも近代式の流れ工程に合致した平面とし，その建物をまたその線に沿って配置しており，材料の搬入から出荷までが一貫した流れ作業となっている。工場にあっては採光，換気が大きな要素となるので，設計時に建設予算とにらみ合わせて検討を加えたのであるが，完成してみると必ずしも充分とはいえない箇所も見受けられる。この点については今後注意すべきことと反省している。この工場建物に附属して本館と厚生施設を配置し，さらに将来の工場拡張計画のための敷地をのこした。構内道路についても工場本来の性質から全面コンクリート舗装としたのであるが，いかにも清潔であり，今後の工場についてはすべてかくありたいと考えている。本工事は基本計画は別として，設計施工とも大成建設にお願いしたのであるが，同社の熱心な協力を得て，立派に完成したことに対し謝意を表したい。

全景：鳥瞰図





本館のわきより工場をみる

建築場所　茨木市大字宇野辺7番地の1
敷地面積　90,978.512m²
床面積　本館　3,111.805m²
厚生館　1,335.985m²
電弧棒工場　13,324.076m²
特線工場　8,732.099m²
附属建物合計　595.661m²
合計　27,099.630m²

建物概要
・本館　鉄筋コンクリート造　3階建
屋根　アスファルト防水　モルタル押え
外壁　モルタル刷毛引　アポロリシン吹付目地切
サッシ　スチールサッシ引違 O.P.
・厚生館　鉄骨造　平家造
屋根　三晃式波型長尺鉄板張
外壁　大波スレート張
腰　コンクリートブロック　モルタル刷毛引
・工場　鉄骨造　一部2階建
屋根　三晃式波型長尺鉄板張
外壁　大波スレート張
腰　コンクリートブロック　モルタル刷毛引
サッシ　スチールサッシ　辷り出し O.P.
採光窓　ポリエステル波板
・構内道路

設計　大成建設KK土木部設計課
施工　大成道路KK大阪支店
工期　着工　昭和36年4月
竣工　昭和37年3月

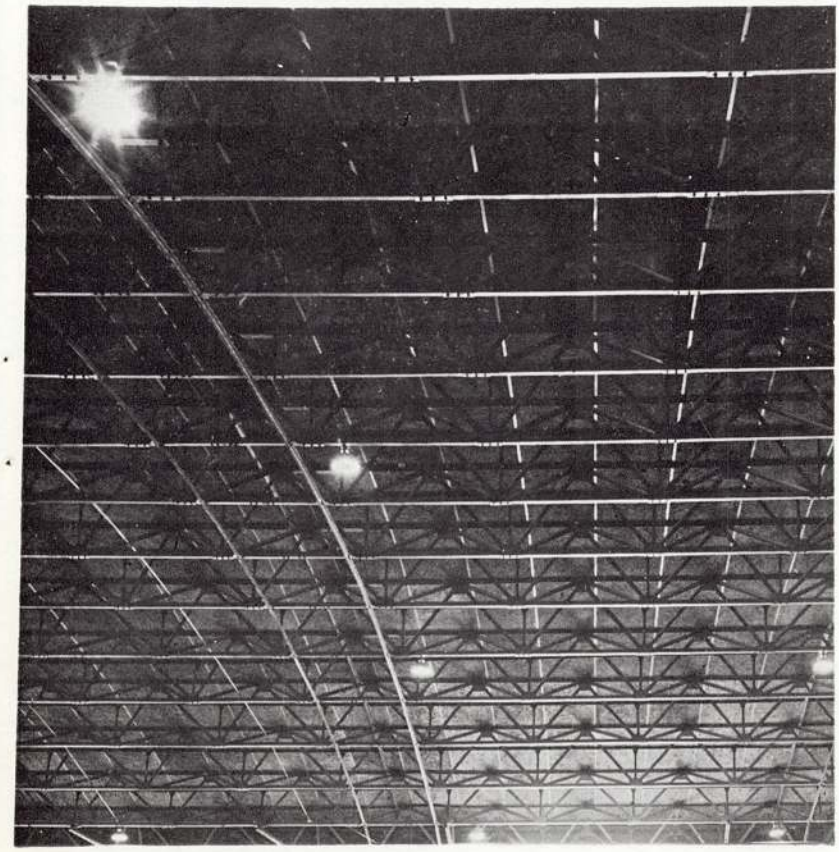
■設計のことば

当工場は電弧棒製造工場と特殊線材製造工場の二部分に大別される。前者は敷地北側のかまぼこ型屋根工場で南側の切妻屋根の工場が後者である。前者の設計にあたって当初，原料および製品倉庫および出荷関係を1階におき鉄筋コンクリート造で2階に大ラーメン架構の鉄骨造の製造工場をもつ立体的な流れ作業によるプラントが計画されたのであるが，種々の事情により，これらを平面的に処理した計画に変更された。敷地の中央部を縦断する中央道路（巾＝8.000m）をへだてて東側に事務棟，厚生棟が西側に工場と整理され，工場はそれぞれ東から原料が送り込まれて，西に流れ，その間に各種の製作過程を経て，西端に出荷されるという，もっとも簡明な動線処理によって，全体のプラント計画がなされた。機械配置の関係から，特線部門は三棟に分かれ切妻屋根とし，電弧棒部門は大きい柔間が要求されて大成トラスが使用された。壁面からのポリエステルの採光窓を少し凹ませたところ，この連続した凹みが工場の単調さをすくうとともに，円形，切妻の二様の屋根をもつ工場に一つのまとまりを与えて，好結果が得られたと思う。

神戸の市中にあった旧工場の陰気な雰囲気から，広々した敷地にゆったり建てられた，新工場のかもし出す明朗さの中に，職場の皆様が元気に活動しておられる姿を見て，私達が突貫工事に追われて，あれやこれやと苦労した努力も無駄ではなかったと喜んでいます。これもひとえに神戸製鋼施設部および臨建部の皆様のご理解とご支援のおかげと心からお礼を申し上げる次第です。

（大成建設　嶋村記）

電弧棒工場小屋組：大成トラス　スパン30m



2 機械組立工場

特徴：鋼管構造

住友機械大府工場

設計：日建設計工務株式会社
施工：別子建設株式会社

■設計のことば

当工場は一般産業機械，建設機械の組立工場として大型機械を取扱うため，30t，10tクレーン6台と軒高を高く，採光を特に明るくという条件で建家のレイアウトは主として施主側の要求そのままの平面によって決定している。

本工場は設計の特徴としては最近漸次多くなって来た鋼管構造を採用したことである。平面も，立体も特に鋼管構造に有利な形ではなく，従来の一般型鋼による工場の場合と変わりはないが，設計に先だって施主側の要求もあって種々と単価や構造について比較検当した結果一般鋼材の場合とほぼ変らない単価にてできる結果を見た。採光は鋸屋根（主棟）を採用し，下屋は片流れにて将来数スパン増築予定があるため鋸屋根，片流れは交互に延して行くつもりである。本構造は主として継手はすべて熔接のために工場熔接を原則とし，現場の継手をできるだけ少なくして，しかも施工が簡単で，形も簡素にすることを目標とした。その結果，比較的，組立，エレクションも工期的に早くできた。その他については特記するほどのことはない。

■施工のことば

鋼管建築の現場における建方にはとくに変化はないが，本工場の施工について二三述べる。

柱と小屋組の仕口については，今までのキャップ式と異り，トラス足の片方は柱にとりつけたミサヤミに差込みをして熔接，片方はトラス受けプレートを柱の面に設け，その足の逃げを防ぐために，30×50×9のピースを仮付け（fig1），柱とトラスの熔接完了後にピースを取り外した。

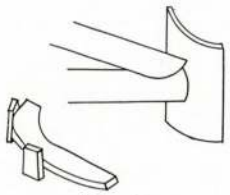


Fig 1

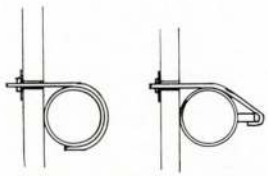
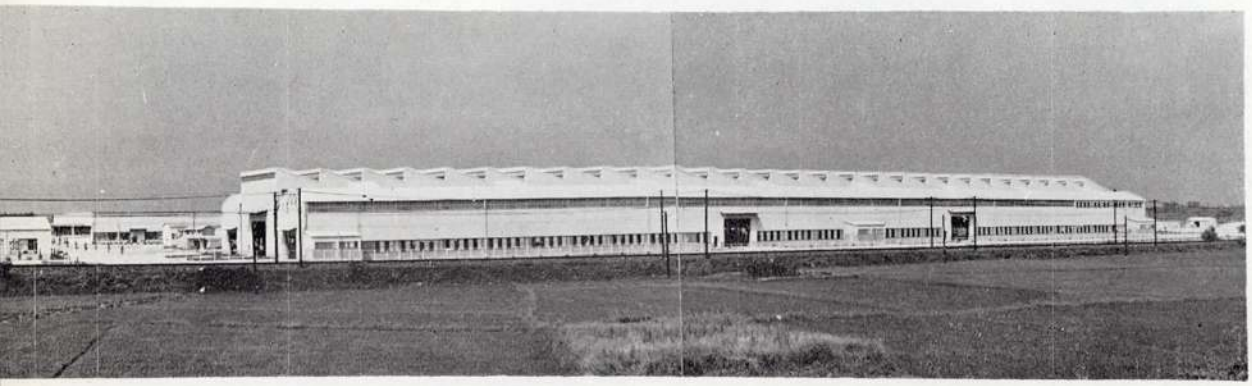
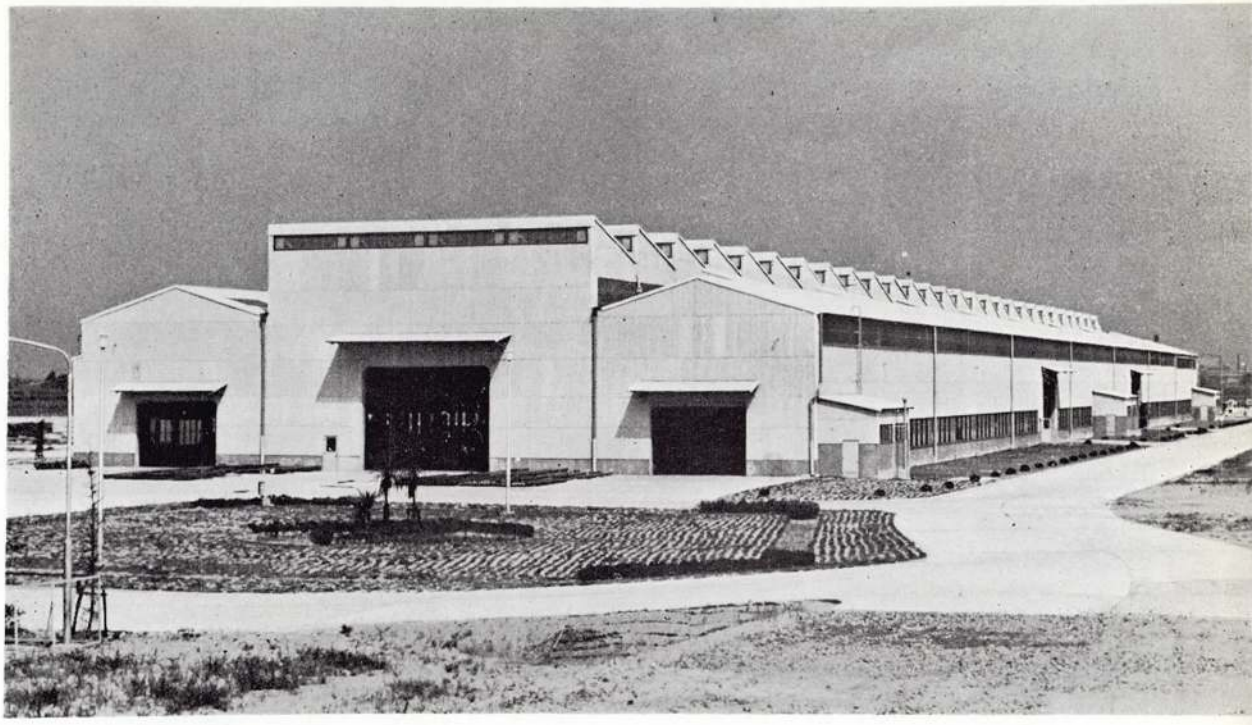


Fig 2

またガーダー振止めの水平ラチス梁はラチス材の片方を主管（柱つなぎトラス下弦材）に熔接，ガーダーとの取付けはガセットプレートをガーダーに熔接（工場加工）し，ラチス材とリベット継手となっている。これらをすべて現場施工としたため，ラチス材の熔接によるミひずみミを生じた。このミひずみミを修正するために非常に苦労をしたが，今後はガーダー振止めのラチス梁は，あらかじめ工場加工しガーダーと一体にして現場搬入をした方が良いように思われた。

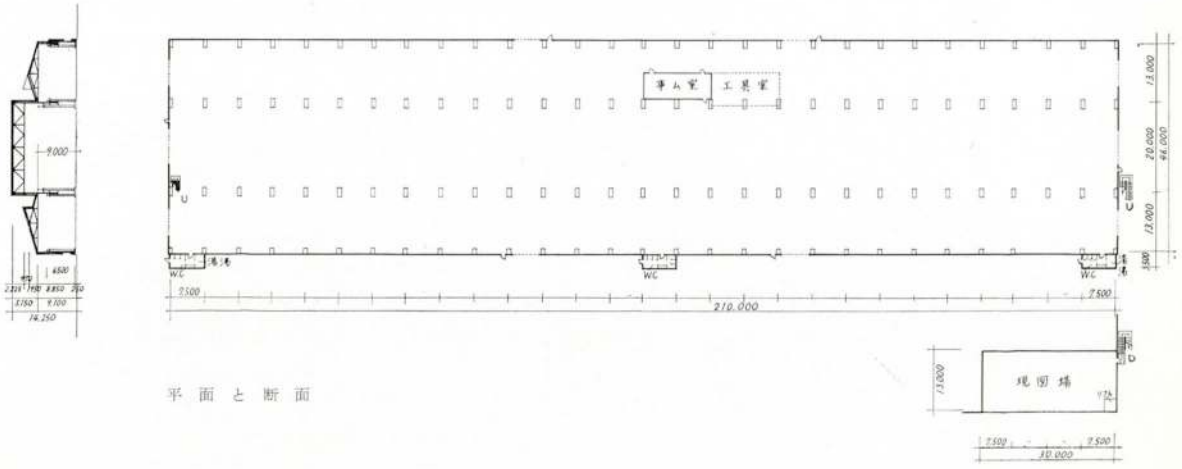
つぎに胴縁にも鋼管を使用したが，外装スレート張りのさい生ずるミ垂れミを防ぐため，F.B.25—6を工場熔接した（fig2）が，ミねじれミを生じ，その修正に相当の期日を要し，工期に影響をおよぼした。以上鋼管構造についてのみ述べた。





所在地	愛知県知多郡大府町上前田	構造	鋼管および軽量鉄骨構造	外装	スレート　ポリエステル板 鋼製建具　鋼製シャッター
敷地面積	165,000m²	高さ	最高棟高　14.250m	その他	土間ワイヤーメッシュ入コンクリート　フェロコン仕上
建築面積	9,942.98m²	基礎	コンクリートパイル杭　鉄筋コンクリート		
建築延面積	10,343.02m²				





平面と断面

3 工作機械工場

特徴：二段走行クレーン形式・屋根 High & Low 形式

久保田鉄工枚方機械工場

設計：ＫＫ大阪建築事務所
施工：ＫＫ 銭　高　組

所在地	大阪府枚方市中宮	
敷地面積	100,000坪	
建築面積	5,025.00m² (1,520.063坪)	
延面積	5,515.00m² (1,668.288坪)	
軒高	GL＋17.050m	
最高	GL＋18.160m	
床高	GL＋ 0.300m	
構造	基礎	鉄筋コンクリート造
	主体	鉄骨造　平家建　一部中2階付
	屋根	High & Low 形式
仕上	屋根	ドリゾール板（60%）の上　アルミ長尺瓦棒葺
	外壁	ドリゾール板（60%）の上　クボタカラーベストス貼
	床	コンクリート フエロコン　一部木煉瓦
	窓出入口	鋼製

走行起重機

主屋 上段	40t	天井走行クレーン	1台
〃	10t	〃	〃
下段	5t	〃	〃
〃	1.5tウオールクレーン		2台
下屋	2tサスペンションクレーン		2台
〃	0.5tサスペンションホイスト		1台
照明	水銀灯，白熱灯混合，床面照度200lx		
空調	ファーネス方式		
竣工	昭和37年5月1日		

■設計のことば

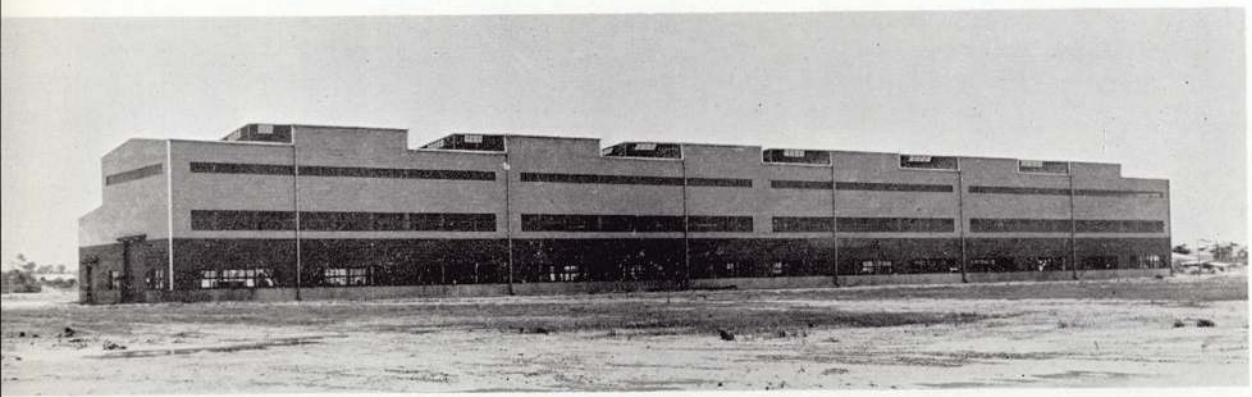
久保田鉄工株式会社が機械の製造に絶好の地として枚方市中宮地区の新国道1号線沿いの地を選び，ここに綜合的な各種機械の製造工場を建設すべく，第1期工事として工作機械の製造工場の完成をみた。

設計の主眼点としては，用途上床全面を均等な照度とし，昼間昼光照明により150 *lx*，夜間電灯照明により200*lx*を要求されたため，屋根の構造を High & Low 形式とし，ポリエステル波板およびスチールサッシにより照明および換気を充した。また，クレーンが上段40tクレーン，下段5tクレーンおよび1.5tウオールクレーンと2段になって走行するため，下段のクレーンガーダーは釣束により上段のクレーンガーダーから釣る構造として，桁行軸組の空間の整理を行ない鋼材の節約化を計った。また，室内温度の可及的均等化をはかるため，屋根はアルミ長尺瓦棒葺とし，天井，壁にはドリゾール60㎜を使用して断熱を行なった。冬期暖房としてファーネス方式を採用している。外観の色彩化をはかるため，クボタカラーベストス二色貼とした。

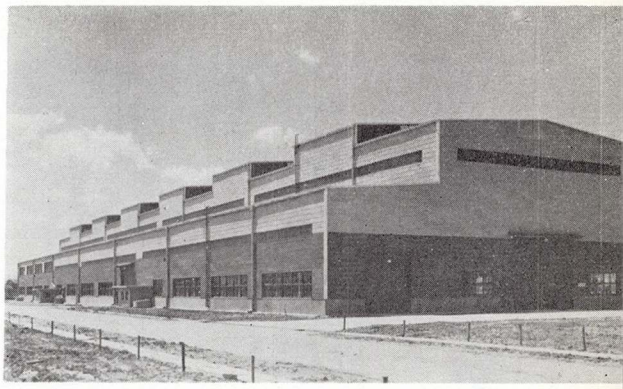
以上，いづれの点においてもそれぞれ満足すべき結果を得たと思われる。現在，同形式によって第2期工事が進行中である。　（ＫＫ大阪建築事務所　木村記）

■施工のことば

北摂の緑の背景に，京都大阪の中間，国道1号線沿いの絶好の立地条件を備えた当地に，今回第1次計画の完成をみましたことは，われわれにとっても喜びを禁じえません。近代工場として10万坪の敷地に理想的なレイアウトにより，なおまた建物は High & Low 形式の屋根に加えクボタカラベストス，グラスファイロン，ドリゾール板，アルミ屋根等，新建材のたくみな駆使による設計により，環境の美観をそこねることなくよくその偉容を誇っております。昨年4月敷地造成工事開始以来，敷地買収問題，建物としては機械設備（起重機計9台，および機械基礎，機械般入等）との工程調整などに悩まされながらも予定通り本年5月操業開始の運びになりましたことは，関係各位のご指導および設備関係各位のご協力の賜でありまして，深く感謝いたします。現在引続き第2次計画の，綜合工場も建設中であり，今秋には完成し，久保田鉄工の新鋭工場として，その機能の真価を内外に問う日を期待してやみません。　（ＫＫ銭高組工事主任　高田弘）



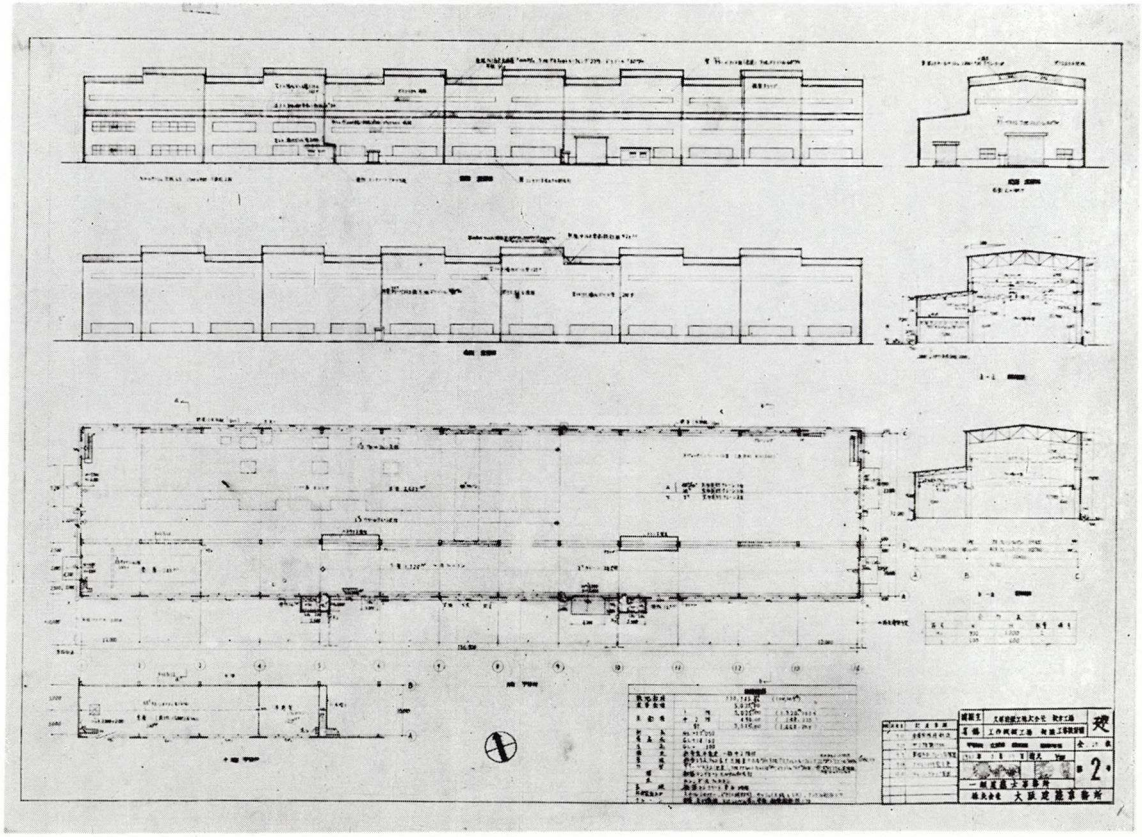




上：外　　観

左：内　　部

下：平面・断面図



4 電気冷蔵庫工場

特徴：コンベヤシステム

中川電機藤沢工場

設計：双星社竹腰建築事務所
施工：株式会社 大　林　組

■ 設計のことば

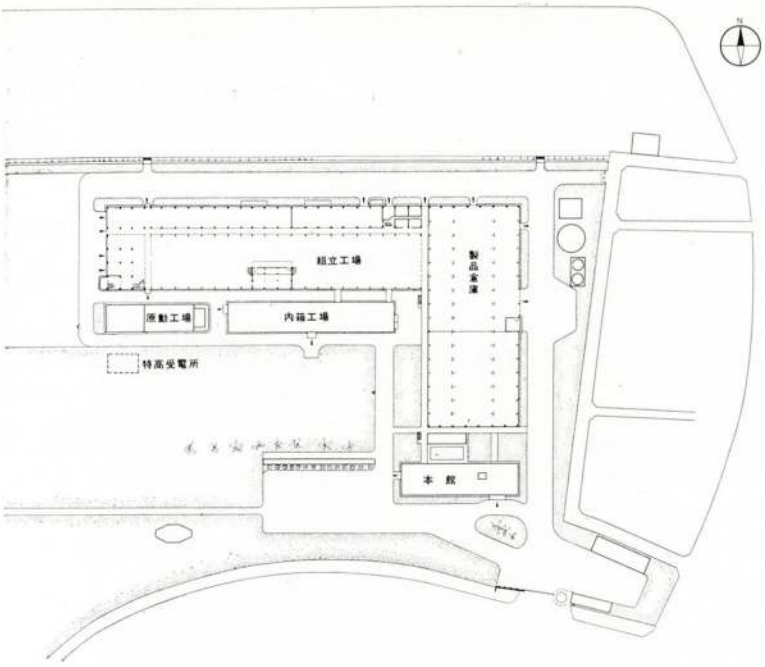
北側に東海道本線，南は毎時300台以上の交通量をもつ県道にはさまれたこの敷地は，また県道を隔てて風致地区に，東海道線を隔てて工業専用地域に接する住居地域に属していること，また関西を本拠とする電機メーカーの関東進出のさきがけとしてあらゆる面で野心的な工場であること，これがこの工場の設計に当って課せられた基本的な条件であった。

組み立て工場を北側に，製品倉庫を東側に，南側には工場事務所を配していわば四方正面の形をとり，建物周囲には広い緑地をめぐらせて風致地区に一段と美しさを加え，合わせてこの地方特有の砂塵の破害を軽減させることを考えた。敷地の関係もあって高層工場とした大阪での二回の経験を勘案して，全面的にコンベヤーシステムを採用するこの種の工場としてもっとも理想的な平家建とし，高温になりやすい塗装工場をその一部の2階に隔離してある。

素材および部品はこの工場の西側から搬入され，延長数キロにおよぶコンベヤー作業を経て，完成品となり，東側の製品倉庫を経て搬出されるわけである。また見せるための工場として，見学者の動線の円滑化も一つの課題であったが「動く歩道」の採用と相まってほぼ成功したと思う。

外観はこの工場の製品たる電気冷蔵庫にふさわしく清潔で簡素な感じを出すことに努めた。　（竹腰健造）





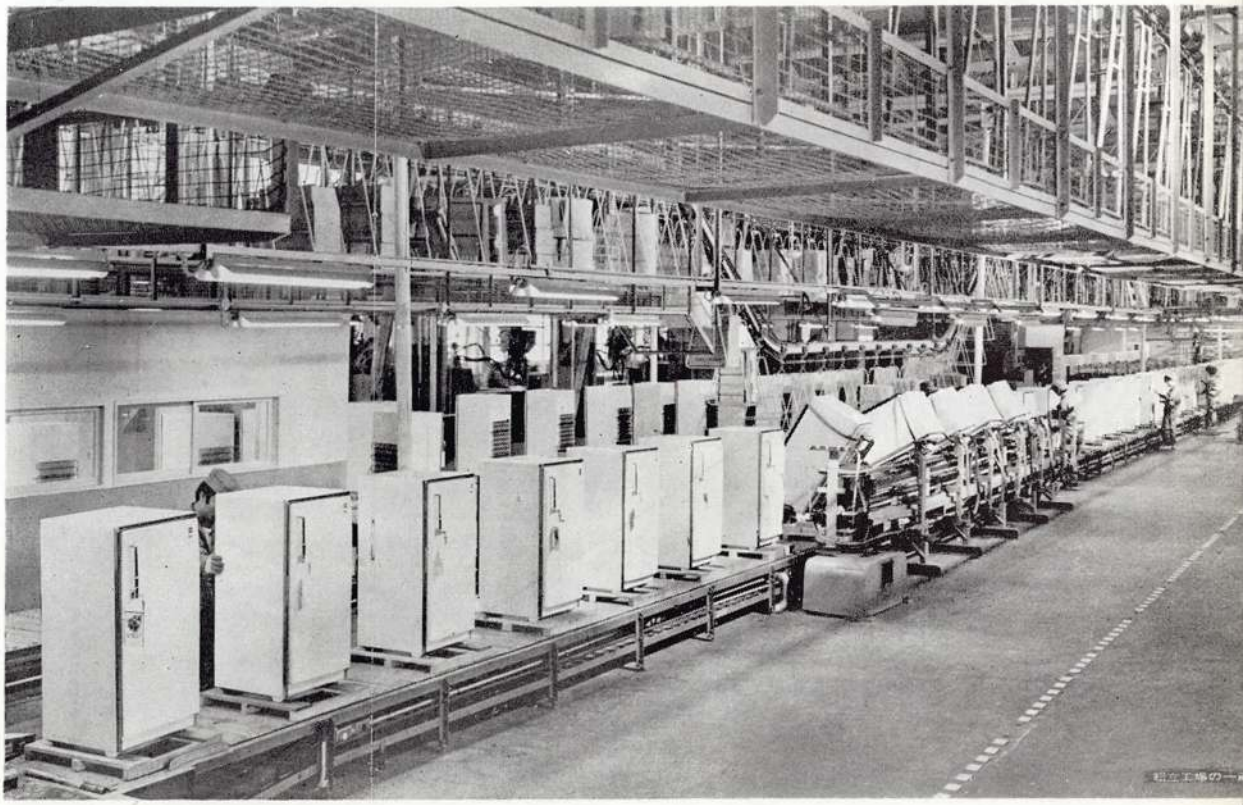
配置図



動くじゅうたん

位置	神奈川県藤沢市辻堂 5056
規模	鉄筋コンクリート造および鉄骨造　地上3階他塔屋展望台
敷地面積	216,900m²
建築面積	13,099m²
延面積	17,860m²
最高軒高	11.600m
工期	着工　昭和36年3月
	竣工　昭和37年3月

組立工場の一部



5 通信ケーブル工場

特徴：ＰＣ構造

住友電気工業横浜製作所通信ケーブル工場

設計：日建設計工務株式会社
施工：鹿島建設株式会社

■設計のことば

横浜製作所の新築計画について施主側の要求もあって次のような２つの目標を定めた。

イ）耐震耐火構造で台風時においても作業ができること。

ロ）機械配置やレイアウトの支障にならないよう，柱をできるだけ少くする。

このような条件から鉄骨造，鉄筋コンクリート造，ＰＣ構造など種々の利害得失を調査比較し，施主側の意向も加えて大々的にＰＣ構造をとり入れることとなった。

この工法として採用された利点は，

1）耐風，耐震，耐火構造である。

2）大スパンにすることができて，柱の数を少くすることによって床面積が標準５～６ｍ位いの柱割の場合より¼位い少くてすむ。この場合460m²に一本の柱である。

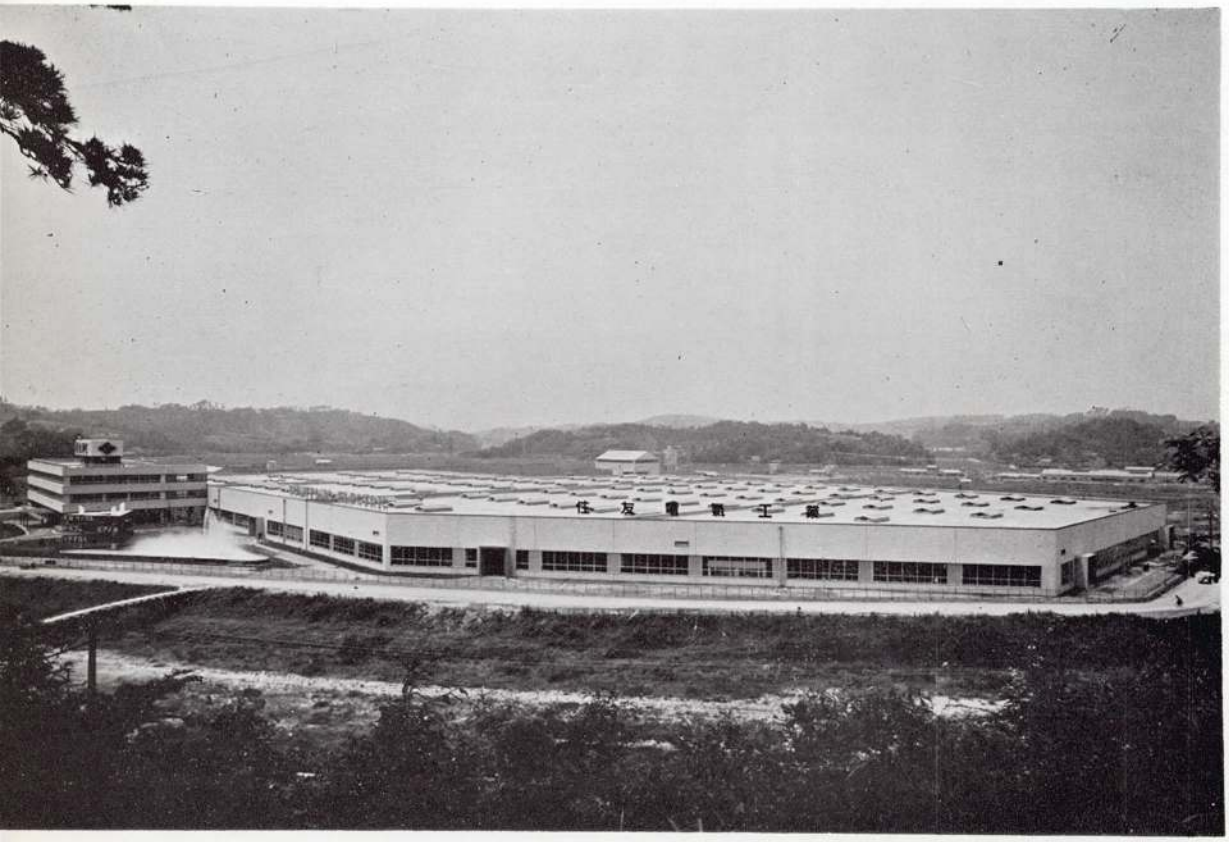
3）建物の寿命が長く維持費が安い。

4）ＰＣ部材の規格を統一し種類を少くすることによって大量に生産すれば建設費が割安となる。

5）杭打工事，基礎，柱を現場打コンクリート工事と平行してＰＣの製作にかかれることで工期を短縮する。

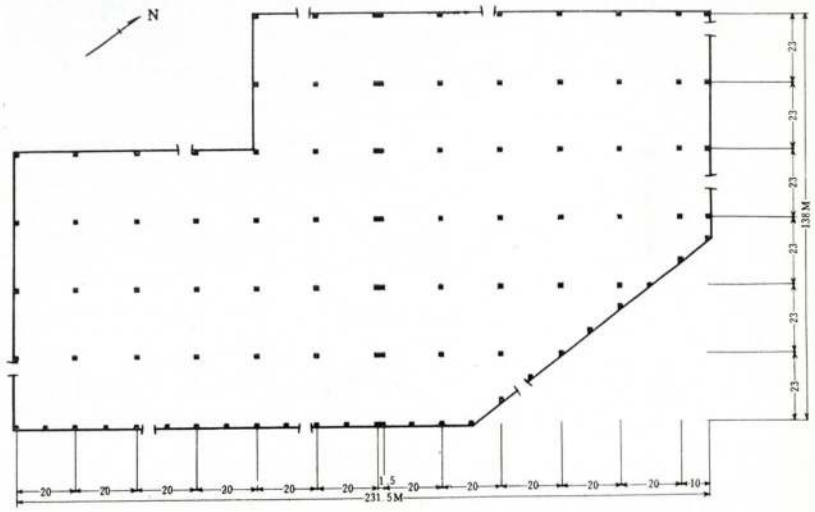
6）コンクリートの総重量を軽くする。

以上のような利点が設計計画の目標であった。全体の工費もできるだけ他の工法よりも安く約62,000円/坪で，うちＰＣ構造の費用は21,000円/坪であった。

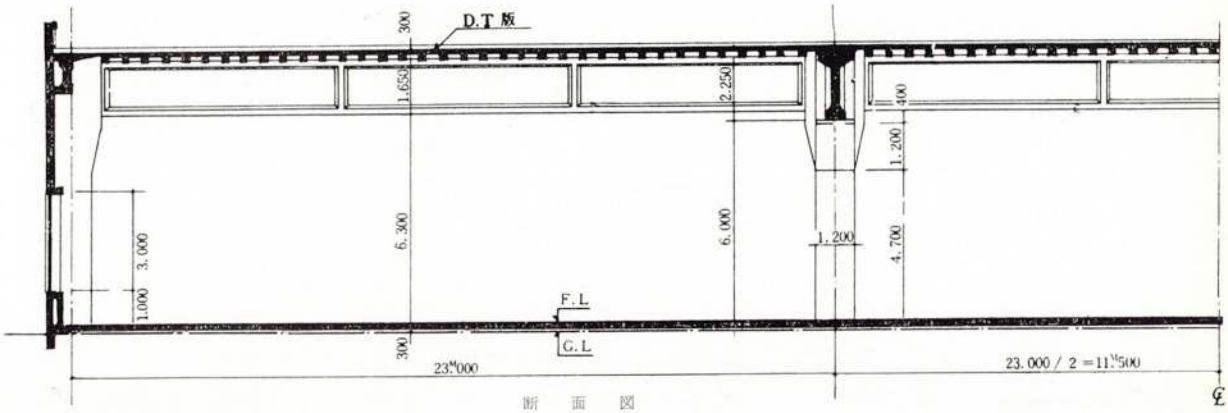




建築位置	横浜市戸塚区田谷町一番地
建築面積	26,294m²
延面積	26,294m²
軒高	8.67m
仕上	外壁　カラコン，モザイク貼
	内壁　モルタル，スプレッド サテン塗
	サッシ　アルミサッシ
	床　アスファルトブロック ならびに混凝土撫押え
構造	スラブ　PC造（ダブルTスラブ10mスパン）
	大梁・小梁　PC造
	柱　鉄筋コンクリート造
	基礎　鉄筋コンクリート造ペデスタル杭使用



平　面　図



断　面　図

6 厨房用ガス器具工場

特徴：逆傘形立体トラス

松下電器産業厨房器事業部ガス器具工場

設計施工：鹿島建設株式会社

■ 設計のことば

（設計上の特徴）

松下電器産業株式会社は大阪府門真町に新たな約17,000m²の工場用地を取得し，家庭用電化器具の生産設備の増強を計っている。この建物はこれら工場群のうち厨房用ガス器具の製作を用途とするものである。

設計にあたって使用者側より提出された条件のうち，主なものは各種コンベアを立体的に使用するエンドレスの作業工程を満足させること，将来の用途変更に対処し得るフレキシブルな空間を構成すること，組立作業場の他に倉庫および事務関係の諸室を含むこと，などであった。

以上の諸点を解決するために，われわれは数種の案のうちから一辺の長さ30mの逆傘形トラスを4基，通常のコンクリート構造と併用することにした。

この逆傘形トラスの特徴を要約すれば，正方形の平面投影をもち，その外画線と対角線によって区分された4枚の傾斜した二等辺三角形板からなる立体構成である。この三角形板は▽形ミカジマトラスミを外縁に平行して配列し，対角線上のフレームにピンジョイントする。したがって屋根荷重はトラス部材に曲げ応力の他に引張力を与え，その合力はフレームに圧縮力となって柱に伝わる。柱は正方形フルウェッブで屋根面雨水処理の竪樋を内蔵している。このように圧縮部材を集約化し，鉄骨を努めて引張状態で使用し得ることは構造の軽量化を可能にしている。

鉄筋コンクリート造部分は普通のラーメン構造であり，既製コンクリート基礎杭によりGL−18m附近の砂礫層に支持せしめる。

設備はセントラルシステムの温風暖房にファイバーダクトを使用した以外はとくに目あたらしいものはない。給排水電気，各種ガスなどの配管類はすべて建物外周の緑地帯に埋設し，地上の露出配管を避けることとした。

■ 施工のことば

（逆傘形トラスの施工）

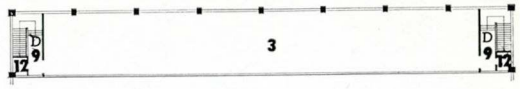
この建物に採用された逆傘形トラスは，その精度および変形度が直接応力状態に影響する微妙な構造であるため，鉄骨の加工および建方に際しては，通常の鉄骨工事と違った角度から留意せねばならない。

まず建方時に予想される2次的応力について設計者にチェックを依頼し，安全性を確認する必要があった。また工場加工については，原寸および製品検査を厳重に行うことはもちろん，母材試験の他，熔接部と各仕口の実物大引張試験を行ない慎重を期した。建方はトラッククレーンおよびクローラークレーン各1台を使用し，まず柱を建て，フレーム先端部に仮設サポートを設け，フレームを載せた後，▽形トラスを各辺とも均等にかけ，最後に軒先トラスを取付ける。建方終了後，仮設サポートのジャッキを除々にゆるめ，外周部の間柱を固定し，水平トラスをかためる。屋根の仕上げについても，努めて工事を均等に進め，局部的に大きい偏心荷重を与えないよう注意した。

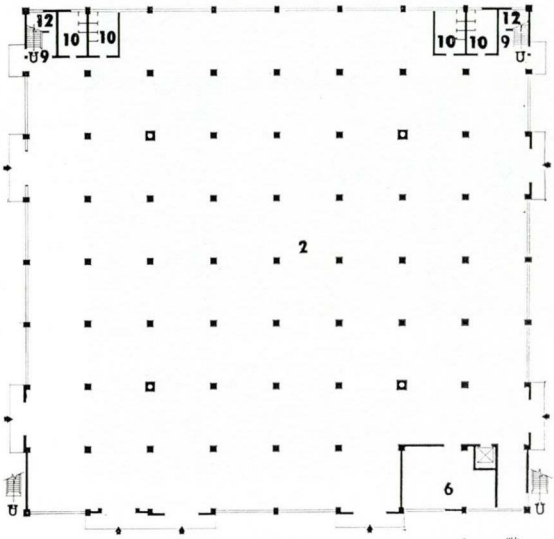
なお，本社建築工務部と技術研究所の協力を得て，仮設サポート解体の前後および屋根仕上完了時の3回にわたりフレームの変形，先端部の高さの変化，柱頭の変位および▽形トラスとフレームの応力状態をコンタクトゲージにより測定し，安定性の確認と今後の資料とすることができた。

（文責　大阪支店建築部　大河内隆之）

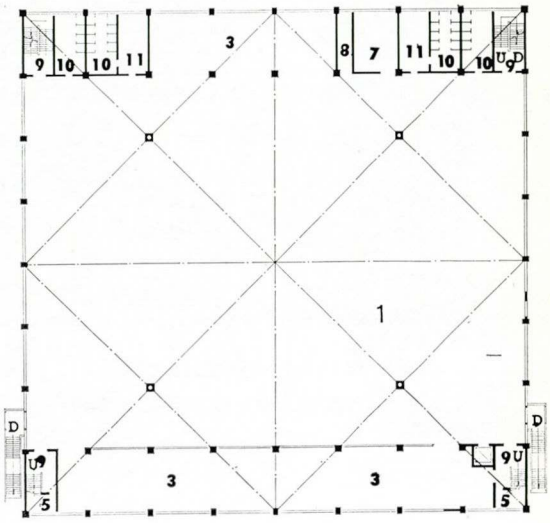
設計	鹿島建設株式会社設計部 設計：青柳　博・嶋村本之亮 構造：伊藤　豪夫・武藤　剛 設備：長谷　潔・飯塚　光喜
施工	鹿島建設株式会社大阪支店 出張所長：橋詰　徹夫 工務主任：塚原　昭男
建築位置	大阪府北河内郡門真町
床面積	1階　3,600m² 2階　3,600m² 中3階　900m² 合計　8,100m²
構造概要	躯体：鉄筋コンクリート構造 屋根：逆傘形立体トラス構造 基礎：既製コンクリート杭打地業
外装	外壁：モルタル塗刷毛引色モルタル吹付 サッシ：引違い一部嵌殺スチールサッシ 軒先：石綿スレート板，スプレッドサテン吹付 屋根：2.5/10勾配，木毛セメント板下地，長尺亜鉛鍍鉄板瓦棒葺，トップライト塩化ビニール小波板
内装	床：モルタル塗，フエロコン仕上 壁腰：モルタル塗，ビニールペンキ塗 天井：プラスター塗
設計期間	昭和36年10月　～　昭和36年12月
工事期間	昭和37年1月　～　昭和37年7月



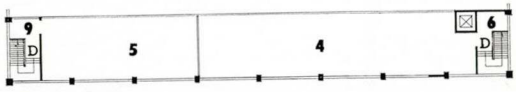
中 3 階



1 階

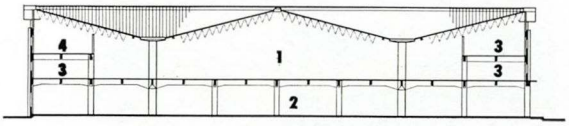


2 階



中 3 階



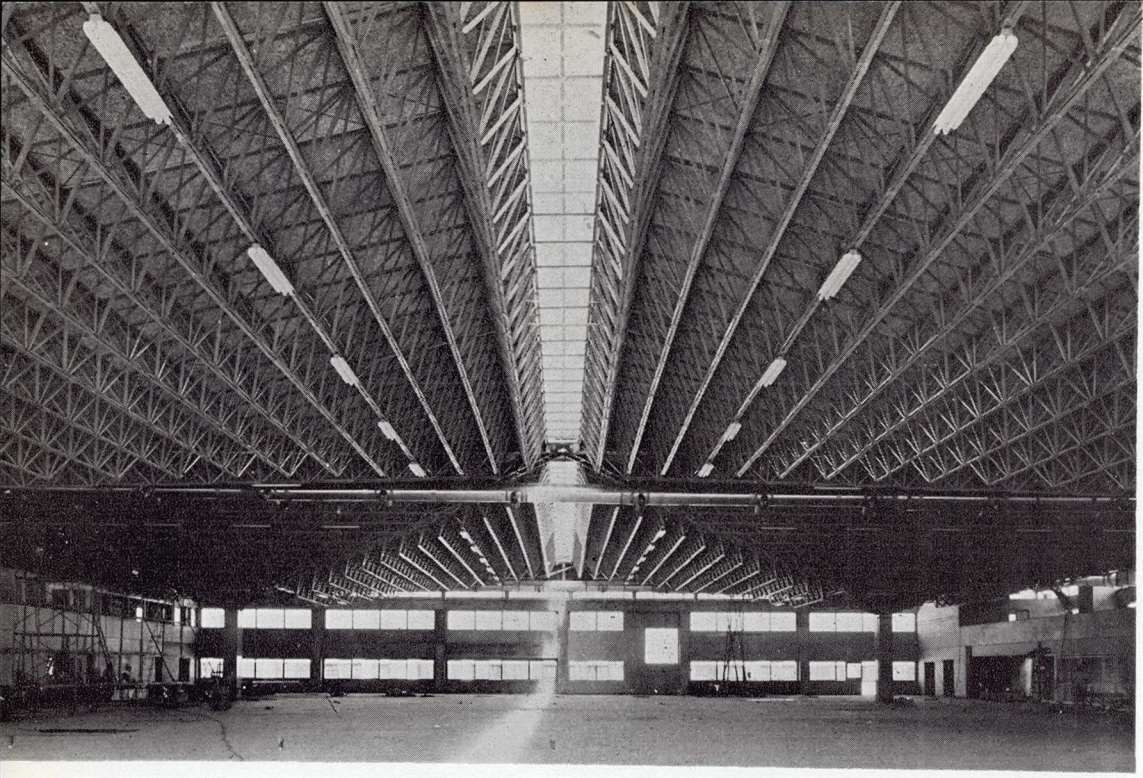


断 面

1 作業場
2 倉 庫
3 事務室
4 更衣室
5 物 置
6 機械室
7 受電室
8 ポンプ室
9 階 段
10 便 所
11 洗面所
12 湯沸室



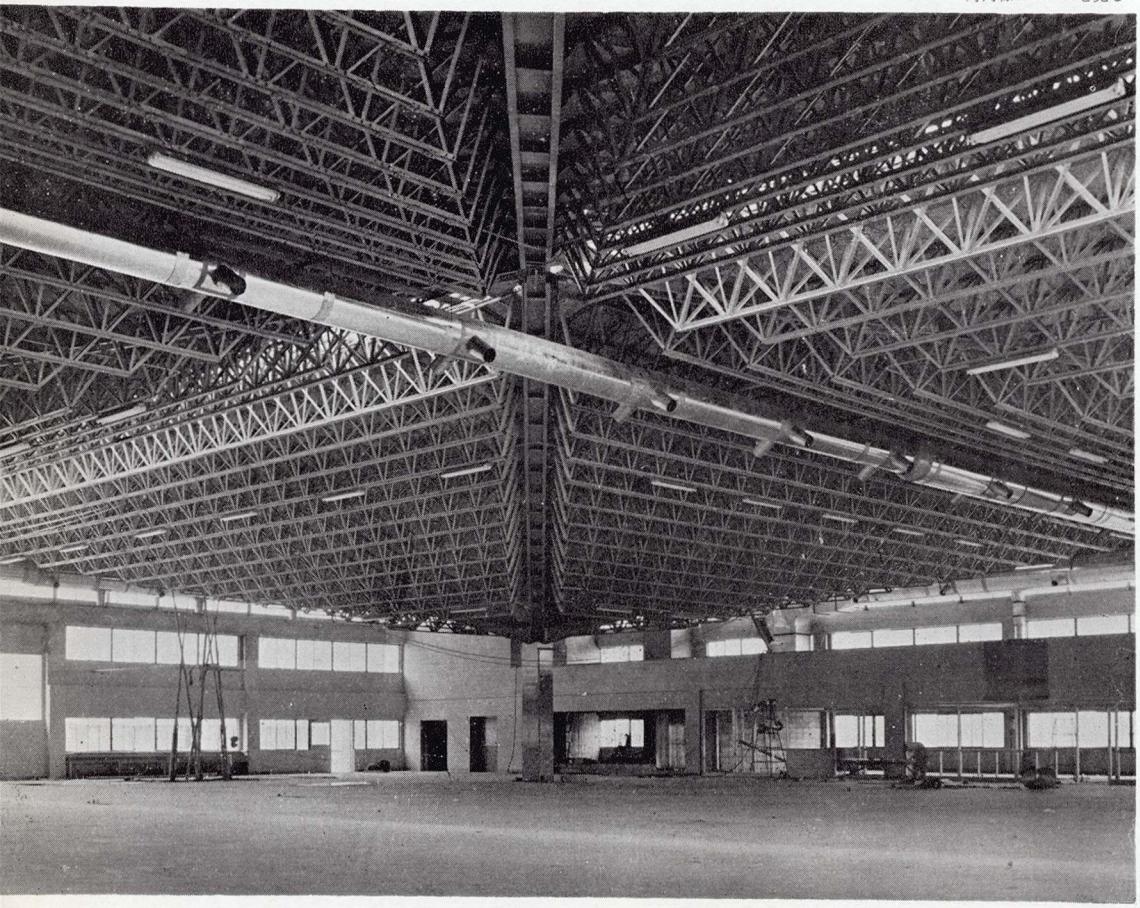




トップライト，ダクトを見る

逆傘形立体トラスによる工場：松下電器産業厨房器事業部ガス器具工場2階内部

対角線フレームを見る



7 ポバール工場

特徴：全般配置・三角屋根のモチーフ

倉敷レイヨン中条工場

設計：倉敷レイヨンＫＫ
施工：ＫＫ 大林組

所在地　新潟県北蒲原郡中条町
敷地面積　177,000㎡
建物面積　延 44,000㎡
設計監理　倉敷レイヨン営繕部
施工　大林組
工期　36.4 ～ 37.7
（ほぼ完了）

■ 設計（施主側）のことば

当工場は，天然ガスを原料とするコンビナートの一翼を担う工場である。天然ガスの採掘，分解などは隣接する他社において行ない，当工場では，そこで精製されたアセチレンガスからポバール（ビニロンの原料）を製造している。

当工場の新設工事に当っては，当初から計画立案に建築家が参画した。基本計画案の段階で建築家がもっとも活躍したのは，その全般配置の決定についてであった。

われわれは全般配置計画について，

①福利地区は，自然の地勢環境，とくに樹木の保存および利用に努め，幾何学的な単純な配置はできるだけ避け，厚生館を中心として社宅群を林の中に配し，自然に即した配置となるように努力した。

②工場地区の配置は，福利地区とはまったく対照的に機能という点に最重点をおいた。全設備を自動的に遠隔操作し得る総合運転室を工場の中央に置き，総合運転室を中心にして，各設備をもっとも機能的に整然と配置した。そうして，各設備間の薬液配管および動力配管・配線のために，配管ブリッジを設けて各設備を連絡した。配管ブリッジの上と下は，運転見回り用の通路（とくに積雪時用）ともなっている。

全般配置について，まづ第一に，都市計画的な配慮を払い，道路，排水などの整備に重点を置いたことも大きな特色であるが，とくに工場地区の配置については，全地域を960mmのグリッドに区分し，柱間も，階高も，道路巾も，はては，機械基礎の位置，大きさにいたるまで，960mmの倍数で寸法統一したことが一番大きな特色である。

個々の建物については，紙面の関係上詳述しないが，福利地区，工場地区を通じて，大きな三角屋根をモチーフとし，谷樋をなくしたところに特色がある。これは雪国の積雪対策のためでもあるが，ともすれば無味乾燥になりがちな工場に，人間的な息吹を与えることに役立っていると信じている。

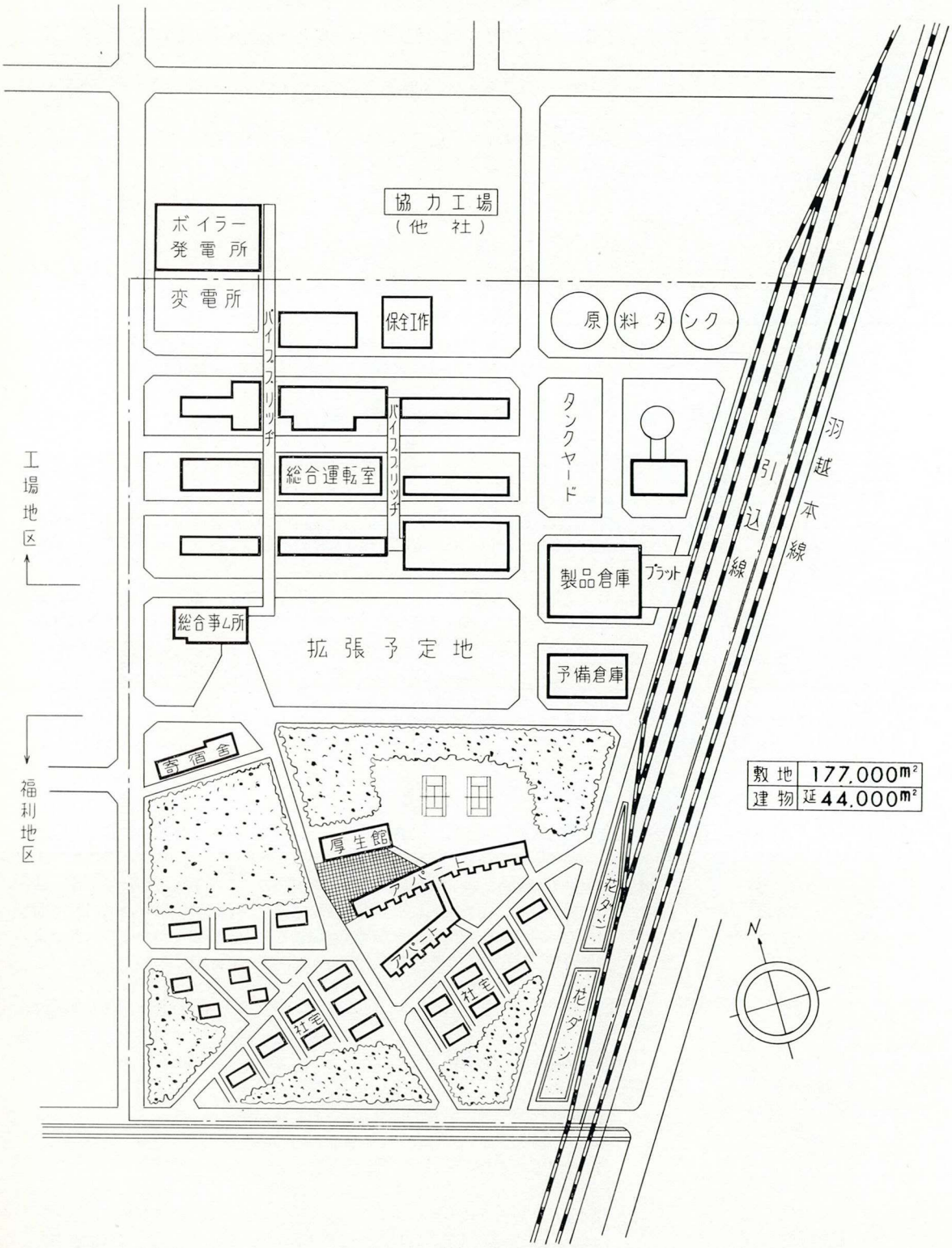
何はともあれ，種々不利な条件が重なったにもかかわらず，大林組の献身的な努力と，その優れた施工技術によって安く，早く，立派に工事が完成したことを深く感謝しているしだいである。（倉敷レイヨン営繕部　北村　修）

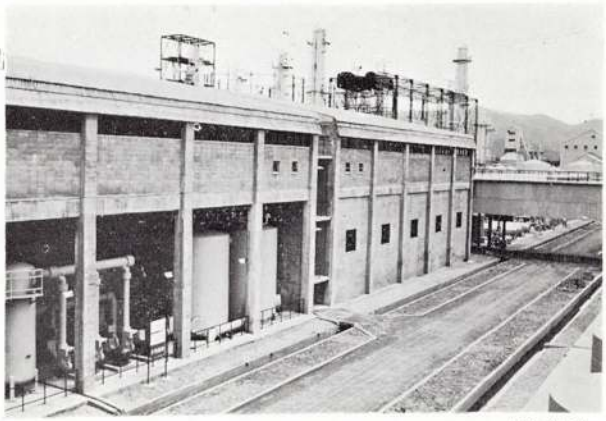
■ 施工のことば

北越の未開の地に新しい工場が竣工した。建設業者の一員として振返るとただ多難だったの一語に尽きる。何分積雪地のため雪解と同時に着工のことは理の当然ながら，設計図が種々の事由で未完のまま着手し，また福利地区建物配置が自然環境を取入れるため測量決定という泣初めがあり，工期が非常に短く，工事単価の指値が今までにない安さの上，施主がわが社の恩人会社である等。好条件少くそのうえ，大林組としては，越後路に30年ぶりの進出で，「大林組は日通さんの下請ですか」と名妓さんに聞かれたのには，何ともはや言葉なきしだい。またこの地方は土建業者といえば昔日の馬方船頭以下という観念があり，したがって労務者の食生活について協力方要請と指導と物価値上り防止対策に苦心を要した。一方工事上においては建設ブームによる労務者の不足および引抜，労賃の値上り，通勤者の輸送要求など，まことに好ましからざる事態が発生し，業者として面目を失することもあった。それを工事可愛さに忍んだことが施主側の迷惑となったこともあった。次に業者の内部機構と人選が「工場」の建設に添わず，相当の齟齬を来したことは業者の当初計画の重大さを痛感させられた。

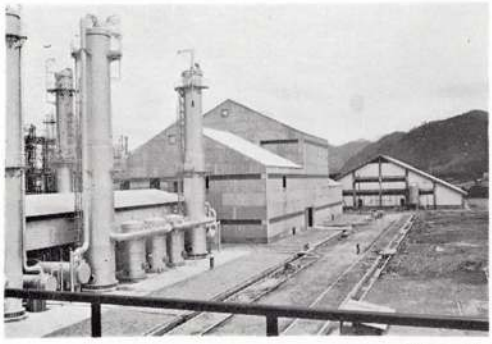
とにかく，積雪中にもかかわらず工事を強行して，今日の成果を得たことは各位の労苦の賜と考えられる。　（大林組中条工事々事務所　佐々木義男）

倉敷レイヨン中条工場配置図





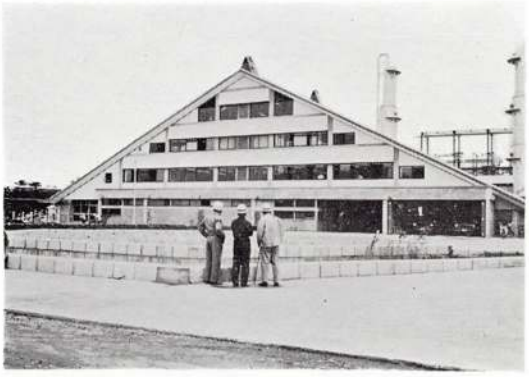
総合運転室



工場の一部



配管ブリッジ上部通路



総合事務所



社　宅



総合事務所前広場から男子寄宿舎をみる

ダイハツ工業池田第二工場

設計施工：株式会社大林組

8 綜合自動車工場

特徴：コンベヤシステムによるオートメーション方式

■ 施主のことば　　（ダイハツ工業㈱ 社長 小石雄治）

池田第二工場は，当社小型四輪ならびに軽四輪自動車の本格的生産工場として，昨36年11月完成したものであります。

工場敷地約17万７千平方米，建物７万５千平方米余，特徴としては，工場を１ブロックの建物とし，そのなかに鈑金，塗装，組立，検査等の全作業工程を収め，１カ所のコントロール室の指令に基き，全長17粁のコンベヤによる最新のオートメーション生産方式を採用していることであります。また１粁へだてた近くの既設池田工場とは，専用道路で直結し，両工場が一貫体制のもとに運営されております。

この工場建設にあたりましては，生産設備にできる限り高度の技術を結集したのはもちろんでありますが，一方「良き製品は良き環境から」をモットーに，安全・衛生の面から，作業場の広さ，採光，照明はもとより，工場周辺の美化にいたるまで，あらゆる角度から従業員の作業環境向上に意を用いました。この点についても，設計・施工両面にわたってご担当を願いました大林組のご協力を賜わったのでありますが，何といたしましても，１年余りの短期日で予定通り竣工をみましたことは，まことに喜びにたえません。

ことに，当工場用地は，比較的低地帯でありましたので，地上げその他のため，ダンプカーで延４万台にのぼる土砂の運搬がなされたのでありますが，一度の対人傷害事故もなく完遂されたと聞きおよび，自動車生産工場建設の施主として，何よりのことであったと存じております。直接工事をご担当下さった各位のご努力に対しても深甚なる感謝の意を表しているしだいであります。



■ 設 計 の こ と ば　　（株式会社大林組設計部）

この工場は全生産過程を一貫したコンベヤ・システムによるオートメーション方式の綜合自動車工場である。柱の間隔は，コンベヤラインおよび設備機械の関係よりの要求を主とし，鋼材量の経済性を種々検討した結果，張間方向12.5m，桁行方向28mとした。屋根トラスは採光が場所および時間的に均一である点からと，コンベヤを陸梁下自由に縦横に通すために，すべての梁下を同じ高さに揃えて，その下端には小屋受梁，方杖等何一つ出ないように考えて鋸屋根を採用した。とくに工夫を要したのは，生産ラインの主軸であるコンベヤの小屋梁えの取付方法で，張間，桁行方向とも，約4m間隔にトラスの格点の位置で陸梁に4個のボルト孔をあけ，この中の2個の孔を利用することにより，縦横いずれの方向にも，コンベヤ取付用のアングルを付けられるようにした。この結果どこの位置であっても，無関係に取付方法の統一が可能になり，かつ将来の設備の変更に容易に応じられる融通性をもたせることができた。

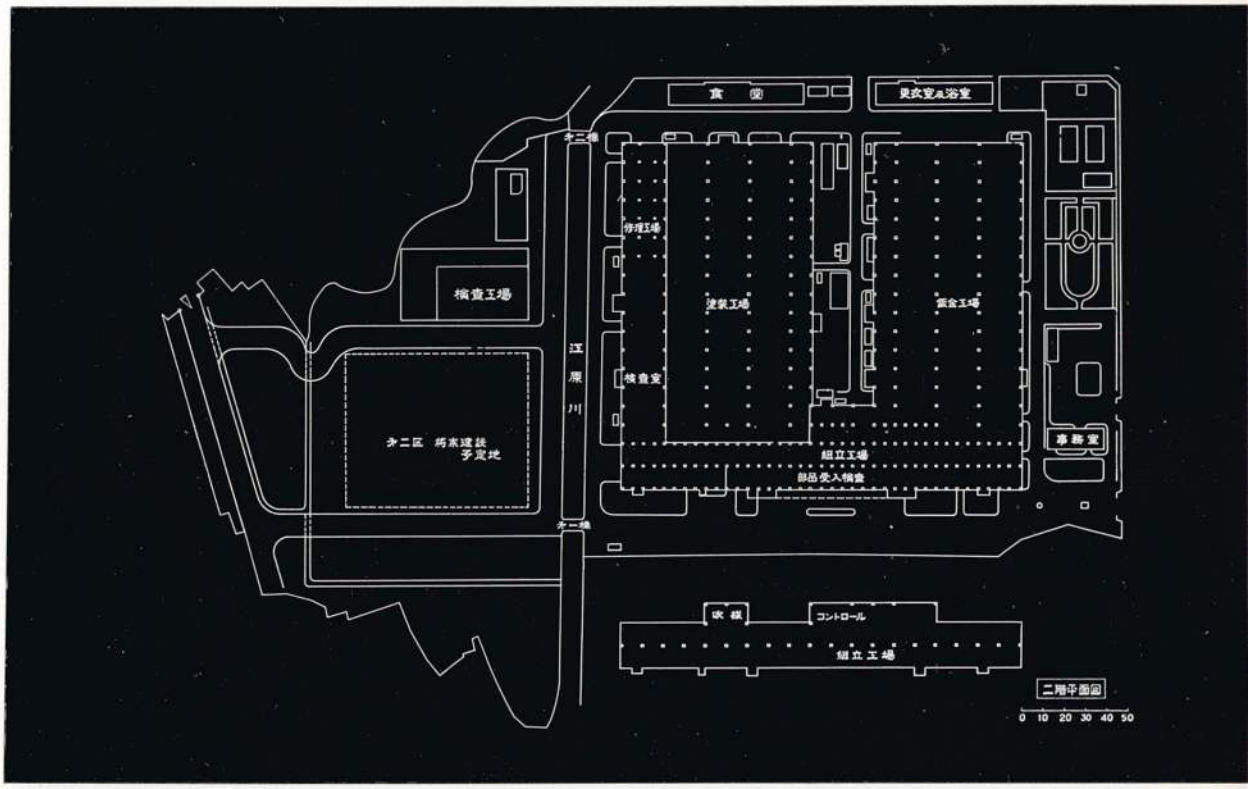
作業の性質上塵埃の進入を嫌うので，屋根はスレート葺の下に木毛セメント板を下地として使用し，併せて断熱に役立たせ，なお鋸屋根の窓の部分は嵌殺しにして屋根に換気用のベンチレーター（電動ファン付）を棟に配置した。床も埃立つのを防止するためフエロコンを使用した。

その他特記すべき事柄としては，自動車工場の性質上工場見学者が多いので，見学者用通路を別棟の事務所から連続して工場内の中2階の位置に設け，工場内を一順して展望することができるように考えたことである。

（担当　門田敬一，山家啓助，松岡進士郎）



事務所――左端ブリッジより組立工場2階へ



ダイハツ工業池田第二工場



組立工場――部品受入場



組立工場――コンベヤライン

位　置	大阪市池田市神田町一丁目	
用　途	総合自動車工場（鈑金―塗装―組立―検査のコンベヤーシステムによる一貫作業工場および管理保全厚生等施設）	
敷地面積	160,486.97m²	
建築面積	主工場棟	57,537.99m²
	附属棟	6,665.02m²
	合　計	64,263.01m²
延面積	主工場棟	66,514.92m²
	附属棟	10,382.16m²
	合　計	76,897.08m²
工　期	昭和35年7月 ～ 36年11月	

構　造

主工場棟

鈑金工場　鉄骨造平家建鋸屋根

塗装工場検査　同上

（修理工場　中2階）

組立工場　鉄骨造　2階建床版　鉄筋コンクリート造

基礎方式　既成コンクリート杭打基礎

仕　上

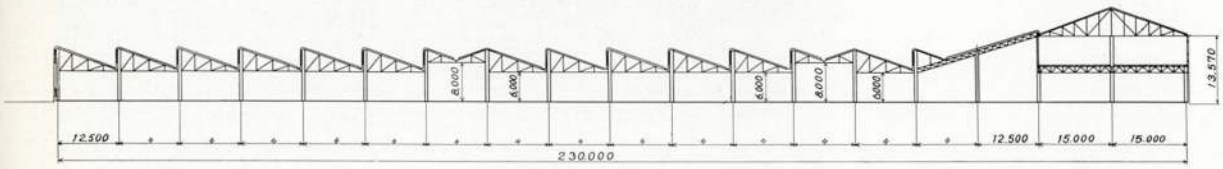
床：コンクリート金鏝押え　フェロコン仕上

腰：コンクリートブロック化粧積

壁：波型スレート張

開口：窓スチールサッシ（既成型），出入口軽量ハンガードアー（自動開閉）

屋根：天井モリノイド版上，波型スレート葺



ダイハツ工業池田第二工場

■施工のことば

建築技術者として生きてきたわたくしの40年間には，いろいろな建築物を手がけ，その一つ一つに，わたくしは，わたくしなりに，その生きがいを感じてきた。

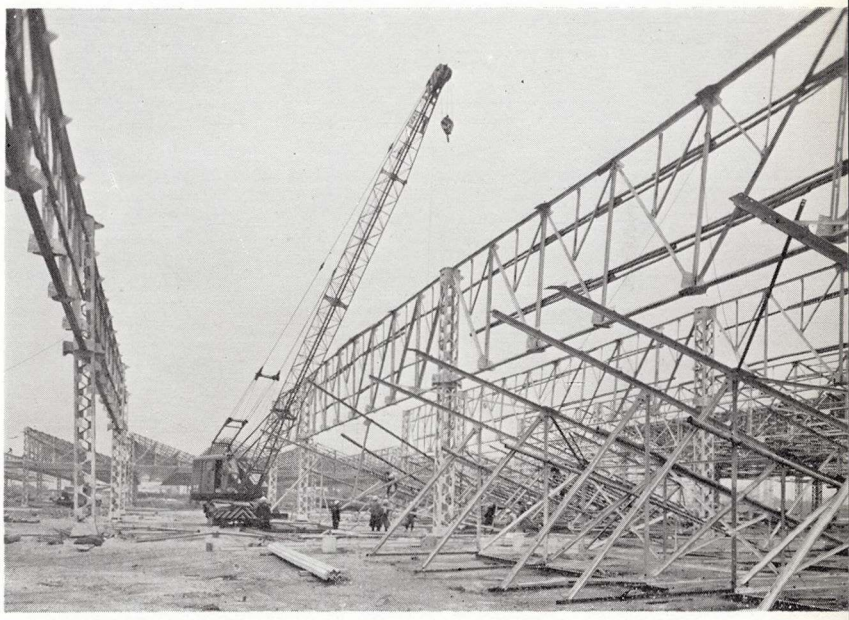
ダイハツ池田第二工場新築工事は，このようなわたくしに，激しいスピードと，新しい技術感覚を要請する難工事であったが，反面，わたくしに存分の意慾と，創意と，技術を傾けさせてくれた素晴らしいものであり，いわば，わたくしの40年の建築技術の体験を，ことごとく注いで，悔いのない仕事であった。

これを完成した今，わたくしは自分の建築技術が，ダイハツの小石社長さんや，ダイハツ社員の皆さん方のご指導，ご熱意に応え得たかどうかを案じているが，ただ密かに，わたくしは，ただわたくしの全力を注入し精魂を打込んで完成し得たことに悔なく，かつ，大きい悦びを感じたしだいである。

（KK大林組総主任　植村利一）

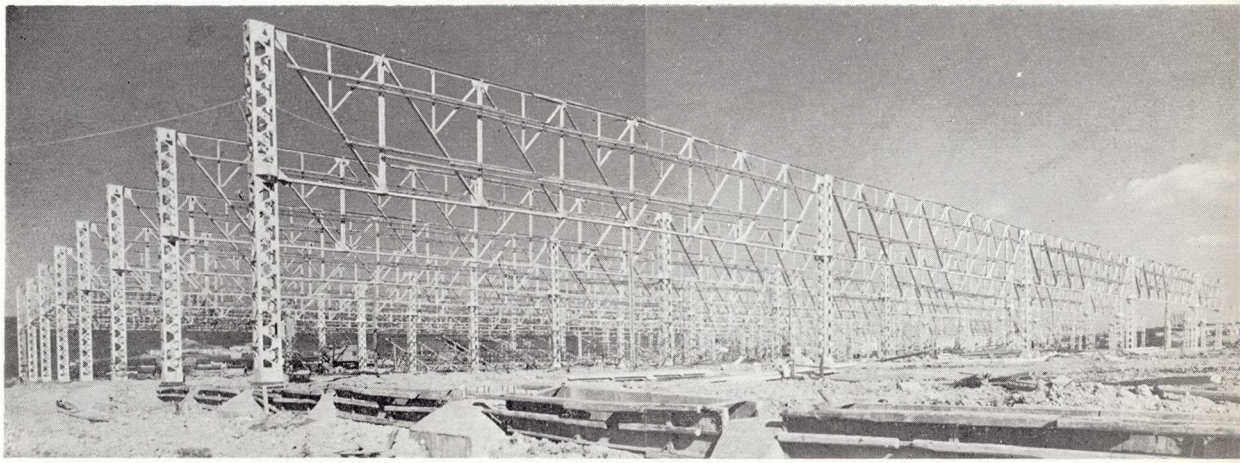


庭園より鈑金工場を望む



トラス組立釣上工法（工期短縮）：チャンネル上に並べられたトラス3連は繋梁母屋取付鉸鈑し，一体としてトラッククレーンで釣上げ，桁行梁に取付けた。▶

柱および28m桁行梁



食品関係

9 チウインガム工場

特長：長スパンのWT版

ハリス小田原工場

設計：日建設計工務株式会社
施工：西松建設株式会社

■ 施主のことば

弊社はチウインガム専業メーカーであります。ガム工業は近年急激に発展し，前途はまことに洋々たるものがあります。弊社もその生産販売量が年々増加の一途をたどり，従来唯一の拠点でありました大阪工場の生産のみにては，需要者各位のご要望にお応えすることができなくなりました。そこで関東における拠点として，神奈川県小田原市今井地区にわが国唯一の一貫製造工程を誇る新工場を，昨年四月に完成いたしました。

チウインガムは申すまでもなく食品でありますので，食品衛生上の観点から，空気清澄という環境が必要であること，はたまた製造工程中に重合過程を含みますので，水質水温ならびに水量に一定の条件があること，さらに気候温和などの立地条件があります。小田原市今井地区は，まさにこれなどの条件に適合している上に，運輸交通至便などの好条件が加わり選地したしだいであります。

今後とも，この新工場をフル稼動して文化観光都市小田原に相応しい優美でおいしい食品——チウインガム——を大量に製造し，弊社の関東地方における拠点として大方のご期待に添わせて頂く覚悟でおります。

■ 設計のことば

本工場の計画に当っては，機械配置やその他各部の条件を施主側から示され，全体のレイアウトや建家の各部にいたるまでわれわれの意見が組入れられ，施主——設計者は密接にこの計画に当ることができた。

設計については次の目標を定めた。

1）食品工場として周囲の環境にふさわしく清潔感をもった工場であること。

2）東海道線に面していてＰＲ用としても外観に重点をおくこと。

3）見学者が多いためにその動線と作業動線とを一致させること。

このような見地から設計が進められたが敷地が東海道線と直角の方向に長く原料棟の重層を後部へ包装関係の低層を手前に配置し，とくに包装関係は見学者にもまた作業上も柱が少い方がよいとの理由によって16mのＰＣ（WT版）を掛けている。これは長スパンのWT版として初めてのことでもあり，実物荷重試験の結果採用した。

見学者通路も作業動線と平行して見せるために往路は外部の景色を眺めながら昇る目的で外部にスロープを設け，３階より復路に移って室内を機械動線と平行して走っている。現状は全体計画の第一期工事で全体の量感はできておらず，完成後は１階入出荷倉庫関係，２階～５階が工場となり，現在１階は仮事務所，食堂に使用されている。

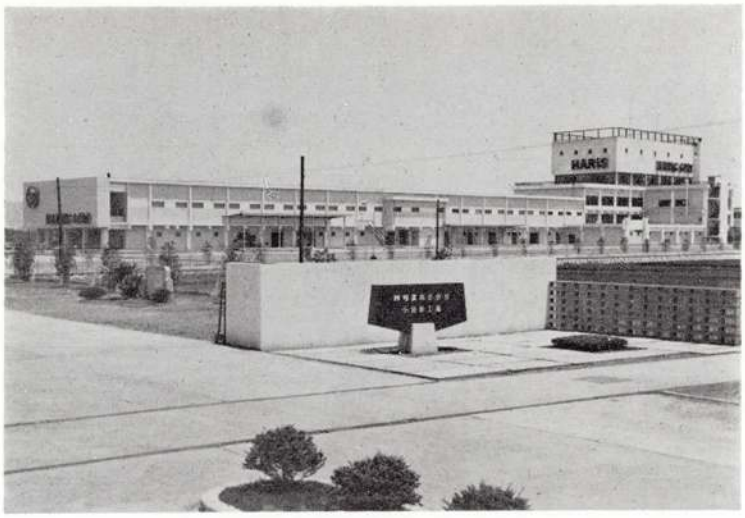
■ 施工のことば

本工場は原料製品倉庫に区分され，各々の仕上も異り，また食品工場のため，衛生的見地より設計にも十分意を払われていると思います。

施工に当りましては，工期が非常に短く養生その他の面に十分留意し強度に支障なきようにしました。

原料工場はＲＣ３階（ＧＬより18m）の上部に鉄骨造２階建にて柱１本の重量3.3トンのものを建てるため荷揚はＰ&Ｈ（７本）を使用しコンクリートに衝撃を与えざるように，５本三脚デレックを３階床より捨陣を組み移動しながら所期の目的を達しました。

建築位置	神奈川県小田原市
建築面積	4,515.93m²（1,366.07坪）
延面積	11,445.22m²（3,462.18坪）
軒高	9.900m，13.920m，25.250m
最高部高	27.750m
仕上	外壁　色モルタル掻落し，並モルタル刷毛引，色セメント吹付
	サッシ　スチール・サッシ
	屋根　アスファルト防水，シルバーペンキ吹付，一部亜鉛鍍鉄板瓦棒
構造	スラブ　鉄筋コンクリート造一部ＰＣ造，WT版16m
	主体　鉄筋コンクリート造
	基礎　鉄筋コンクリート造，独立基礎



また包装工場は屋根に巾1.2m長16m高0.6mⅡ型の重量7㌧というＰＳコンクリート梁架渡し防水施工になっています。架設に当りましてはガイデレック(7㌧)を使用し，2階スラブ上に軌条を敷き桁行120mを鉄製枠に乗せて逐次所定の位置に納めましたが，最初心配した程のこともなく案外工程通りに施工できました。内部仕上もエヤーコンのため，床は二重床にて根太間に発泡コンクリート充填とし，壁はブロック壁面にドリゾール板貼モルタル塗となって亀裂防止を継手部分にしたため，成功しました。

外部については清楚な感のシリコン吹付は周囲の緑と河畔に映えて東海道沿線小田原市郊外に一美観を呈しています。

最後に突貫工事にもかかわらず，ハリス工場および日建設計の工事監理に当られた方々のご指導とご尽力をいただき，無事完工したことを深く感謝いたします。



10 清涼飲料工場

特徴：現場打のＰＣ梁とＤＴ版・パイプ造乾式工法

日糖飲料本社工場

設計施工：株式会社大林組

■ 施主のことば

わが国では最初の本格的なペプシコーラ，ボトリングプラントのため，施主，施工者とも予想外に苦労が多かった。

清涼飲料工場としての適切な敷地を求めることは，非常に困難であったが，幸にも親会社大日本製糖の厚意により，希望以上の土地が入手できた。限られた建設資金の枠内で，ペプシコーラ，インターナショナルの複雑なレイアウトを実現するための調整に努力した。

設計依頼より竣工まで僅か五カ月余りという短期間ではあったが，設計および施工に当られた大林組および各プラントメーカーの方々のご尽力により，五月上旬無事完成した。清涼飲料のシーズンに間に合うことができ，施主として喜びにたえない。

（日糖飲料常務　中村嘉夫）

■ 設計のことば

この建物の平面は米国のペプシコーラ会社が決定し，工事費を日本の会社が負担するという形式のため，設計に当って，両者の見解を調整しながらまとめ上げねばならないため，設計者にとってはなかなか繁雑な仕事であった。指導に当った米人は，建築および機械について，極めて熟練したエンジニヤであったので，われわれにはデザイン，構造，設備にわたる全般について広汎な知識を要求された。

この建物の特徴を一口でいうならば，現場打のＰＣ梁と，ＤＴ版，およびパイプ造と本館２階の全乾式工法の採用である。これらは施主の了解のもと，設計者，構造技術者，設備設計者がまったく自由な立場で一致協力できたものとして印象に残った。

極めて短かい工期の上，彼我の工法の相違を調整するため，現場の主任以下係員の非常な協力を得られたことは，何にもまして感謝にたえないことである。

（栗津，竹村）

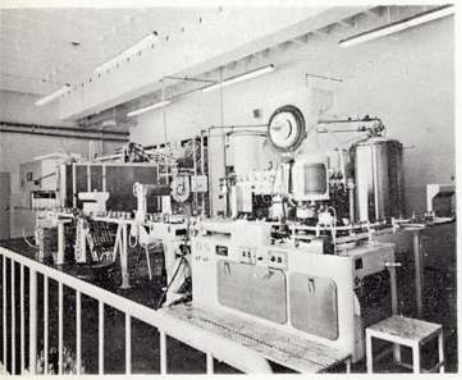
所在地	堺市神南辺通６丁目
敷地面積	4,963.15m²
建築面積	2,206.41m²
延床面積	2,790.20m²
規模	１階　鉄筋コンクリート造
	２階　パイプ造
	倉庫部分　パイプ造平家建
工期	昭和36年11月29日　地鎮祭
	昭和37年５月29日　竣工式

外観

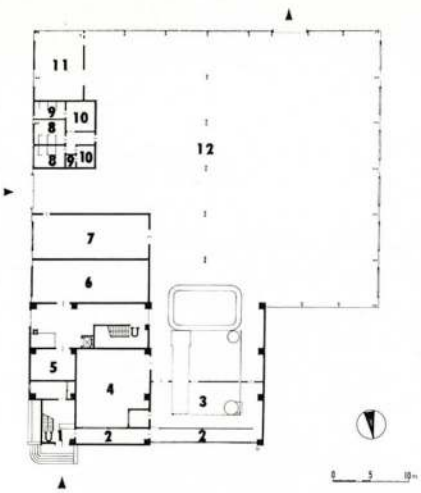
１階：エマルリシン吹付

２階：エレクションボードビニールペイント塗，アルミジョイナー押え

瓶詰室　ＰＣ梁とＤＴスラブ

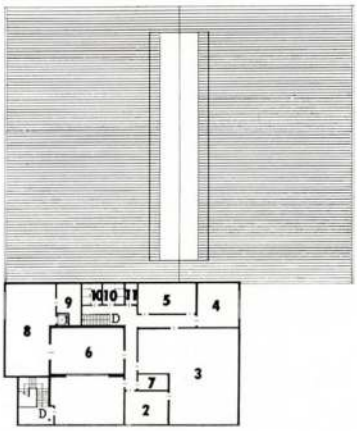






1　階

1. 玄関受付
2. 見学者通路
3. 瓶詰室
4. 水処理室
5. 混合室
6. 砂糖倉庫
7. ボイラー室
8. 便所
9. シャワー室
10. ロッカー室
11. 電気室
12. 製品倉庫



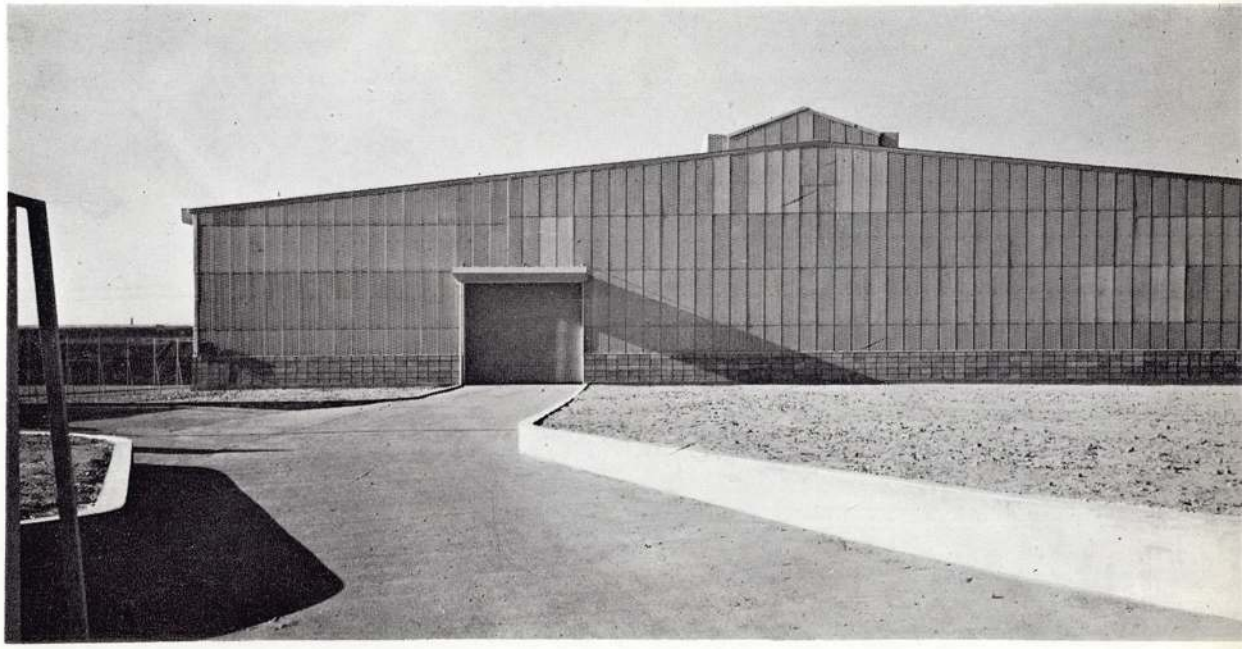
2　階

1. 応接室
2. 役員室
3. 事務室
4. 会議室
5. 食堂
6. シロップ室
7. 王冠倉庫
8. 原液倉庫
9. 物置
10. 便所
11. 湯沸室



製品倉庫：構造：パイプ，オイルペイント塗
天井：木毛セメント板オイルペイント吹付，トップライト網入ウェーヴガラス
床：コンクリートテコズリ

製品倉庫部分外観
屋根：長尺亜鉛鍍鉄板瓦棒葺
外壁：波型スレート（小波）張り
腰：コンクリートブロック化粧積



大阪市清掃局住吉工場

設計監理：大阪市建築局
東畑建築事務所
施　工：大成建設KK大阪支店
機　器：田熊汽缶製造株式会社

11 全量焼却炉工場

特徴：国産焼却炉による全量焼却計画の初の新鋭工場

■ 施主のことば　（大阪市清掃局）

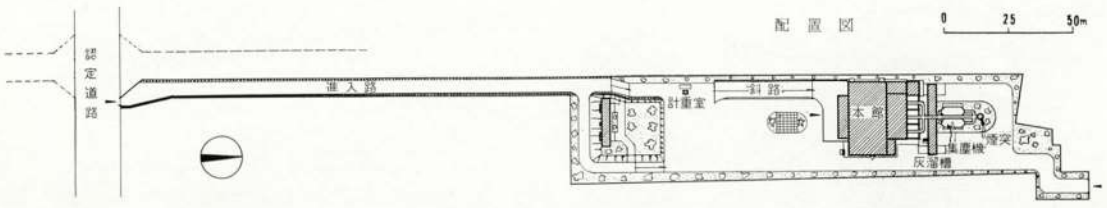
大阪市のじんかい終末処分の現状は処理日量約1690トンのうちほぼ半分を焼却処分に，残り半分程度を埋立処分に依存している。
しかしながら，ここ数年来埋立処分地の確保は，本市自体の人口の膨張，近郊衛星都市の市街地化，環境浄化の推進などによって困窮の極に達しており，終末処分施設の整備が緊急の要務となっている。
そこで大阪市としては，昭和33年以降じんかい焼却の２部作業を実施するとともに，木津川焼却場新工場の完成に引続き本住吉工場の建設に着工するほか，近くデ・ロール式焼却施設の着手の準備とあと数カ所の増改築の計画を進め，42年度末までには全量焼却（不燃物またはこれが類似物を除く）を達成すべく努力している。
とくに本住吉工場は，全量焼却計画における初の新鋭工場として，防臭，防煙，防じんなど環境衛生に万全の措置がなされた画期的な構造を持つもので，これが完成の暁には今後の焼却施設の範をなすものといえる。

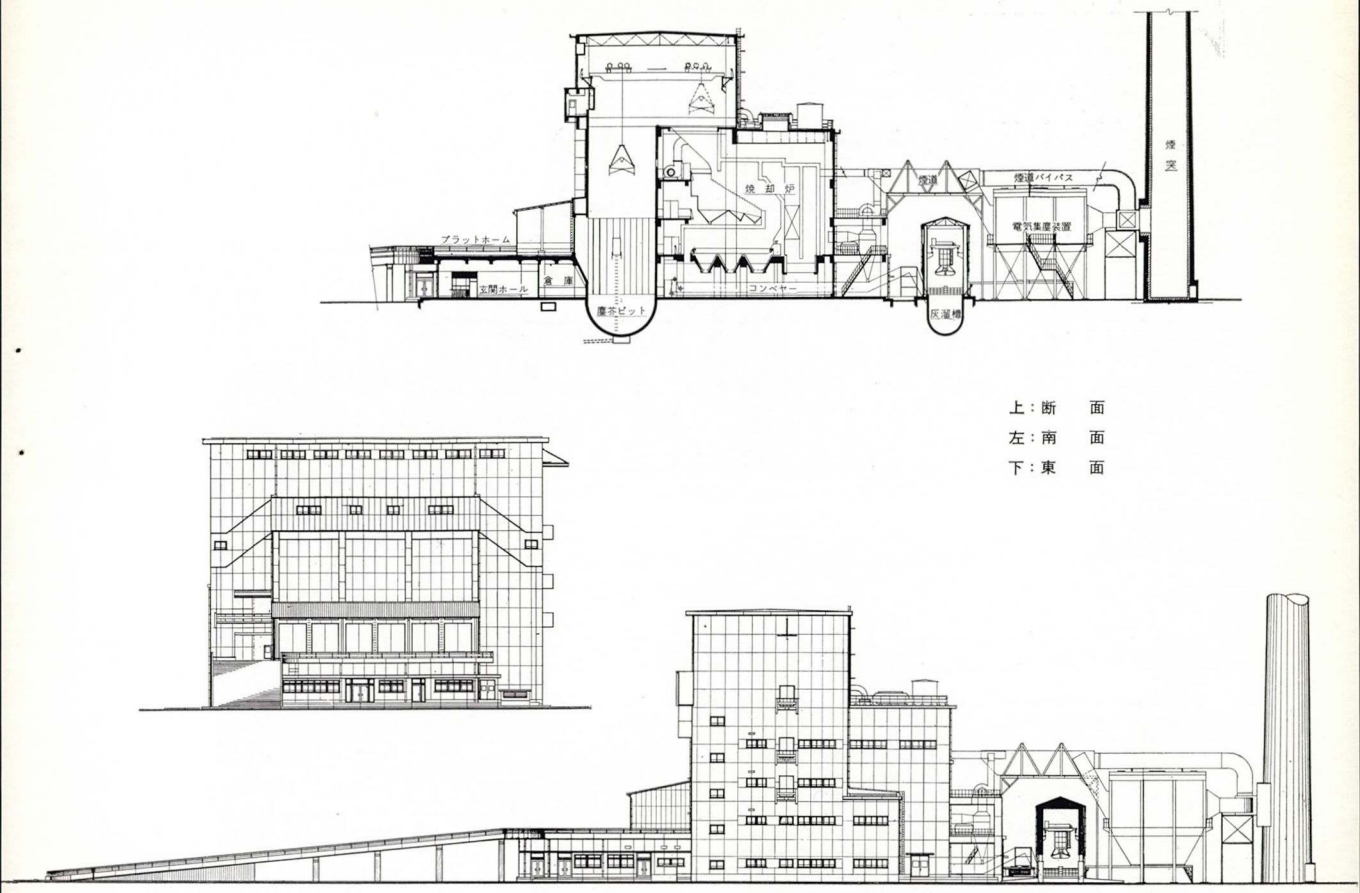
■ 設計のことば　（株式会社東畑建築事務所）

従来，本邦にては，大都市でさえ，固定火格子式の小型焼却炉を数多く設けるか，または埋立などで塵芥の処分を行なっているのが現状であるが，すでに欧米では機械的大格子の大型炉を設け，西ドイツなどでは埋立処分は法律で禁止されている。
大阪市において昨春，国産焼却炉による住吉工場の計画があり，約４カ月間設計に参画し，昨夏８月着工以来もっか工事中である。
機器をのぞく建家関係は，立地条件その他の難工事にもかかわらず，市営繕部当局の適切な監理と大成建設ＫＫの技術陣とのチームワークにより，予定通り今秋10月末には竣工の見込である。
塵芥は大略次の通り処分される。

塵芥投入 → 同貯蔵 → 運搬 → 燃焼 → 空気予熱 → 集塵 → 煙突
↓
灰出し

したがって建築も，以上の施設の他に電気関係の諸室ならびに中央制御室および各機械室と，これら作業の管理，福利施設などがこれに加わる。
一般主体構造部分はＲＣ造で計画し，施工の容易性と耐震的考慮から，燃焼室屋根およびバンカー室などの上部構造は鉄骨を併用した。





上：断　面
左：南　面
下：東　面

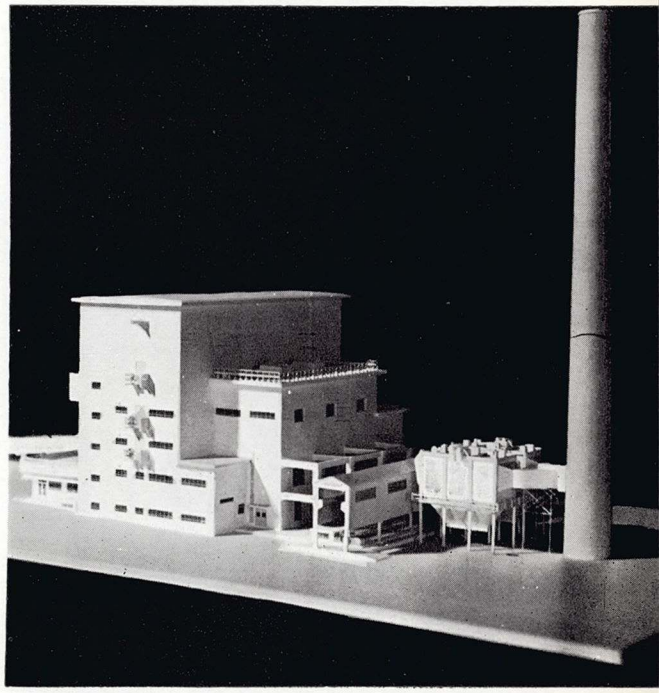
■ 施工のことば

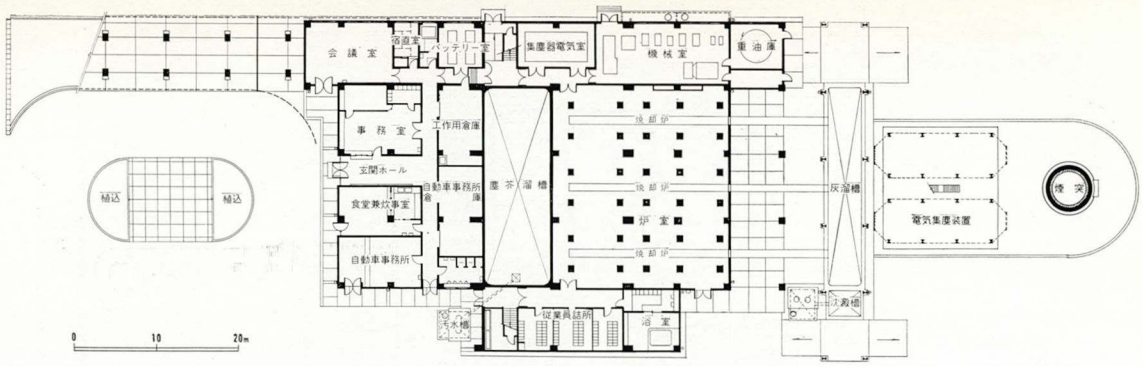
昭和36年8月5日地鎮祭を挙行以後，直ちにペデスタル杭打（径51cm　長20.00m　373本）に着工いたしましたところ，附近の住民より騒音および振動の理由により一時中止の止むなきにいたり，保障問題解決に対し非常に苦労いたし，ようやく10月29日杭打工事が無事完了いたしました。

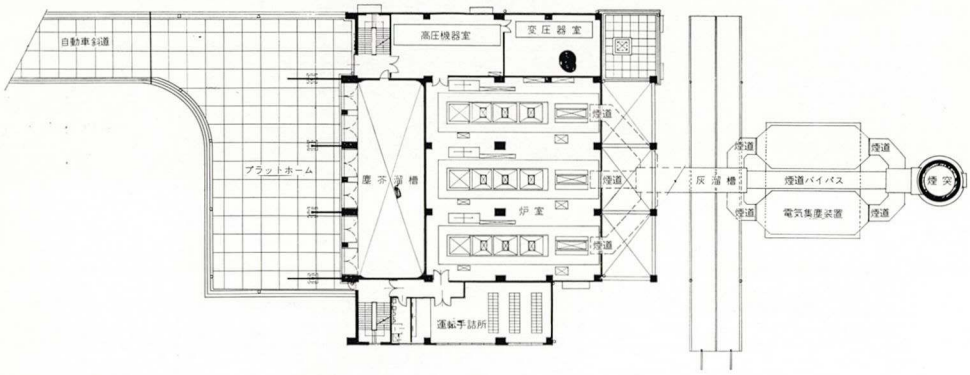
焼却炉本館においては，36.25mおよび炉室の20.40mの吹抜きの特種工事であり，吹抜きが各階を通じ1,595平米もあり，コンクリート打に際し安全管理の点に最も神経を使いました。また鉄骨工事の柱のベースが4階～5階の中間にあって周囲が吹抜きのため147屯の鉄骨ながら36mのガイデリックを使用，機械工具，足代棧橋，屋根のスラブ，ステージ等に相当の費用がかかりました。幸い37年7月10日無事故でコンクリート打を完了し一同安心いたしております。

なお工期は10月末日ですが，事務所付工場にて福利施設を完備されてあるので仕上が相当にかかります。大阪名所の一つの工事故，立派なでき栄えの工事を残したいと従業員一同張切っております。建物と機械関係が相当複雑な工事であり，無事完成南大阪の塵芥焼却の機能を発揮せられることを祈ります。

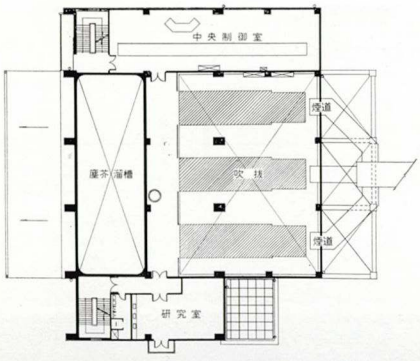
（大成建設清掃局住吉工場作業所）

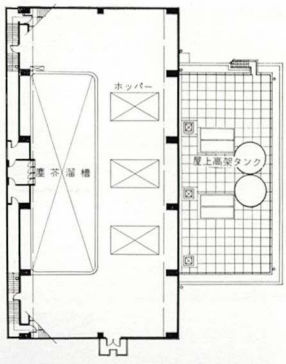


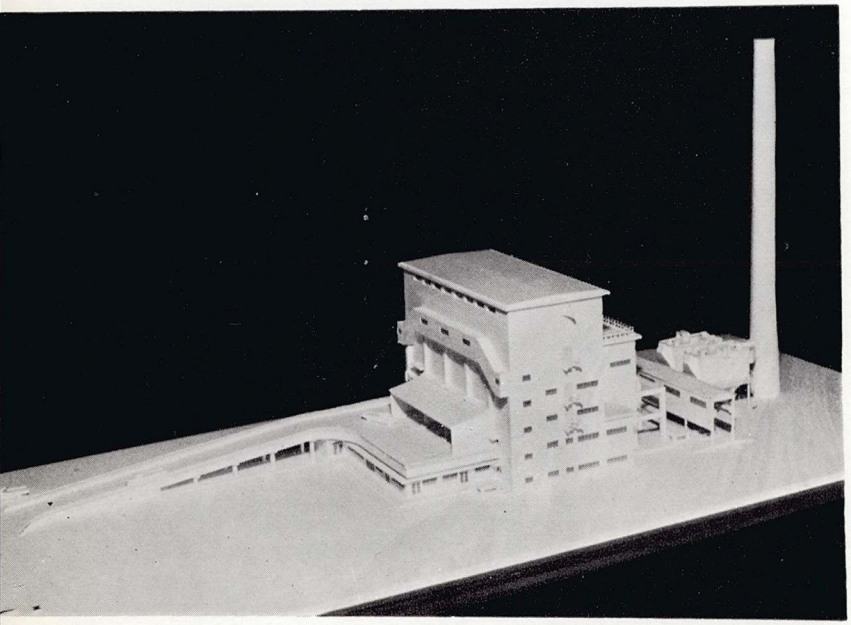




上：1階平面
右：2階平面
下左：3階平面
下右：5階平面







大阪市清掃局住吉工場工事概要

建設位置	大阪市住吉区南加賀屋町345の1
設計・監理	大阪市建築局　東畑建築事務所
施工，建築	大成建設KK大阪支店
機器	田熊汽缶製造KK
工期	着工　昭和36年8月
	竣工　昭和37年10月（予定）
敷地面積	16,946.45m²
建築面積	1,861.879m²（本館のみ）
建築延面積	4,476.632m²（本館のみ）
階数	地上5階
高さ	軒高　GL＋31.9m
	最高　GL＋32.25m
構造	基礎　ペデスタル杭打，鉄筋コンクリート造
	主体　鉄筋コンクリート造，一部鉄骨鉄筋コンクリート造
	屋根　陸屋根，アスファルト防水，発泡コンクリート押え
	建具　アルミサッシ

付属施設

Ⅰ　ポンプ室　RC造　地下2階　22.18m²
Ⅱ　トラック用ランプ　RC造　幅員8.00m　長さ54.6m
Ⅲ　煙突　RC造　GL＋70m　頂口径3.50m
Ⅳ　灰貯槽および上家　RCおよびS造平家　193.335m²
Ⅴ　計量室および守衛所　RC造平家　9.70m²



大日金属工業株式会社垂井工場

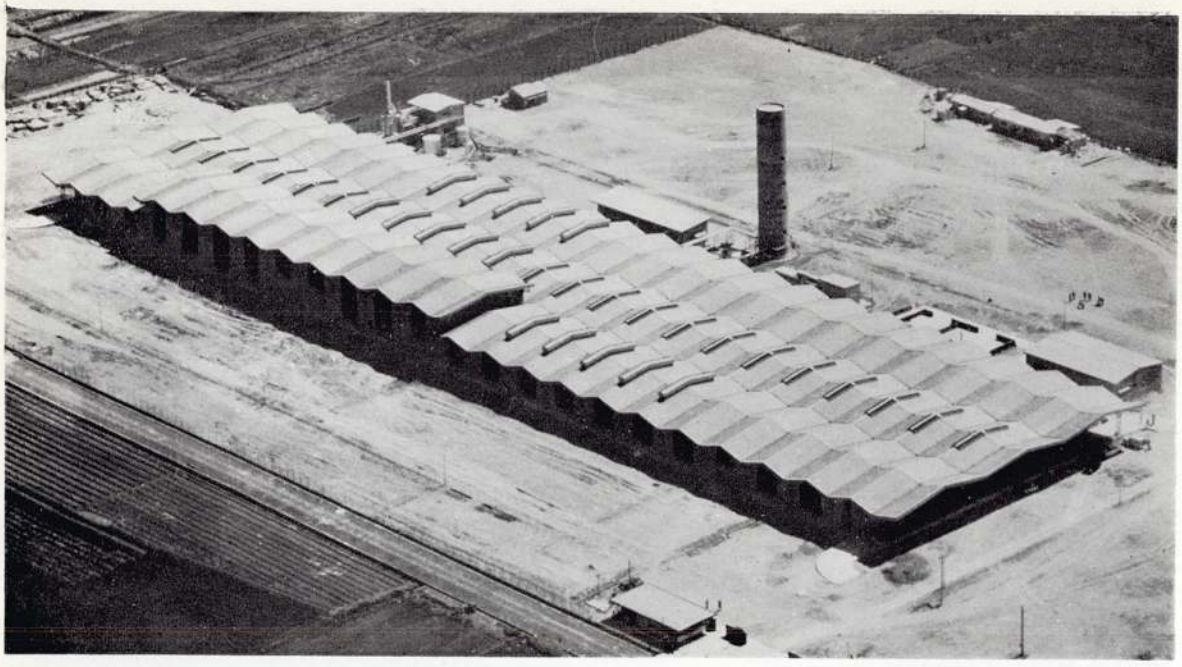
設　計　住金鋼材工業株式会社

施　工　住金鋼材工業株式会社
　　株式会社浅沼組

所在地　岐阜県不破郡垂井町字松島740～1
敷地面積　37,709.1m²
建築面積　6,794.17m²
構造規模　軽量鉄骨造平家（屋根長尺鉄板葺，壁ユニオンボード貼）一部木造平家建
竣工日　昭和37年3月27日



（最近竣工した工場建築PR）



日本安全硝子株式会社京都工場

設　計　日建設計工務株式会社

施　工　株式会社銭高組

所在地	京都市南区久世大藪町469
敷地面積	18,847坪64
建築面積	3,554坪
延面積	3,864坪
構造規模	屋根鉄骨波トラス，RC造平家建 一部地階および2階建
竣工日	昭和37年1月31日



（最近竣工した工場建築PR）

尾山神社神門

1. 神門竣工まで

金沢市にある尾山神社は，前田利家を主祭神とする神社で桃山時代の創建であるが，明治になって現地に移転，その造営工事は同6年(1873)5月開始，11月に本・拝殿・社務所などができた。この神社にはその後2年を経て竣工の洋風を採用した神門が現存するので有名で，この門は明治洋風建築として，昭和10.5.13に国の指定を受けた最初のものとしても注意したい。

神社に洋風の門が造られるのは異例であるが尊厳・荘厳・永久性などが考えれて，石・煉瓦を用いた洋風を採用することになったらしく，新築発起人の前田直信・長谷川準也（後の金沢市長）などの考えが大きく働いたものである。棟梁は長谷川準也の信頼する津田吉之助（1827—1890）で，彼は金沢製絲工場・同機械・金沢撚絲会社機械なども模倣案出した金沢における近代産業史上の重要人物である。

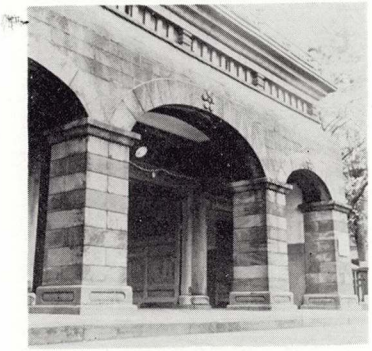
神門の新築次第については当社に各種の記録綴や棟札が保存され，また津田棟梁の孫に当る津田米次郎氏が図面その他の資料を保存されていて割合によく知られる。それらによってまとめると

明治7年（1874）11月頃
　素屋根（10間×8間，高さ3間）建設　建設者柳田伊三郎等
〃　同月頃
　各石材搬入
〃　12月12日，30日
　木材搬入
〃　12月初頃
　表土運搬および地固作業終了
〃　12月中頃
　門柱下胴突始，木・石材加工始
明治8年2月5日
　初層中央通路の円形鏡石搬入
　この日までの諸仕払金
　2,028円34銭余
〃　3月10日
　立柱式挙行(上棟式の時期不詳)
〃　11月18日
　銅板および銅丸樋通送
〃　11月25日
　この日より3日間竣工式挙行
建築費総計　14,141円83銭2厘



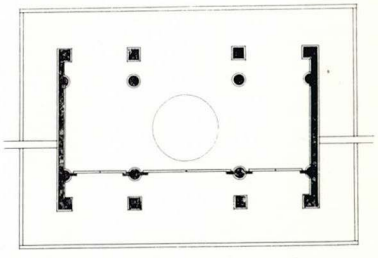
第1図　神門東面（背面）　昭和36.4.8.撮

正面もほとんど同じだが石段があってこのように見えない。上にゆくほど著しい落ちがあること，露天の高欄，三階の形など当時喧伝された第一国立銀行などを思わしめる。在来の考えとしては，「竜宮造」に似たところも見られるであろう。



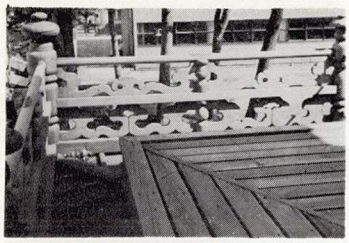
第2図　神門一階詳細　昭和36.4.7.撮

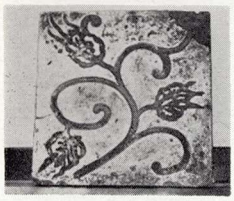
柱の部分は「加賀みかげ」を交互に積んでいるのが見られる。アーチの起点に不安定な曲線であるが，内部に城櫓にあるような長大な材を通している。



第3図　神門一階平面

平面は図のようにきわめて簡単。正面中の間真々16.5尺，脇の間同11.0尺。中央の円形は径10尺を超える花崗岩の大円石である。

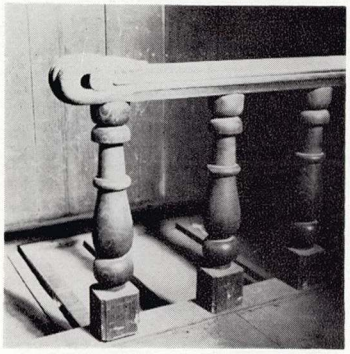




第4図　神門二階の縁と旧タイル

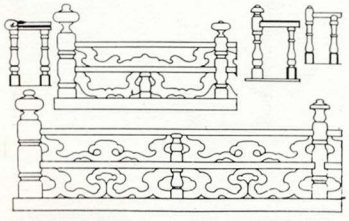
昭和36.4.8.撮

現在は緩い勾配の銅板葺の屋根の上に一部分縁を置いたような形であるが，昭和7年まではその代りに下図のようなタイルが貼ってあったという（最古の神官談）。高欄はつとめて洋風を企図したが，これで精一杯であったのであろう。（材料はすべて昭和29年旧型により新造）



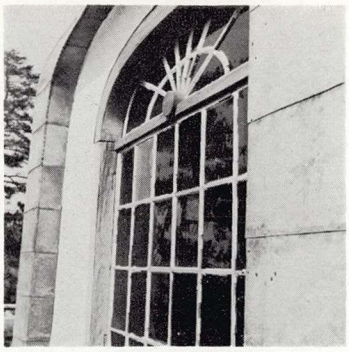
第5図　二階階段廻り　昭和36.4.8.撮

この手摺は割に洋風で，初期の特色を示している。しかし笠木の捲き返った所の彫刻は菊の葉のようである。



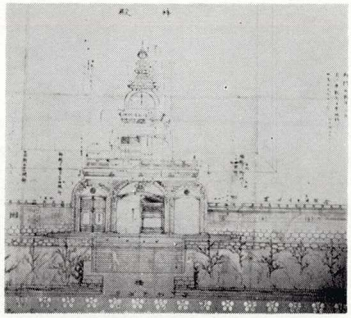
第6図　勾欄詳細図

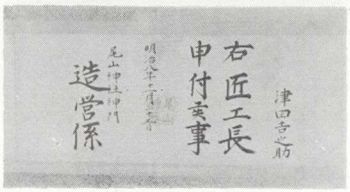
各場所に応じて意匠を変え，5種類の違ったものを用いる。



第7図　三階外装一部　昭和36.4.8.撮

出入口と窓とに近年の推定復原。明治の銅版画やその記事，古い三色版絵葉書などによる復原。





第8図　神門最初の計画図（上）
「匠工長」の辞令（下）

昭和36.4.8.撮

いずれも金沢住人津田米次郎氏蔵。計画図には年号・氏名などはないが，津田吉之助の最初の案と考えられる。舎利塔のような感じで，実施した方が遙かに洋風臭が出ている。両側の煉瓦塀はここに実現されず，本殿の外周に造られ，現存している。

で，明治8年（1875）11月に竣工したものである。なお社蔵の棟札『尾山神社神門建築奏功之標』によれば，建築総管・藤田貴知，志願催主・長谷川準也；大塚志良，匠工長・津田吉之助で以下木工・石工・避雷器工・彫刻工・壁工などの氏名が知られる。結局，神門新築の中心になって活躍したのは匠工長（棟梁）津田吉之助であり，すでに避雷針をつけたのは注意すべきであろう。

2.　神門の建築について

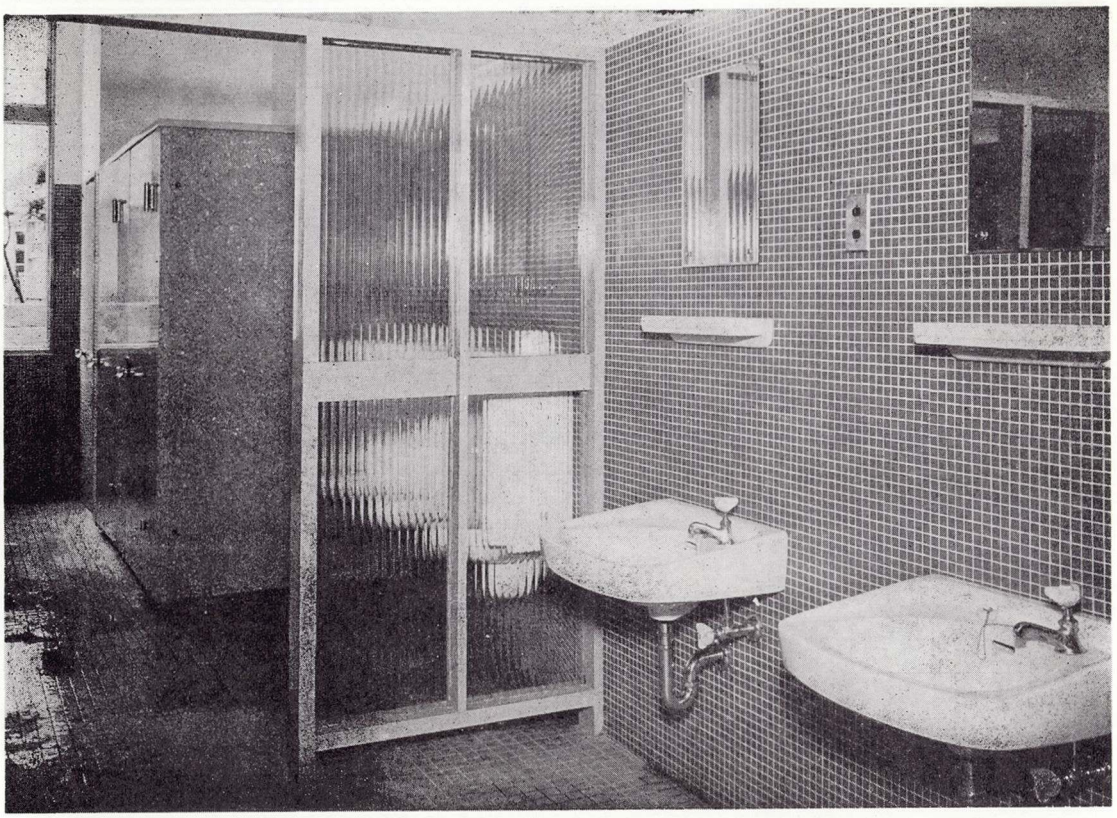
神門は三間三戸，三階，和洋混合式，三階屋根方形造で，一階 42.25×29.75，二階 20.15×16.60，三階 12.62×10.95，総高（地盤より露盤まで58.00（単位尺）の規模をもつ。竣工後明治24年，昭和7年に大修理，同29年に屋根替を主とする修理と三階一部の現状変更を経ている。

外観は他に比類なき姿で，一階は外壁石造形式で紫褐色および鼠色の俗に「加賀みかげ」という同国戸室産の石材を用い，内部は煉瓦積とし，上部は幼稚なアーチを三つ架ける。構造的には純粋な石造ないしは煉瓦造でなく，一種の木骨煉瓦造石貼というのが適当なものである。この手法は当門以前に第一国立銀行・新橋および横浜旧駅舎・新潟税関倉庫などにすでに行なわれ，京都竜谷大学本部本館とも共通したもので，津田棟梁が見聞した所と経験などによるものであろう。洋風アーチを用いながらも上部両肩の丸味あたりは幼稚な「竜宮造」を連想させる。アーチの起点も不安定な形であるが，石貼の内部に長大な横材を架しているので構造上の不安は除かれている。内部扉は純和風桟唐戸，脇の間に階段をつける。

二階は遙かに小さく，外部四周と上部は銅板で覆われて，開口部は桟唐戸を吊る。四周の縁には幼稚な表現の洋風のつもりの高欄を繞らす。高欄にはとくに苦心したものか，5種類の違った意匠を用いている。縁は露天の下にあって，在来の観念からはでき難いものだが，これも第一国立銀行などからヒントを得たかもしれない。

三階は方形造銅板葺で，この姿も第一国立銀行の小塔に類し，その辺との関係が考えられる。これは全体としての極めて大きい「落ち」にも共通点が見出されて興味が深い。開口部は桟唐戸が吊られたこともあったが，近年創建時の形に戻され，各色のガラスが入れられている。

（工博　**近藤　豊**記）

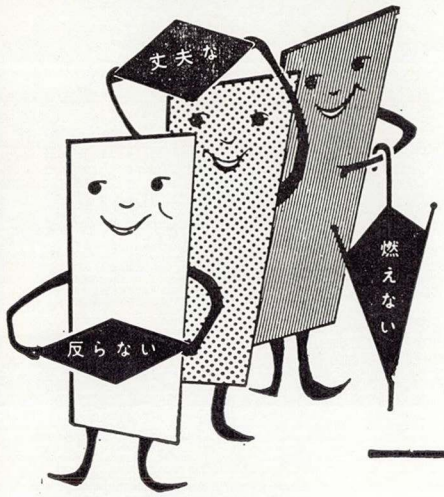


伊奈の
衛生陶器

伊奈製陶株式會社

本社・工場　愛知県常滑市扇面新田　電 常滑 700(代)
東京事務所　東京都中央区西八丁堀2－8　電 (551)6371(代)
大阪事務所　大阪市西区新町南通1－23　電 (541)5484(代)

カタログ送呈



最大の規模 最高の品質!!

三菱

石膏ボード
石膏ラスボード
石膏吸音ボード

デラックスボード
ニュースノートーン
カラードボード
エスロンボード

SSS サンエス石膏株式会社
製造元 日東石膏株式会社
日本耐火ボード株式会社

総代理店 三菱商事株式会社
東京都千代田区丸ノ内2—20 TEL.(211)代表0211

世界に誇る驚異的建材!
ガスにも熱にもビクともしない!
40年の厂史と最新技術の産物

特許---耐酸.耐アルカリひふく鉄板
オリエンタルメタル

永久建材・超ひふく鉄板
スーパーオリエンタルメタル

新時代にマッチした色つきのひふく鉄板
オリエンタル カラーメタル

美しいアルミ箔ひふく鉄板
オリエンタル アルシート

型錄送呈
責任施工

オリエンタルメタル製造株式会社
本社工場 尼崎市大物北口 電話 大阪(481)4947~9
大阪支店 尼崎市北新町4-41(古川ビル) 電話大阪(401) 9745~6
東京支店並工場 埼玉県蕨市大字塚越1620 電話 蕨 3252~4
支店・出張所 都山・八幡・名古屋・川崎・岩国・宇部・延岡・敦賀・三原・徳島・徳山

防　水
セメント

トイシコールサ

完ペキな
コンクリートをつくる！

純無機質
セメント防水
あく止め材

永久的な効力
低廉な価格

屋上と地下室に
絶対的！

サルコンタイト産業株式会社

本社　大阪市北区曽根崎上1の43番地
電話　(341) 3088番（代表）

NEW★STAR
創業大正八年

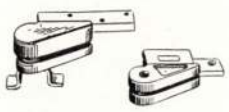
ドアーチェック



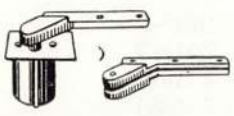
ラバトリーヒンヂ



ピポットヒンヂ



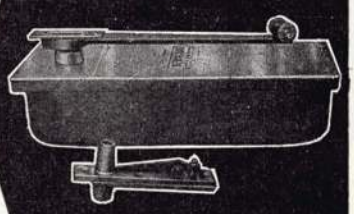
ピポットヒンヂ



ドアーチエック



フロアーヒンヂ



日本ドアーチエック製造株式会社

取締役社長　出向井啓蔵

本社工場　大阪市生野区巽矢柄町222　電話 大阪（716）2231(代)
東京支店　東京都千代田区神田錦町1丁目23　電話 東京（291）1920・4920
福岡出張所　福岡市舟津町1番地　電話 福岡（74）2372・3312
名古屋出張所　名古屋市東区高丘町1丁目11番地　電話 名古屋（941）4627～8

マルエス

永久防水材
ハイダック

特　絶対に裂けない
　　永久に腐らない
長　冷工法で施工出来る

接着剤
ハイダックセメント
No. 1 ジョイント用
ハイダイン　No. 2 貼付用

メルタン
ルーフィング

国内の気温較差の著しい所に於ても能くその苛酷な条件に抗して老化せず　特に寒冷地に於ける技術的困難は殆んど解決されたと云つても過言ではありません

特許
ビニエス
タイル

お部屋のポイントは
床材から

明るい配色……
落ちついたムード

マルエスルーフイング製造元

日新工業株式会社

本　　社　東京都足立区千住東町93　TEL東京(888)2101～9
大阪営業所　大阪市西区新町北通1丁目40　TEL大阪(531)5281～3
出張所　名古屋 TEL名古屋(54)9996・広島 TEL中(2)1019
　　九州 TEL福岡(5)0768・札幌 TEL (5)6885



合成樹脂塗料

トルギノール
トルギスキン

合成樹脂
塗床材
壁材内装
・外装用



トルギスキンとは特殊合成樹脂を主体とした高分子粉状塗料であります。
特　徴　通気性があるため，施工下地に室外早く塗装ができ，剝離することがありません。その上乾燥も極めて早く，従つて工期の短縮ができます

トルギノールは合成樹脂の塗装式（コテ仕上）の床材で継目がなく衛生的で，圧力，磨耗に耐えて永もちのする理想的床材で保温防音にも富み踏む感じのよい適度の弾力をもつています。
★　不変色　色調自在　★　誌名記入カタログ御請求下さい

製造元　大元工業株式会社
本社工場　大阪市東淀川区三津屋北通1の38　TEL大阪(301)2734～5
営業所　東京　TEL(561)4678　名古屋　TEL(24)4491

杭

株式会社　武智工務所

取締役社長　福留並喜

大阪市東区瓦町3ノ11(井池筋)旭洋ビル3階
電話(202)3233・3234

軽量鉄骨
設計・施工

新鋼建設工業株式会社

取締役社長　吉田信武

本社　大阪市西区立売堀北通1—76(立売堀ビル)
電話(531)0609・6575

工場　神戸市東灘区本庄町青木古堂町53
電話神戸⑧6161

広島県御調郡向島町立花3010
電話尾道2868　向島西19

天井・間仕切には軽量鉄骨を・軽量鉄骨を御採用下さい・

耐震・耐火・軽量・堅牢
防錆完全・中空防音
合理的工法・責任施工

株式会社　奥村重兵衛商店
大阪市北区木幡町五六番地
電話北(341)四一三一～四

特許第一五一三六号　カタログ進呈

＝特許＝
氣光式通風器
製造販売
兩開式レヂスター

大阪市西区江戸堀下通2-79
田辺工業株式会社
電話土佐堀(441)7437—9

特許　許可
小俣式防火シャッター全般
設計。製作。施工。

株式会社　小俣製作所大阪支店
大阪市北区若松町30　電話(341)9004.9016.4825
本社及工場　埼玉県与野市　東京事務所及工場　東京都北区

会　報（7月号）

理事会

11日　4時——6時　於会館会議室
出席者　東畑，塚本両副会長外7理事，山内兵庫
井手京都各支部長，海上住宅委員長
議　事（1）左官工事講習会開催の件
（2）記念事業特別見学会開催の件
（3）運営審議会委員委嘱の件
（4）法規委員追加委嘱の件
（5）住宅相談所設置に関する件
（6）その他
（イ）工高生デザインコンクール実施の件
（ロ）夏期現場実習指導要領配付の件
（ハ）海外視察談を聞く午餐会開催の件
（7）入退会者承認の件
（8）報告事項

事業委員会

11日　5時半——7時　於会館集会室
出席者　岩崎，原田正副委員長外10委員
議　事（1）8月，9月の事業企画について
（2）第5回建築写真コンクール実施の件
（3）海外視察談を聞く午餐会開催の件
（4）報告事項

編集委員会

幹事会
11日　3時——5時　於会館会議室
出席者　恒岡委員長外7幹事
11月「宅地開発特集」号企画について協議

委員会
13日　4時——7時　於会館会議室
出席者　恒岡委員長外9委員
議　事（1）経過報告
（イ）8月「阪神高速道路と近畿の開発特集」号
（ロ）9月「工場建築特集」号
（ハ）10月「公害特集」号
（2）11月「宅地開発特集」号の企画審議
（3）12月及1月号の企画について

幹事会
20日　3時——5時　於会館会議室
出席者　大久保幹事外4幹事
11月「宅地開発特集」号の企画協議（第2回）

幹事会
24日　3時——5時　於会館会議室
出席者　堀幹事外4幹事
12月「社会福祉施設特集」号の企画協議

住宅委員会

幹事会
4日　正午——4時　於会館会議室
出席者　海上，津村正副委員長外4幹事
住宅相談所設置に関して協議

委員会
10日　3時——5時　於会館会議室
出席者　海上委員長外6委員
議　事（1）住宅相談所設置に関する件



（2）東京街道組立住宅団地見学企画の件
（3）委員追加委嘱並解嘱の件

教育委員会

現場実務講習会打合会
9日　正午——2時　於会館会議室
出席者　岩下主査，山田委員外3講師
第6回講習会の開催企画について協議

19日　3時——5時　於会館集会室
出席者　中原委員長，岩下主査，相沢委員
講師　板垣氏外7講師
受講対象者その他講習会の実施要項並に各講師の講義日割などを協議決定

出版委員会

分　科　会（基準法索引）
16日　2時——6時　於会館会議室
出席者　西島主査外4委員

30日　2時——5時　於会館会議室
出席者　西島主査外4委員
出版原稿について最終的検討並に調整

近代建築調査委員会

13日　3時半——5時　於会館会議室
出席者　滝沢委員長外6委員
議　事（1）福岡県庁舎調査に関する件報告
（2）今後の調査建物に関する件
（3）10月号発表建物の件
（4）元高松宮別邸天鏡閣資料蒐集の件

記念事業委員会

出版委員会
小委員会
2日　4時——10時半　於大日本印刷KK
出席者　浅野委員外4委員

23日　4時——8時　於大日本印刷KK
出席者　浅野委員外4委員
「ふるさとのすまい」の図面並に解説の校正

委　員　会
10日　正午——2時　於会館会議室
出席者　浦辺委員長外7委員
「ふるさとのすまい」の出版収支概算について検討の上　販売価格，会員特価などを決定

記念展覧会委員会
5日　6時半——8時　於会館会議室
出席者　小川委員長外4委員
二川幸夫氏の「日本の建築の根」展覧会開催に関して検討協議

講　習　会

「若い建築技術者のための左官工事講習会」
1．日　時　7月31日　9時——5時
1．会　場　大阪建設会館6階集会室
1．講師と科目
左官工事総論並に日本壁
大阪市大講師　工博　山田幸一氏
洋　壁
大林組工務部次長　谷口尚武氏
1．聴講者　154名

ブロックの防水塗料！
ビニール・セメント・ペイント
ブロックタイト
刷毛又はスプレ塗り　常備淡彩12色
安　価・速　乾・美　麗
水谷ペイント

午　餐　会

6会長午餐会

26日　正午——1時半　於関電会館

日本建築学会支部の当番で開催。各会より出席17名

見　学　会

クラブ千扇見学会

設　計　今西建築デザインルーム

施　工　大　末　組

25日　3時半——5時　参加者　45名

宝酒造KK京都麦酒工場見学会

設計施工　清水建設株式会社

28日　1時半——4時　参加者　45名

要請書提出

関西地方における官公立大学工学部建築学科拡充に関する要請書を，関係6団体連署の上7月27日付で文部大臣外文部省関係官9氏宛に提出

現場実習指導要領の配付

夏期休暇における学生の現場実習を一層有効ならしむるため，「現場実習指導要領」を作成して現場実習生送り出しの各学校並にこれが受入れ側の各官庁，設計事務所，建設業各社へ配付

創立45年記念事業

特別見学会「黒部峡谷と発電所を見る会」

7月21日——23日

21日名古屋駅に集合して11時同駅発。3時半松本着。松本市内及大町木崎湖見学の上葛温泉河鹿荘泊。22日黒部建設工事骨材採取場，堰堤，地下の第四発電所，建設中の新第三発電所を見学。5時宇奈月着A班は同駅前にて解散し、B班は宇奈月温泉河内屋泊。23日10時半宇奈月発正午富山着解散

参加者A班10名B班25名。本見学会については関西電力KK，間組，大成建設KK，佐藤工業KKの各社より多大のご高配ご歓待を受けた。深く謝意を表します。

後援した会

「工高生の建築デザイン展」

1．主　催　近畿工高建築連盟

1．日　時　7月22日——26日

1．会　場　尼崎木工所（尼崎市昭和通）

編集後記： 工場建築特集を企画するに当つて，はじめ第1部「工場立地論」，第2部「実例」，第3部「各論」の三本立とした。第1部には内陸工業地帯や中小企業団地造成とからんで工業立地論というべきものを市大の三輪雅久氏に依頼したが都合で辞退されたので，これはとりやめにした。第2部の実例については主な設計者施工者にアンケートしてえた40以上の工場実例のうち11工場をえらんだ。これは業種別にそれぞれ何らかの特長をもつものをとりだしたものである。依頼も，施主，設計，施工のそれぞれの立場より，建築家の参画，全体計画，技術上の特徴，施工の特徴等々をのべてもらう予定で進めた。第3部には，建築家の参画の問題から工期，経済性，設備，意匠，構造の諸問題も予定してみたが，意匠，設備，経済性のテーマは原稿がもらえなかつたことはまことに残念。第1部をとりやめにしたので，この各論を最後にもつてきたが，全体として，もうひとつつつこみが足りなかつたのは遺憾である。担当幹事は，橋本喬行，小菅滋夫，泉沢哲夫，香取礼三，大辻真喜夫，高田威，青木繁，篠田駿二，神出津巍雄の各氏。執筆者ならびに幹事に厚くお礼申しあげる。次号は「公害特集」の予定である。

特許吹付タイル・内装・外装用化粧材
セラスキン
CERAMIC SKIN
建造物の外壁面に!!陶器の壁紙
セラクロス
CERAMIC CLOTH

山本窯業化工株式会社
大阪市東淀川区西淡路町3—176　TEL（371）9025
関東地区取扱店・小林窯業株式会社
東京都太田区新井宿2—1500　TEL（771）6347

屋根浪板
谷樋には **大島化学のひふくてっぱんを**

固定式通風器 連続式換気装置にも

耐酸スタンダードメタル

カラースタンダードメタル

PATENT Standard

大島応用化学工業株式会社

本 社 大阪市城東区野江東之町4の104 (931) 7071—3
支店新 居 浜・名 古 屋・四 日 市・広 島

田中式
スカイライト・ベンチレーター
スチールサッシュ・ドアー
スチールシャッター・オペレーター

TNK **田中工業株式会社大阪出張所**

大阪出張所 兵庫県尼崎市南竹谷町2—89

本社	東京第一工場	東京都墨田区錦糸町1—25
	東京第二工場	東京都墨田区吾嬬町東4—122
	小倉工場	福岡県小倉市赤坂上の宿37
	川崎工場	神奈川県川崎市東渡田3—43
	札幌出張所	北海道札幌市北大通東4丁目4
	盛岡代理店	岩手県盛岡市木伏49・東北建設（株）
	名古屋代理店	愛知県名古屋市西区西菊井町2—12・岡田建材KK
	米子代理店	鳥取県米子市祇園町2—93・吉田工務店

TEL 大阪 (401) 6341 (代表)・(401) 6342
TEL 東京 (623) 代表0106—0108・(622) 0790
TEL 東京 (611) 2118—9
TEL 小倉 (52) 0653・2833
TEL 川崎 (2) 7594—5
TEL 札幌 (3) 6762・0515
TEL 盛岡 7642
TEL 名古屋 (53) 0121・2057
TEL 米子 4683

信用ある技術と伝統の

アスファルト工事

専業大店

株式会社 久保商店

大阪市北区真砂町5番地 電話大阪 (341) 207～8・4836～7

冷暖房・温湿度調整・水道
衛生・環境衛生施設
設計施工

山田工業株式会社

本社　大阪市西区京町堀1丁目62　電話(441)代表2613・代表9431
出張所　東京都北区上十条1丁目10　電話(911)3941
名古屋市中村区牧野町1の6　電話(54)0966
神戸市生田区北長狭通7丁目1の1　電話(4)1778・4386
広島市中町2番地の4　電話(2)7575・7588

暖房・冷房・水道・衛生設備
設計施工

株式会社 三晃商会

本社　大阪市北区富田町一六　代表㊵7031
支店　東京都中央区宝町二・六(村幸ビル2階)(561)5441
出張所　名古屋市中区新栄町二丁目一　⑨1820
福井市宝永上町一〇五　1596
松江市東本町四丁目一四九　5098
広島市紙屋町八　②1938
福岡市養巴町二二　④1158

給排水・衛生
暖冷房・換気　設計施工

株式会社 大阪城口研究所

代表取締役　城口庸平

大阪市北区高垣町一・電話大阪㊲7575(代表)
京都市東山区大和大路正面上ル電話京都㊺4945(代表)
神戸市生田区下山手通六ノ一・電話　神戸④5892

電気・暖冷房・水道・衛生設備
設計施工

株式会社 大阪電気商会
株式会社 大阪暖房商会

取締役社長　菅谷三郎

本店　大阪市西区江戸堀一丁目60番地
電話　大阪㊵大代表8231番
支店　東京・名古屋・福岡
出張所　京都・神戸・岡山・高松・広島・熊本
札幌・仙台・新潟・金沢・福井

水道・衛生・暖冷房・其他管工事
設計並施工
特許YM式ルーフドレイン製造販売
(旧斎藤久孝事務所)

斎久工業株式会社大阪支店

大阪市南区順慶町通一丁目四四番地
電話大阪㊽代表4496～8・4993～4番
本店　東京都千代田区丸ノ内2ノ8仲12号館5号
電話(281)局6505～8番

金沢営業所　金沢市高岡町三五　電話金沢②2074
福井出張所　福井市城之橋下町一〇　電話福井②2436
高松出張所　高松市二番丁九　電話高松②5195
岡山出張所　岡山市大供松ノ木三八〇ノ一　電話岡山③7047

創業　大正二年
暖冷房・換気・空気調和
病院諸機械・給排水・衛生

株式会社 斎藤省三商店

東京店　東京駅前丸ビル6階676区
電話　東京(201)3761・3762・3763・3764
大阪店　大阪市西区土佐堀通　大同ビル714号
電話　大阪㊵1568・1569・2594
札幌店　札幌市北四条西16丁目1番地　高田屋ビル二階
電話札幌②0010・0956・③4661
名古屋店　名古屋市中区南大津通一丁目千代田ビル522号
電話　中局㉔1766

建築設備・金属製建具
荷役運搬機械・環境衛生施設
化学・鉱山機械

三機工業大阪支店

取締役社長　山田熊男
取締役支店長　池田英太郎

大阪市東区高麗橋3丁目1番地　電話大阪(202)代表3071
本店　東京都千代田区有楽町1丁目10番地
支店・出張所　名古屋・福岡・札幌・広島・仙台・富山・金沢・高松
工場　鶴見・六郷・中山・高槻

空気調和・衛生設備
設計施工

須賀工業株式会社

大阪市西区土佐堀通1丁目14番地
電話㊵代表5171番
東京支店　東京都港区芝田村町6丁目　電話(431)代表7121
名古屋支店　名古屋市中区材木町1丁目　電話㉓代表7856
京都支店　京都市下京区烏丸通松原下ル　電話㊸9153番
神戸支店　神戸市生田区北長狭通2丁目　電話③代表5101
福岡支店　福岡市千代栄町　電話㊺代表4731

給・排水・衛生・消火・暖冷房設備

株式會社 西原衛生工業所大阪店

大阪市大淀区中津南通4丁目44　電話大阪㊽3531番

空気調和装置・熱風乾燥装置
設計施工

株式会社 建材社
大阪支店

大阪市北区中ノ島二丁目(新朝日ビル5階)
電話大阪㉑6041・㊲7046(代)
本社及東京支店　東京都中央区八重洲三丁目七
営業所　名古屋市中区西万町二丁目一
連絡所　広島市基町一(朝日ビル)

暖・冷房・空気温湿度調整装置
設計施工

高砂熱学工業株式会社大阪支店

大阪市北区梅田8番地（新阪急ビル8階）
電話大阪（312）4521（代表）
本社 東京都千代田区神田駿河台4丁目2番地

空気調和装置、各種冷凍機
設計・製作・施工

東洋キヤリア工業株式会社
大阪支店

大阪市北区堂島船大工町五三番地（毎日大阪会館内）
電話大阪㊶局8356（代表）
本社 東京都中央区日本橋兜町三丁目二四番地
支店 東京・名古屋 出張所 九州
工場 東京都足立区下沼田町360番地

暖冷房・水道衛生工事
設計施工

株式会社 **栄興商会**

取締役社長 中山敏正

本店 大阪市福島区上福島北二丁目一番地
電話大阪㊽3391～5番
支店 東京都新宿区荒木町一九番地
電話（351）2177～8番
神戸出張所 神戸市生田区下山手通八丁目三三 電話元町㊸3035番
仙台出張所 仙台市東四番丁四五 電話㊷5136番

暖房・冷房・水道・衛生
温湿度調整装置
設計施工

株式会社 **朝日工業社**

大阪市北区中之島4－39 電㊹6671～5

東京支店 東京都港区芝浜松町2－7 電（431）7341～5
北海道支店 札幌市北四条西15丁目 電②2203・③5374・5969
仙台支店 仙台市元寺小路（五城ビル） 電②8061・③9261
名古屋支店 名古屋市中区東陽町6－5 電㊷1270・1484
広島支店 広島市大手町8－155 電③7949
福岡支店 福岡市薬研町3 電㉗0788・㉟0296

温湿度調整装置、暖房
冷房、水道、搬送機設備
設計並ニ施工

第一工業株式会社大阪支店

大阪市北区富田町30 電話大阪㊽（代表）0977
㊽0978～9・0970
本社 東京都千代田区丸ノ内2－10
電話（281）2631－5
仙台支店 仙台市新伝馬町60
電話 7332
名古屋出張所 名古屋市東区東門前町3－6
電話⑨2893

温湿度調整・暖冷房・換気給排水・衛生設備
設計並施工

日本管工業株式会社

代表取締役 市川繁雄

本社 京都市中京区両替町通リ姉小路上ル
電話㉒（代表）7975・（夜間専用）5532
大阪営業所 大阪市北区天満橋筋1-37（天満橋北詰）
電話㊺8829
四日市営業所 四日市市浜田西末広町 電話7503・3665
津営業所 津市栄町2－111 電話3610

暖冷房・空気調和・環境衛生工事一切
設計施工

日本熱学工業株式会社

社長 牛田正郎
大阪市北区万才町50 北大阪ビル
電話 大阪㊽代 8675～9・4953～5
東京支店 東京都千代田区神田和泉町1
電話（866）7683・7716・2594
名古屋支店 名古屋市中区城代町7
電話㉓4690・4317
営業所・出張所 下関・金沢・藤沢・新潟・八幡・京都

暖房・冷房・温湿度調整・衛生設備
設計施工

大嘉熱工業株式会社

取締役社長 嘉幡政四郎

大阪 大阪市北区万才町四三 浪速ビル六階
電話大阪㊽直通2085・5725
（代）9851～9・9951～9
東京 東京都千代田区西神田町一ノ八
電話東京（291）8002～3
出張所 愛媛県川之江市・九州福岡市

冷房・暖房・温湿度調整装置
換気・給排水・衛生設備
設計施工

第一企業株式会社大阪支店

大阪市北区天満橋筋4－71
電話㊽2808・2809・2800・2134
本社 東京都文京区元町2丁目17番地
電話（811）（代表）6294
支店出張所 名古屋・福岡・札幌・仙台・高松・広島

冷暖房・温湿度調整装置・換気装置
ファン・ヒーター・クーラー
スチール・アルミ・サッシ・ドア・シャッター
設計・製作・施工

理研鋼機株式会社

大阪営業所 大阪市北区宗是町1（大ビル）
電大阪代（441）8621番
本社・工場 東京都北区神谷3の10の3
電東京代（901）3191番
本社・分室 東京都港区芝佐久間町1の46（大同ビル）
電東京代（501）3156番
営業所 名古屋・仙台 連絡所 福岡

電気工事設計施工

工藤電気株式会社

大阪市北区野崎町六九
電話・大阪㊱2891—5番
東京支店 東京都中央区西八丁堀二丁目十二
電話(551)8330・8303
営業所 名古屋・神戸・岡山・広島・福岡

各種電気工事設計施工

浅海電気株式会社

取締役社長 浅海正雄
本社 大阪市東区北浜二丁目六九
電話大阪㉑5273—5・5451—2
東京支社 東京都港区赤坂溜池町1
電話(481)8621～4・3573
営業所 名古屋・札幌・旭川・福岡

電気工事設計施工

栗原工業株式会社

取締役社長 栗原信英
大阪市北区永楽町8番地（日産生命館）
電話 大阪㊶代表 1234～9
支社 東京・名古屋
出張所 舞鶴・広島・八幡・福岡・富山

電気工事全般設計施工

中央電気工業株式会社

取締役社長 今村騰
本社 大阪市北区梅ケ枝町二五番地
電話 大阪代表㊶8131～7
東京支店 東京都港区芝金杉町二丁目十三番地
営業所 名古屋・神戸・新宮・御坊・松山・草津

電動機自動操作用配電盤・分電盤・受電盤
自動遠方操作盤・電動機単逆相運転防止装置
温湿度自動装置監視盤・遠方監視自動装置
各種フロントスイッチ・スペースヒーター及び
ウォータヒーター・其の他特殊電気機器設計製作

森井電業株式会社

東京本社 東京都港区芝三田綱町一番地
電話 東京(451)9611～5番
工場 東京都港区麻布新広尾町一丁目一三四番地
電話 東京(451)0535番
大阪支店 大阪市北区常安町十六番地
電話大阪(441)9516～8番夜間専用(441)502番
名古屋出張所 名古屋市中村区長戸井町三丁目四十一番地
電話 笹島(54)6865・9495番
福岡出張所 福岡市東職人町二七番地
電話(4)7813番 (5)3516番
広島出張所 広島市三川町二六番地電話(4)2449番

各種電気工事設計施工

株式会社 **ヤマト電気商会**

取締役社長 山本龍太郎
本社 大阪市北区西堀川町15番地
電話大阪(341)代3056
東京営業所 東京都中央区銀座東8丁目4番地
全国燃料会館607号室 電話東京(541)7464
出張所 大阪南 北海道・名古屋・四日市・福山・福岡

電気工事設計施工

三宝電機株式会社

取締役社長 嘉納伝三
本社 大阪市北区絹笠町五〇（堂ビル三階）
電話 (312) 1471（代）
支店 東京都中央区西八丁堀四丁目十（後閑ビル三階）
電話 (551) 5590～2
営業所 名古屋市北区城見通二丁目二〇番地
電話 (98) 236～7
〃 小松市符津町才四四ノ三
電話 (粟津) 237
〃 堺市三宝町七丁目三六九

電気工事
設計・施工

朝陽電気株式会社

取締役社長 山本博三
本社 大阪市北区中之島三丁目三 朝日ビル6階
電話大阪局㊱9531（大代表）
営業所 大阪市西区土佐堀通り四丁目八番地
電話大阪局㊵5201番（代表）～3
出張所 京都市右京区西院今田町六番地
電話 京都局㉞3481番

電気工事設計施工

江東電気株式会社

取締役社長 猪飼幸次郎
本社 大阪市生野区勝山通9丁目72
電話 (716)4035(代)～8
支社 東京都新宿区淀橋533
電話 東京(371)6203
出張所 金沢・名古屋・高知・広島

電気工事・設計・施工

中本電気株式会社

取締役社長 中本正明
本社 大阪市城東区野江東之町三丁目一五
電話 大阪(931)代表7341～5
機器工場 大阪市城東区野江西之町三丁目一一三
資材倉庫 電話(931)2193

電気工事設計施工

株式会社 三興社

取締役社長 坪井 大

本社 大阪市北区絹笠町50（堂ビル7階）
電話 ㊱ 2138（代）～9
支店 東京都中央区日本橋箱崎町3丁目2番地
電話 ㊼ 1478（代）～9
出張所 堺・下関

電気設備工事設計施工

東光電気工事株式会社
大阪支社

支社長 姉川 正男

大阪市東区高麗橋五丁目二八番地
電話 大阪（202）0325～9番

佛

社寺数寄屋用瓦…大佛瓦
耐風雨緩勾配用瓦…大和瓦
美術建築内外装用タイル…大佛タイル

大佛組

本店 京都市東山区今熊野池田町（6）3555
大阪営業所 大阪市東区内淡路町1～13（941）0975
名古屋営業所 名古屋市瑞穂区堀田通1丁目（88）2703

電気工事設計施工
並架線金具製作販売
（日本工業規格表示工場）

八千代電設工業株式会社

取締役社長 梶本秀尾

大阪市東区森之宮東之町
電話大阪 ㊵ 6531（代）～5
支店 名古屋
出張所 東京・岡山・門司

株式会社 矢橋大理石商店

大阪出張所

大阪市東区高麗橋二丁目九 野村ビル五階
電話大阪 ㉙ 4257－8番

エレベータ ・コンベヤー・リフト
エスカレータ ・ホイスト・クレーン
N・T・E型オートパーキングステーション

設計 ㊥ 製作

日本エレベータ工業株式會社

本社 大阪市大淀区天神橋筋6（天六阪急ビル）
電話（351）4927代表7071交換
東京営業所 東京都台東区長者町2－7（豊富ビル）
電話（831）7949直通（866）5276交換
工場 大阪市東淀川区小松中通5－6－2
電話（381）0363・4588

リグノイド床・床材料

製造・販売・施工

福屋工業株式会社

本店 大阪市西区南堀江上通一丁目三一
電話 大阪 ㉛ 3426～7

コペンハーゲンリブ

商月報無料送呈

井田ベニヤ

井田商事株式会社

大阪市浪速区西円手町一〇一七番地 湊町駅貨物八号門前
電話 （562）0800，0808～9

特約販売・工事店

東洋キヤリア工業株式会社
東洋ゴム工業株式会社
(株)大阪パッキング製造所
大洋産業株式会社

販売工事

各種保温保冷材料 冷暖房工事
各種冷暖房機器 防熱防音工事
冷凍機・石綿製品 各種配管工事
各種樹脂加工品 設計施工

㊐ 日本冷熱工産株式会社

取締役社長 石川良興

本社及大阪営業所 大阪市西区土佐堀通1の16（石川ビル）
電話大阪（441）2295・4167・4846・1761
九州支社及長崎営業所 長崎市茂里町13番地 電話（4）0092・0308
営業所及出張所 広島・福岡・小倉・大分・徳島・舞鶴・東京

T K K

アルミニウム

ステンレス　　カーテンウオール

ブロンズ

東京鋼板工業株式会社

本社及工場　東京都荒川区尾久町5ノ1000
電話　(891) 8131～8
大阪支店　大阪市北区堂島筋町18番地（紫明ビル3階）
電話　㈱ 9154～7
名古屋支店　名古屋市東区久屋町5の9（住商ビル）④ 2578～9
福岡出張所　福岡市橋口町15番地の1（サンビル3階）　㈹8825

工業用及建築用各種石灰製造販売
セメント
小野田レミコン　特約販売店
ブロック
セントラル硝子特約販売店

樫野石灰工業株式会社
大阪支店

大阪市北区曽根崎新地三丁目十四番地
（桜橋電停曽根崎新地西入）　電話大阪㈹1274～6
支店・東京・神戸・姫路・徳島・高松

特許　**白蟻**

松平式白蟻殺滅予防所

奈良市南城戸南方町28　電話奈良4098
（近日移転先）
奈良市登大路二番町（博物館前）電話 奈良4098
出張所　奈良市春日町尾田組内　電話6011・6012
本部　高知県宿毛市宿毛町2639



陶管・練瓦・ヒューム管
ベンチレーター・マンホール

株式会社
三幸商會

大阪市北区曽根崎上一ノ四一
電話　大阪 ㈹ 3145

諸官庁御指定
吹付及び掻落ソリジットスタイン
床材（合同リグノイド）マグネシート
外壁シリコン防水・ゴーレジン 樹脂防水
製造・販売・責任施工

合同特許建材工業株式会社

取締役社長　山下謙治

本社　大阪市東住吉区田辺東之町3—109　電大阪 ㈱ 9086
営業所　大阪市東住吉区駒川町3—54　電大阪 ㈱ 4370・6760
出張所　広島市比治山本町1180　電広島 ④ 4967
出張所　東京都新宿区花園通46　電東京(351)5298・5264

PAINTING　CONTRACTOR

塗装工事請負

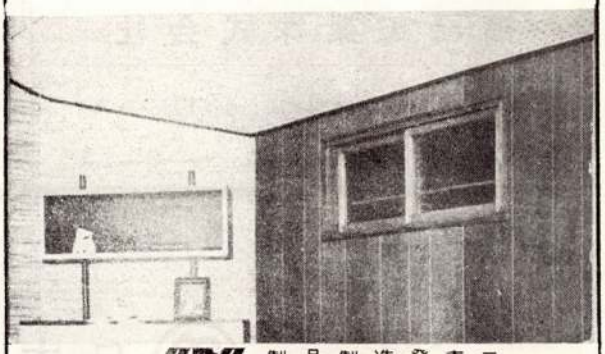
株式会社
林塗装店

TEL. 大阪 ㊺ 1756—7・東京 ㊺ 1335

ノトク の新建材

プリント合板
ビニオン
九徳天井板
美装パネル
リズムウッド
スーパーショイナー

ノトク



ノトク 製品製造発売元

浪速合板株式会社

大阪市浪速区幸町通の3の20
TEL (561)2201(代)

鈴木式防火シヤタア

株式会社 鈴木シヤタア商会

大阪市北区茶屋町33　電話 ㉗ 0098・5837・8729・6810

北陸営業所　金沢市長田町119　電話 ② 2287

奉仕感謝の店

タイル 衛生陶器

㊿川 株式会社 川岸窯業商店

大阪市西区靱本町2丁目98　市電靱南通り電停前

電話大阪・㊾ 8467～9番

耐酸ツボ各種
天窓瓦福林産地直売



建築陶器の百貨店

株式会社 吉田芳雄商店

大阪市北区南森町交叉点

電話 大阪(341)2403・3904

特許植物性　型枠離剝塗料

サンヒット

メタルフォーム用特号

関西代理店　株式会社 金剛商会

大阪市西淀川区野里町1231　阪神国道　野里電停前

製造元　東京サンヒット商会　電 大阪㉗0417・4091

タイル

衛生陶器

エスロンタイル

サンウェーブ

流し台・調理台

株式会社 平田タイル

大阪市西区阿波座中通1

電話 (531)1003～5　(541)8731～3

Acoustic Tex

吸音テックス

株式会社 室谷商店

本　社　神戸市生田区長狭通四ノ一英和ビル
TEL神戸 ③ 0881～3

支　店　大阪市北区絹笠町五〇 堂ビル5階
TEL大阪(312) 2031～4

出張所　岡山市内田京町158
TEL　岡山 ② 5189

つねなりすたじお

建築写真

大阪市東区北浜・電 ㉑ 0141



TIGER BRAND

■待望の世界の建材
ニュータイガーボード

燃えない建築資材！
■準不燃材料・難燃材料

■新時代の壁材
YNプラスター

■60年の歴史・最大の生産
吉野の耐火ボード

■特性
長手の方向を表面の厚紙でヘリ折り被覆した強靱で美麗な新しい耐火ボード

カタログ進呈

石膏ラスボードを下地にすれば和洋壁が3－7日で出来る

石膏ラスボード
タイガートーン
アートボード
秋田杉耐火ボード

吉野石膏株式会社大阪支店
大阪市西区土佐堀1の1（大同ビル）
電話（441）8912～4
本社　東京都千代田区丸ノ内2の6
営業所　東京・名古屋・福岡・仙台・札幌・広島
工場　東京・福岡・四日市
（菱化吉野石膏）秋田・高砂

何よりも安心できる　**年限仕様**

Ⓐ アスタイト防水

地区	組合員名	住所	電話
近畿（順不同）	(株) 久保商店	大阪市北区真砂町5	大阪(341)0207～8・4836～7
	(株) 木下謹三商店	大阪市西区江戸堀南通5ノ35	大阪 (441)5408・5486
	(株) 井上浄夫商店	大阪市西区江戸堀下通1ノ7	大阪 (441)8531～5
	(株) 大和商会	大阪市南区高津町4番丁73	大阪 (631)6221～4
	(株) 石田建材店	大阪市東淀川区元今里北通り1ノ31	大阪 (301)3340・3505
	内外工業株式会社	大阪市阿倍野区旭町1ノ51	大阪 (631)3434～6
	旭化建工業株式会社	大阪市北区茶屋町38	大阪 (371)6555～7
	日本瀝青工業(株)大阪支店	大阪市北区富田町40	大阪 (341)1804
	石井建材有限会社	神戸市兵庫区荒田町1丁目	神戸 ⑤2140・2697
	(株) 中出商会	神戸市兵庫区上沢通6ノ9	神戸 ⑤4630
	タテバヤシ商店	京都市下京区四条大宮南入学校前	京都 ㉞4468
	田島応用化工(株)大阪出張所	大阪市西区京町堀1ノ74	大阪 (441)5951代表
東海	岡田建材株式会社	名古屋市西区西菊井町2ノ12	名古屋㊸2057・0121
	(株) 名建商会	名古屋市中区宮出町41ノ2	名古屋㉔1329・2817・2106
	高橋建材店	名古屋市中区材木町1ノ12	名古屋㉓3295
北陸	北川工業株式会社	金沢市西側町8	金沢②4552～3
	北川工業(株)富山営業所	富山市奥田新町23	富山②2218 ③1014
	北川工業(株)福井営業所	福井市大和中町70	福井②4532
	(株) 小島工務店	高岡市大坪旭町2丁目32ノ1	高岡 2463
	(株)小島工務店富山営業所	富山市神通町3区1003	富山②8221
中国・四国	青盛建材株式会社	広島市鉄砲町108	中 ②2281～4
	青盛建材(株)岡山営業所	岡山市東田町3	岡山②7911・8169
	(有) 小野甚商店	岡山市内山下30ノ10	岡山②4272
	(株) 浜原商店	尾道市吉和町新浜	尾道 2760
	(株) 浜原豊商店防府支店	防府市大林寺	防府②3611～2
	古市断熱工業株式会社	高松市宮脇町960	高松③5034
	正和商事株式会社	松山市1番町21	松山②8161～5
九州	青盛建材(株)福岡営業所	福岡市万行寺前町14	東 ③1225～6
	高稲工業株式会社	長崎市大橋町138	長崎④1726
	高稲工業(株)小倉営業所	小倉市西本町2	小倉㊺6177

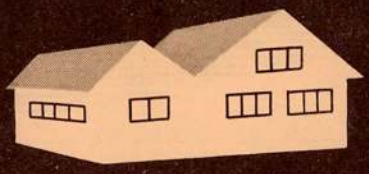
建設省阪建22号認可　　出資金600万円

三星 西日本アスファルト事業協同組合

大阪市西区京町堀1--74　TEL ㊶ 代表 5951
東京連絡所　東京都千代田区神田岩本町13（田島応用内）　TEL(866)代表 6101
北陸・東海・近畿・中国・四国・九州

住友の アルミサッシ・ドア

押出し型材使用



アルミサッシ使用率　米国 70%　西独 26%　日本 6.5%

雨の多い日本には……
雨仕舞の良い気密な窓を
錆びない・軽るい・精度が高い

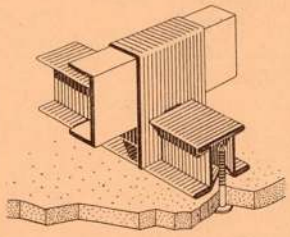


製造　取付

アルケン工業株式会社

大阪市西区新町通4－39　電話（541）0865 2905

マンテンの SK式軽量鉄骨天井下地



燃えない
狂わない
取りつけ易い



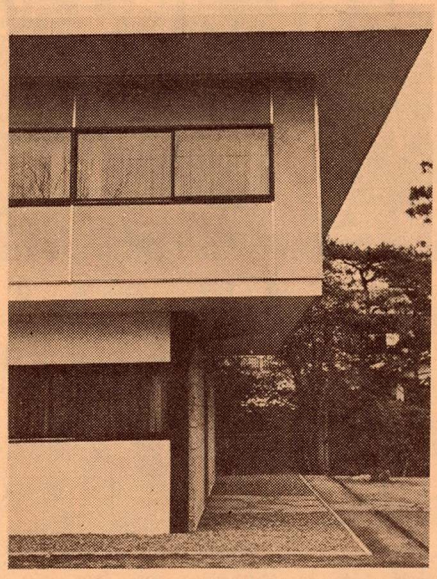
MANTEN

発売元 住友商事株式会社
製造元 株式会社 満点製作所
大阪市南区日本橋筋3丁目2番地　電話 大阪（641）1156～8

東京出張所　東京都江東区亀戸町2丁目114（新協和ビル内）電話東京（681）8425

燃えない家で明るい暮し！

通商産業省認定工場 不燃 No.



建築基準法定不燃材料

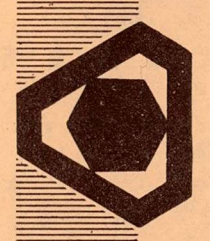
石綿スレート

フレシキブル板
平　板・軟質板
パーライト板
孔　あ　き　板
サンドイッチパネル
小波板・大波板
（着色・化粧板他各種加工品あり）

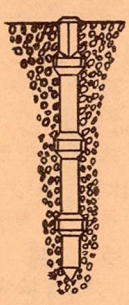
美しいカタログお送りします

石綿セメントボード協会　東京都中央区銀座7—3朝日石綿ビル
波形石綿スレート協会　電話（571）1359・6914

特許 日信三角杭

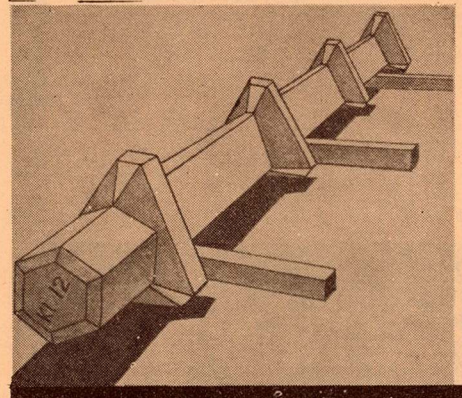


鉄筋コンクリート節杭



特　徴

1．松丸太杭より遥かに堅固で安い
——工費節減——
2．運搬・打込とも簡単で工事迅速
——施工容易——
3．理想的なフリクション・パイル
——性能優秀——
4．充填物に依る地盤の更正



株式会社 武智工務所
取締役社長　福留並喜
大阪市東区瓦町3—11（井池筋）旭洋ビル3階
電話・大阪（202）3233・3234・3928番

株式会社 坂本組
取締役社長　坂本清五郎
横浜市鶴見区朝日町2—71
電話 鶴見（50）3506・3195・4735・4171

（型録贈呈）

サッシ・ドアの設計・施工は
伝統と信用のある
下記協会員へ

西日本規格サツシ（株）
大阪市北区神山町26（富国信用ビル）(361) 6501

朝日建材工業（株）
高松市木太町洲端2169 高松 (3) 3181

旭サッシ工業（株）
大阪市城東区野江西之町1ノ44 (931) 3561

尼鉄建材（株）
尼崎市西向島町270 (401) 6301

（株）石居工業所大阪営業所
大阪市北区老松町3—23(新老松ビル) (361)5965

（株）岩住鉄工所
尼崎市守部字下河原15 (401) 6751

栄進鋼業（株）
大阪市城東区野江西之町2—2 (931) 8261

（株）栄進社大阪営業所
大阪市大正区南恩加島1 (551) 1718

大阪機工（株）
大阪市大淀区豊崎西通1ノ4 (371) 0664

大阪建材工業（株）
堺市松屋町1ノ6 (022) (3) 5241

（株）大阪鉄工所
大阪市西区本田町1ノ44 (531) 1254

大阪理研工業（株）
豊中市大字洲到止359 (391) 0661

加地シヤツター工業（株）
大阪市生野区中川町3ノ15 (731) 1020

川鉄建材工業（株）
神戸市東灘区魚崎町魚崎 神戸 (85)4343

（株）関西鋼業製作所
大阪市城東区野江中之町2ノ5 (931) 6045

（株）建鋼社
広島市中広町1002 広島 (3) 7293

三機工業（株）大阪支店
大阪市城東区高麗橋3ノ1(東綿ビル) (202) 3071

昭和鋼機（株）大阪支店
大阪市西淀川区佃町3—155 (471) 6051

田中工業株式会社大阪出張所
尼ケ崎市南竹谷町2～89 (401) 6341

（株）高橋サツシュ製作所
新居浜市中村字西松木223 新居浜 5111

大建サッシ工業（株）
大阪市城東区野江東之町1—12 (931)3351

谷山鋼機（株）
大阪市城東区茨田横堤町230 (931) 7191

中国理研サツシユ（株）
広島市舟入幸町612ノ1 広島 (3) 2081

東京鋼板工業（株）大阪支店
大阪市北区絹笠町18（聚嘻ビル) (361) 9154

（株）中本鉄工所
大阪市福島区海老江下2ノ74 (451) 6573

浪速建材工業（株）
大阪市城東区茨田横堤町41 (931) 1171

日本建業（株）
大阪市北区木幡町33（木幡ビル) (361) 4941

日本建鉄（株）大阪営業所
大阪市北区堂島上2ノ36(毎日産業ビル)(361)6758

日本スピンドル製造（株）
大阪市東区備後町3（綿業会館) (231) 7958

（株）汎建製作所
大阪市此花区西島町3の15 (461) 2903

不二サツシ工業（株）大阪支店
大阪市西淀川区御幣島中3ノ4 (471) 7651

（株）三高製作所
尼ケ崎市神崎五反田280 (401) 6158

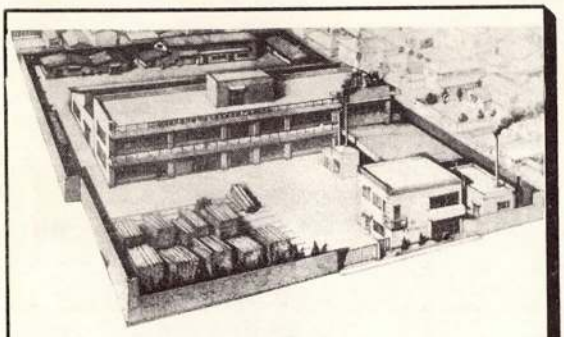
理研鋼機（株）大阪営業所
大阪市北区宗是町1（大阪ビル) (441) 8621

六甲工業（株）
大阪市西成区旭北通2—2 (632) 2921

社団法人
日本サッシ協会関西支部
大阪市北区神山町26（富国信用ビル）(361)6501

広告目次 (50音順) 建築と社会 昭和37年 Vol. 43 No. 9

ア アサヒカラコン ……16
アルケン工業kk ……10
浅海電気kk …… 4
kk 朝日工業社…… 3
朝日石綿工業kk …… 表4
旭 硝 子 ……本文
伊奈製陶kk ……中挟
井田商事kk …… 5
岩元工業kk ……18
宇部スレート工業kk ……本文
エバレヂン工業所 ……前付
kk 栄興商会…… 3
オリエンタルメタル製造KK ……中挟
小俣製作所 ……本文
大阪機工kk …… 8
大阪建材工業kk ……20
kk 大阪城口研究所…… 2
大阪石綿スレート同業会 ……本文・11
kk 大阪電気暖房商会…… 2
大阪耐酸工業所 ……18
大島応用化工業kk …… 1
kk 奥村重兵衛商店……本文
奥山化工業kk ……19
織本建築事務所 ……16
樫野石灰工業kk …… 6
桂 商 会 ……前付
カ kk 川岸窯業…… 7
川口ゴム工業kk ……前付
亀井kk ……17
関西暖房工業kk ……15
関西三星タイル会 …… 表4
工藤電気kk …… 4
kk 久保商店…… 1
クマガイ工業kk ……前付
栗原工業kk …… 4
黒川金物 ……14
黒川化学工業所 ……17
kk 建材社…… 2
江東電気kk …… 4
合同特許建材工業kk …… 6
kk 金剛商会…… 7
サ 斎久工業kk …… 2
kk 斎藤省三商店…… 2
三栄建材工業kk ……15
三機工業kk …… 2
kk 三幸商会…… 6
kk 三晃商会…… 2
kk 三興社…… 5
三宝電機kk …… 4
三和シヤッターkk ……前付
敷島金物kk ……前付
新鋼建設工業kk ……本文
kk 新興建材工業所……14
昭和鋼機 ……17
須賀工業kk …… 2
鈴木シヤタア商会 …… 7
住友金属工業kk ……前付
タ 田島応用化工kk …… 表2
田中工業kk …… 1
kk 田中風呂製作所……17
田辺工業kk ……本文
谷山製作所 ……本文
第一企業kk …… 3
第一工業kk …… 3
大嘉熱工業kk …… 3
大日本硝子工業kk ……18
大 仏 組 …… 5
高砂熱学工業kk …… 3
kk 武智工務所……本文・11
淡陶kk ……挟込
中央電気工業kk …… 4
朝陽電気kk …… 4
つねなり・すたじお …… 7
東光電気 …… 5
東京鋼板工業kk …… 6
東洋キヤリア工業kk …… 3
東洋陶器kk ……前付
東洋リノリュームkk ……前付
ナ 内外工業kk ……16
内外建材kk ……18
中本電気kk …… 4
浪速合板 …… 6
浪速建材工業kk ……19
日本アスファルト防水工業会関西事務所 ……前付
日本エレベータ工業kk …… 5
日本管工業kk …… 3
kk 日本金具製作所……前付
日本サッシ協会関西支部 ……12
kk 日本シヤッター製作所… 表3
日本セメント防水剤製造所…表3
日本綜合防水kk ……前付
日本ドアーチエック製造KK ……中挟
日本熱学工業kk …… 3
日本冷熱工業kk …… 5
日瀝化学工業kk ……前付
西日本アスファルト事業協同組合…… 9
kk 西原衛生工業所…… 2
ハ kk 林塗装店…… 6
kk 平川鉄工所……前付
平田タイル …… 7
広瀬ハウス ……前付
フタバ黒板 ……17
二葉屋装備工業kk ……14
福屋工業kk …… 5
平和工業kk ……17
マ kk 三高製作所……15
三菱商事 ……中挟
三菱レイヨン ……前付
美素工業所 ……本文
水谷ペイントkk ……本文
水島商店 ……前付
kk 室谷商店…… 7
森井電業kk …… 4
ヤ 山田工業kk …… 2
矢橋大理石商店 …… 5
八幡製鉄 ……前付
kk ヤマト電気商会…… 4
八千代電設工業kk …… 5
kk 山本建材社……前付
山本窯業化工kk ……本文
kk 油脂化工社…… 表3
kk 吉田芳雄商店…… 7
吉野石膏kk …… 8
kk 寄木商会……15
ラ 理研鋼機kk …… 3



FUTABAYA DECORATORS, LTD.

建築物船舶等造作工事
家具建具・室内装飾工事 設計施工
内外装飾織物・敷物類一式

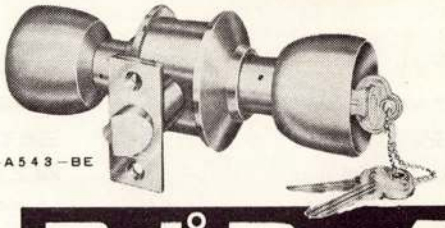
（創業大正７年）

二葉屋装備工業 株式会社

取締役社長　若　林　繁　吉
大阪市大淀区本庄川崎町２の６
（天六電停西北２町）
電話・大阪 (371) 3321～3・3630

KUROKAWA

円筒形トビラ錠の決定版!!



エポロック

デラックス　（カタログ贈呈）

1品　種	住宅玄関・事務所用、間仕切用、廊下通路用、連接せる間仕切用、倉庫用、学校・病院用、出口専用、ビル玄関通路用、浴室・トイレット用
2材　質	ステンレス、鍍金、真鍮、硬質アルミニューム
3形　状	広角型、円垂型、円筒型、丸型

スタンダード

1品　種	住宅玄関・事務所用、間仕切用、廊下通路用
2材　質	硬質アルミニューム
3形　状	広　角　型

高級扉錠・専門製作

黒川金物株式会社

本　社　大阪市南区高津町１０番丁１９番地　TEL代表(771)7483～4・8050
営業所　東京都江東区深川清澄町2丁目9番地　TEL（641）７２５０
工　場　奈良県北葛城郡香芝町別所1054番地　TEL（下田）１０９

・優美な繊維の京壁材 →　日本壁
新日本壁　←・繊維の床砂材……
・塗りつける織物壁材 →　パビロン壁
錦上壁　←・パルプの日本座敷壁材
・近代的な趣味の壁材 →　いすゞかべ
新いすゞかべ　←・吹付のできる京砂壁材
・繊維の色土 …… →　大和壁

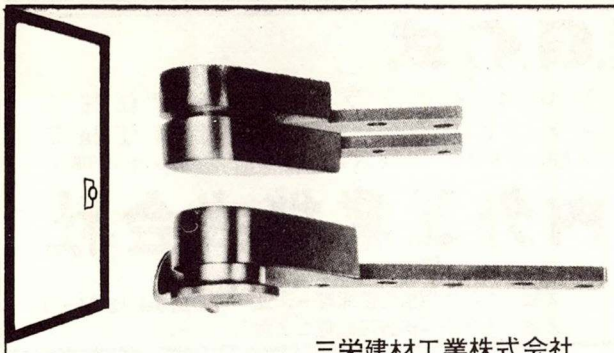
SK

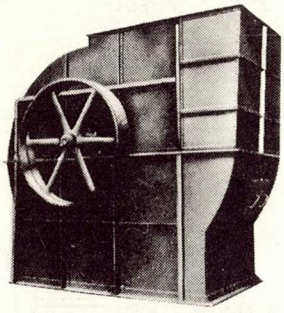
近代的上塗壁材
繊維塗料製品

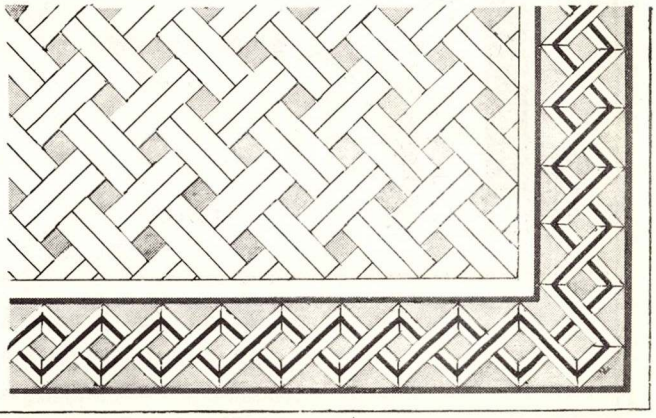
製造発売元　株式会社 新興建材工業所 ■ 全国有名建材店にございます

本　社　大阪市西局区内四ツ橋　電話大阪(541)5756～9
営業所　明石市西王子町１丁目３９　電話　明石　５８５２
営業所　福岡市西唐人町１番地　電話 福岡(75) ７３７３

三高式
サッシュ.ドアー.シャッター
オペレーター
ドアーハンガー
TRADE MARK
M.T.K.S
株式会社 三高製作所
本社工場 尼ヶ崎市神崎五反田280
電話 大阪(40) 6158・6159

ナイロンベアリングで扉の開閉が軽快!!

ピボットヒンヂ
フロアーヒンヂ
ネコマ印 ダストシュート
三栄建材工業株式会社
大阪市生野区巽矢柄町一五一番地
大阪(741) 4655 (716) 0188・0189
特徴
◆ボンデライジングに依る完全防錆加工品
◆回転軸部にナイロンベアリングを採用した耐久品

KANDAN
煖冷房温湿度調整
設計 施工

各種送排風機
設計 製作
関西煖房工業株式会社
本社 大阪市住吉区万代東6丁目3番地
電話 大阪 671—6751(代表)~4・1570・1590
堺工場 堺市浜寺石津町中2丁目200番地
電話 堺 ② 1213 ③ 1322
出張所 名古屋・福岡・徳島

寄木貼床板
フローリング施工請負
ブロック
ベニヤフラッシュドアー造作取付
グラインダー床削
株式会社 寄木商会
営業所 大阪市東区横堀6—49
電話(251)3731・3960
工場 大阪市浪速区勘助町1


減らず・滑らず・美しい
モルタル打と同時仕上る 美装床材

カラーコンクフェロコン

超硬骨材に顔料、薬品等を配合した粉末剤でその儘水練り、金鏝仕上げの為特に技術を要せず、色ムラ、ノロ汚れ等の欠点がない耐磨耗性特に強大、表面滑らかで美しく清潔、耐水性に富み価格低廉であります。（坪当り材料代¥ 950）仕上り厚さ約2㎜程度学校、工場、病院、事務所、商店、ガレーヂ、ガソリンスタンド、住宅の玄関、流し、浴室等に最適であります。

（カタログ進呈）

製造発売元

アサヒカラコン株式会社

大阪市此花区四貫島旭町1−3　TEL（461）3594
工場　大阪市此花区四貫島旭町1

責任施工
アスファルト防水工事
セメント防水工事
アスファルトモルタル床舗装工事
耐酸アスファルト
モルタル工事

N.G.C式

N.G.インシュライト工事責任施工
メタリヤンメッシュD.M38番責任施工
米国パブコ．コンパウンドアスファルト販売

内外工業株式会社

脇山静夫

本社　大阪市阿倍野区旭町一ノ五一　電話（641）3434〜6
工場　大阪市阿倍野区旭町二ノ六六

N．G．インシュライト断熱材製造発売元

経験と技術

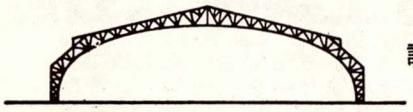
Y.C.コンベス（リグノイド）

ゴムタイル　　スポンヂシート
プラスチックラブ　　アスファルトタイル

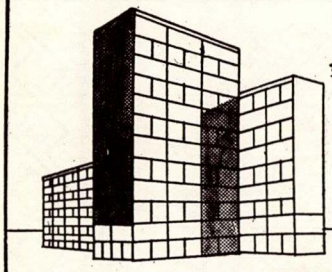
大阪コンベス建材社

大阪市北区浪花町三五　電話豊崎㈹6760・7063

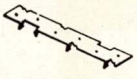
綜合建築設計への道

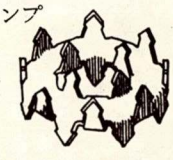


設計部　1.各種鉄骨・鉄筋コンクリート造建築の設計監理
2.ダイヤモンドトラス・ジグザグトラス・平行トラス等
各種大張間鉄骨造の設計監理

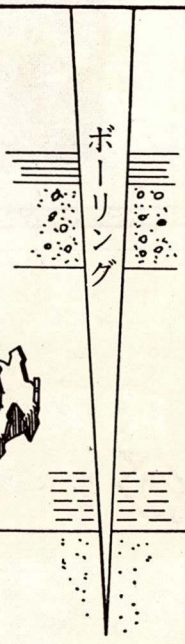


金物部　耐震耐風木材接合金具の製造販売
PAT.O式（織本式）ヂベル及クランプ



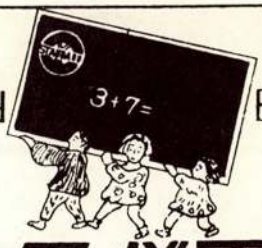


地質部　ボーリング・建築物基礎工事の為の土質調査



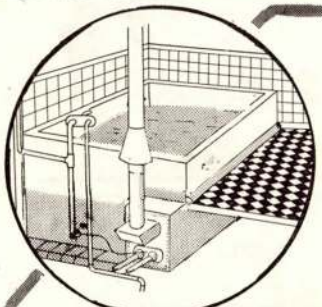
株式会社　**織本建築事務所**　所長　織本道三郎
（旧織本建築設計々算事務所・織本特殊構造研究所・合体）
東京都中央区日本橋かきがら町3の2　電話（671）6443・7007・7062

標準セメント防水材・特許ニッポン
特許ニッポン防水液・急結液一号（噴水急止）
二号（湧水防止）・姉妹品粉末ニッポン
施工指導並ニ責任模範施工
黒川化学工業所
（国立大阪工業試験所創製）セメント防水材特許権実施工場
（大阪営業所）北区芝田町六八　電話大阪㈣7916
（本社・工場）神戸市灘区住吉町反高林1876・
神戸⑧2723



Standard Board&Slate
フタバ黒板
大阪市東住吉区桑津町三丁目101番地電話 大阪 (741)4692番

窓掛、緞帳、日際、壁紙 室内装飾 絨毯、舗床材一般
東洋リノリユームの 東リカーペット 発売元
亀井株式会社
大阪市東区南久宝寺町四丁目（心斎橋筋）
電話 大阪（251）1353（代）～6


田中のガス風呂
各種銅鉄風呂釜一式
箱風呂・ボイラー・
ガス風呂
大阪ガス会社指定
田中風呂鍍作所
大阪市浪速区元町1丁目742　但シ賑橋電停前　(641)5313・8128

シャッター
重量シャッター
電動シャッター
軽量シャッター
レディメイド
サッシ
アルミサッシ
スチールサッシ
ドアー
HEIWA KOGYO
平和工業株式会社
ナンバスケート場前
施工迅速
親切丁寧
在庫豊富
信用を誇る
（乞御照会）
TEL(641)5750・8836

特許
昭和A-15型
片引窓
突出装置付完全エアータイト
アルミサッシ
ステンレスサッシ
完璧の防錆
デュラボン加工デュラボン3S加工
スチールサッシ
昭和鋼機株式会社
工場・営業部　東京都板橋区志村前野町1105　電(961)6141－5
大阪支店・工場　大阪市西淀川区佃町3－155　電(471)6051－4

建築基準法にフリーパスのガラス屋根

内外式電動ベンチレーター

電気扇付　屋上強制換気装置

内外式スカイライト

工場・プラットホーム・
体育館・アーケードに最適

内外式
コンチニアスベンチレーター
筒型各種ベンチレーター
設計　施工

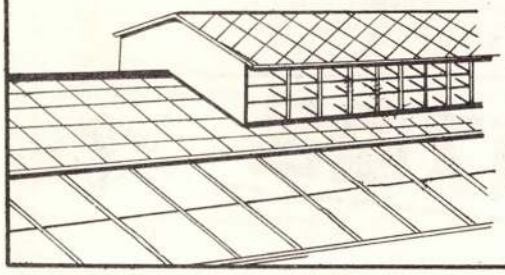
内外建材株式会社

旧名（株）内外土木建材社

大阪市西区土佐堀船町23（大阪商工ビル）TEL（441)3983
工場　大阪市城東区天王田町1の141　TEL（981)1149

岩元式

スカイライト並固定筒型コンチニアスベンチレーター



サッシュ、ドアー、シャッター
伸縮扉、オペレーター、門扉鉄柵
其他金物一式製作施工

カタログ進呈



岩元工業株式会社

本社　大阪市東成区東今里町4の40
電話(981)0616～0618

網入光り波型ガラス（スレート小波／スレート大波）長サ 965㍉ 1818㍉

ダイニチ・アーモライト　波板・平板

（硝子繊維強化ポリエステル板）各種波，寸法（長尺物有）

製造販売　**大日本硝子工業株式会社**

大阪支店　大阪市北区玉江町2ノ4（三菱倉庫ビル）電㊊1389・3389
本　社　神奈川県相模原市小山字久保224　電⑦3101～4

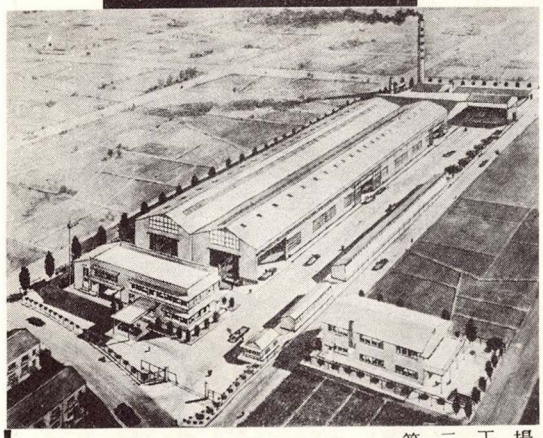
冷蔵庫防熱工事
耐酸モルタル工事

アスファルト専門工事

アスファルト防水工事
アスファルトタイル工事
各種床工事

大阪耐酸工業所

大阪市北区浮田町82番地　**電話大阪(371)1333番**



第二工場

浪建式

アルミサッシュ・ドアー
スチールサッシュ・ドアー
シャッター・オペレーター
パーカライジングの処理工場完成
— 製造販売 —

NANIWA
大正十四年
創業

日満ゴムタイル
全国總代理店
責任施工

浪速建材工業株式会社

本社、茨田工場　大阪市城東区茨田横堤　41 (931) 1171
野江工場　大阪市城東区野江中之町一丁目九番地 (931) 6824・4635
東京営業所・東京都中央区銀座東六丁目木挽館ビル六号館 607号室　電話　東京(541)4611番
福岡営業所・福岡市天神町三番地(サンビル内)電話　福岡 ④ 8462番
出張所・大分市栄町下市三一七番地電話　大分　1366番

COPPER-BOSUITAI
OAM
TRADE MARK

陸屋根防水には

特許 絶縁工法を

カッパー防水帯

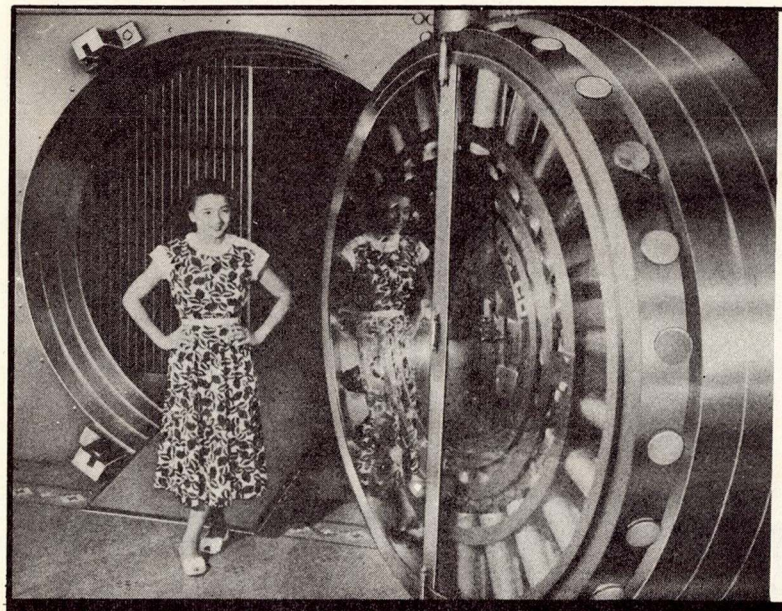
コーパータイト

特許 奥山式熱工法・冷工法綜合防水層

奥山化工業株式會社

東京都中央区銀座西8の3　TEL㊫2703～4・2370・4064・0264
名古屋出張所　名古屋市南区若草町33　TEL ㊽ 3660

●御申越次第カタログ進呈

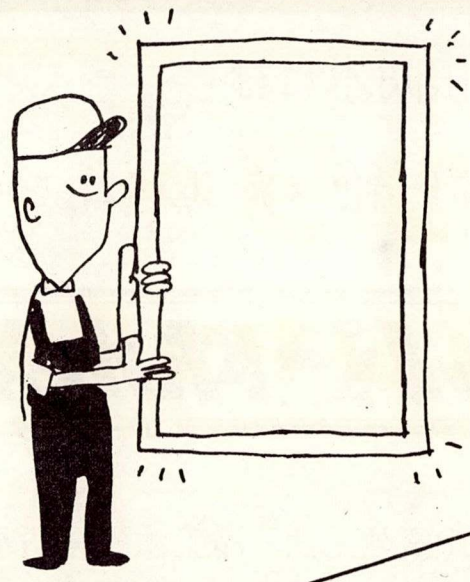


古い信用と
新しい技術

各種金庫扉
各種鋼製家具

寺西金庫工業所

大阪市北区北森町30番地　電話(231)　5888・4938・(361)6484



近代建築に….

大建の
アルミサッシ

住友軽金属工業株式会社と提携

■錆びないスチールサッシは
オートメーション焼付塗装ラインに依る
大建の2重焼付塗装で
■部材で1回、成品で1回

大阪建材工業株式会社

本社工場　堺市松屋町1の6 Tel 堺(3)5241～9
大阪営業所　大阪市南区九郎右衛門町21 Tel (211)0836～9
名古屋営業所　名古屋市東区東新道町2の7 Tel 名(97)7264
東京事務所　東京都千代田区平河町1の2 Tel 東京(301)1248

日本建築協会優良證明

セメント増強防水剤



ウォータイトB号

株式会社 日本セメント防水剤製造所

本　社　兵庫県宝塚市高台上の池北28－1　電話　宝塚（6）2153
大阪事務所　大阪市東区船越町2－31（船越ビル）　電話（941）2626（直通）
出張所電話　東京（431）0874・名古屋㊷1331
ウォータイト式防水工事　仙台③0721・札幌⑤7171
代行店電話　大三工業 高松②8697 安藤工事　福岡③5765
豊永建材　広島④3567

仕様書型録贈呈

紫綬褒章に輝く

責任・施工・請負

JIS合格モルタルコンクリート用

特許特マノール防水剤

特許マノール急結剤　特許マノール接着剤

八幡メタルホームKK推奨品

株式会社 油脂化工社

本社 東京都品川区二葉町1－441　電話東京(781) 1715
取締役社長 矢中龍次郎　大阪営業所 大阪市東成区西今里町2－48 電話(971)4765・0063

防火シヤッター

甲種

乙種

パイプシヤッター

電動式・手動式・バランス

株式会社 日本シヤッター製作所

本社工場　大阪市東淀川区田川通6丁目36番地　電話 大阪(301)3656～9番
東京工場　川崎市新丸子東3丁目1159番地　電話中原局(047)6135～7番
九州工場　福岡県粕屋郡粕屋町仲原新屋2727　電話 福岡(65) 4779番
名古屋支店　名古屋市中川区福川町1－1　電話名古屋(36)4351～2番
高松営業所　高松市丸ノ内10番地(共同ビル内)　電話 高松 2 4 0 0 8番
岡山営業所　岡山市白山下777　電話 岡山 3 3 5 2 4番
高知営業所　高知市西蛸屋町10番地　電話 高知 2 7 3 4 9番
神戸営業所　神戸市生田区加納町3－2　電話 神戸(39)2650番

（呈カタログ・資料）

代行販売店

中博光商店　札幌市北1条通東1丁目(札幌)　電話 代表(241)2181番
理研興業株式会社　小樽市色内5丁目5番地　電話(2)4872・3658・7523番
協建材料株式会社　釧路市新川町1丁目(北観ビル2階)　電話(2)2165～6番
栄進鉄工所　青森市大浜通り4丁目409　電話 (2) 8553番
共野鋼材株式会社　盛岡市北松尾町3番8号　電話 (2) 3628・4615番
仙本金属株式会社　仙台市小鶴新田字東裏8番地　電話 (2)2381～5番
福川商店　福島市小倉寺字東裏8番地　電話代表(5)4101番
水見金属株式会社　松江市朝日町製油工場　電話(3)2214・5459番
富士金属株式会社　仙台市大町1丁目2番3番地　電話(3)0134・2・4647番
〃　小倉出張所　小倉市城野町722の1　電話 (5) 3673番
〃　長崎出張所　長崎市上西山町1の9　電話 (2) 0890番
太石産業株式会社　八幡市浅町20の11　電話(61)1195～6番
小村金物株式会社　唐津市浜玉町5708番地　電話代表6550～3番
〃　熊本支店　熊本市紺屋町1丁目30　電話 (2)1231・4684番
田中鉄工株式会社　札幌市北16条西1丁目2　電話(2)1221番
小川建材店　(富山市安住町24番地)　電話 (2) 0897番
橋本工作所　福島県郡山市北町16　電話 郡山 2630番

昭和二十四年三月十九日
第三種郵便物認可
昭和三十七年九月二十日印刷
昭和三十七年九月廿五日発行
（毎月廿五日発行）

総てのビルに住宅に法定不燃建材を

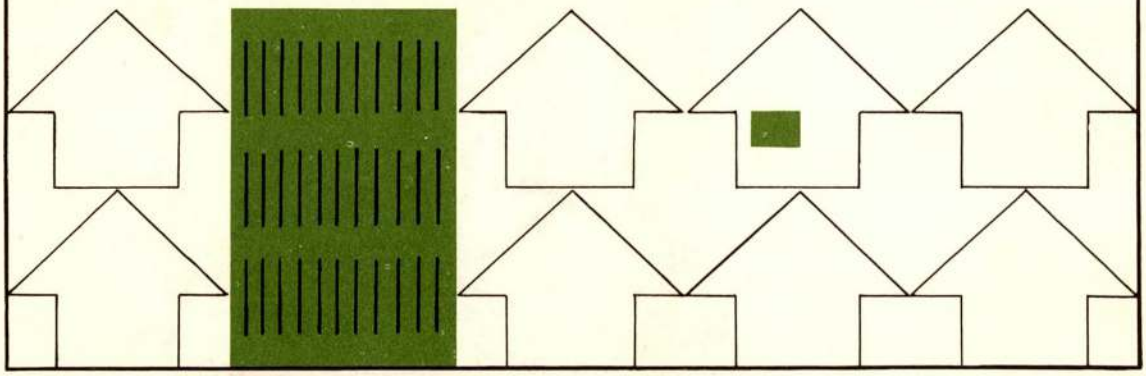
朝日フレキシブルボード
姉妹品　朝日カラーボード

朝日スレート
大浪7.5山・小浪

吹付石綿 **朝日プロベスト**

通産省認定 不燃 NO. 3012

ASK
朝日石綿工業株式会社
大阪営業所　大阪市北区神山町四六 電話大阪(341) 7236 代表～9 2095 夜間専用
本　　社　東京銀座七
営 業 所　東京、横浜、名古屋、岡山、新居浜、門司、札幌
工　　場　東京、横浜、山梨、名古屋、大阪、岡山、門司、宮城



三星の床材
ソフトンタイル

株式会社　木下謹三商店
大阪市西区江戸堀南通5ノ35
電話(441) 5408・5486

株式会社　久保商店
大阪市北区真砂町5
電話(341) 0207～8・4836～7

三友工業株式会社大阪営業所
大阪市西区南堀江大通1の19　電話(541) 6161～4

合名会社　利倉幸商店
大阪市南区長堀橋筋2ノ20(道頓堀電停前)
電話　(211) 0571～4
京都営業所　京都市中京区河原町夷川下ル　電話 ㉓ 3299

和泉産業株式会社
大阪市南区日本橋筋2ノ36
電話(631)0137 (641)3286・7335

石井建材有限会社
神戸市兵庫区荒田町1
電話 ⑤ 2697・2140

タテバヤシ商店
京都市下京区大宮通四条下ル　電話 ㉞ 4468

岡田建材株式会社
名古屋市西区西菊井町2ノ12
電話 ㊸ 1021・2057・7464

株式会社　名建商会
名古屋市中区宮出町41ノ2
電話 ㉔ 1329・2106・2817

日東物産株式会社
本　社・名古屋中区東瓦町39　電話 ㉔ 6176～9
岐阜出張所・岐阜市竹屋町27　電話 ③ 2261・2360

青盛建材株式会社
本　社・広島市鉄砲町108　電話 ② 2281～4
岡　山・岡山市東田町3　電話 ② 7911・8169
福　岡・福岡市万行寺前町14　電話 ② 1255～6

関西三星タイル会員

売価　一部　金百八十円（送料共）

ご入会のお申込は……
「建築と社会」発行所　社団法人 日本建築協会 大阪市東区北浜3－37　電話大阪(231)9648・9649・9640
振替口座大阪39975番